

2021年度

事業実績報告書

< 法人本部 >

< 障がい者施設 >

【北広島リハビリセンター】

北広島リハビリセンター療護部

北広島リハビリセンター診療部

のびのびファイン

【地域サポートセンターみなみ】

障がい福祉サービス事業所みなみ

障がい児通所支援事業所みなみ

障がい者生活支援センターみらい

< 高齢者施設 >

【北広島地域サポートセンター四恩園】

北広島リハビリセンター特養部四恩園

北広島ショートステイ四恩園

北広島デイサービスセンター四恩園

デイホームさとみ

デイホームかたる

北広島団地地域交流ホームふれて

北広島市みなみ高齢者支援センター

【北広島団地地域サポートセンターともに】

北広島ホームヘルプサービスステーション四恩園

北広島居宅介護支援事業所四恩園

北広島訪問看護ステーション四恩園

北広島グループホーム四恩園

北広島複合型サービス四恩園

サービス付き高齢者向け住宅しおん

目 次

基本理念	… 1	【高齢者施設関係】	
2021年度社会福祉法人北海長正会事業実績	… 2	1. 運営管理 (1)職員の状況	… 60
法人役員等名簿 (2022年3月31日現在)	… 4	(2)職員研修状況	… 62
理事会・評議員会・監事会開催状況	… 5	2. 事業実施状況	… 64
経営委員会 (経営会議) 開催状況	… 10	(1)特養部 1)施設サービス利用者状況	… 64
運営委員会 (幹部会議) 開催状況	… 14	2)施設サービス行事等実施状況	… 67
サービス検討委員会 (障がい者施設) 開催状況	… 16	3)ボランティア受入状況	… 68
サービス検討委員会 (高齢者施設) 開催状況	… 17	4)四恩園面会者数	… 68
2021年度資金収支決算報告書	… 18	5)家族ボランティア報告	… 68
【障がい者施設関係】		3. 高齢者施設要介護度別利用者状況	… 69
1. 運営管理 (1) 職員の状況	… 22	1)特養部四恩園	… 69
(2) 職員研修実施状況	… 25	2)短期入所生活介護	… 70
(3) ボランティア受入状況	… 27	3)デイサービスセンター四恩園	… 71
(4) 面会者状況	… 27	4)デイホームさとみ	… 72
(5) 施設見学等受入状況	… 28	5)デイホームかたる	… 73
(6) 実習生 (研修生) 受入状況	… 28	6)居宅介護支援事業所四恩園	… 74
(7) 2021年度施設行事等実施状況	… 29	7)グループホーム四恩園	… 75
2-1. 利用者支援状況 (療護部)	… 30	8)ホームヘルプ サービスステーション四恩園 (介護保険制度)	… 76
2-2. 利用者支援状況 (短期入所)	… 33	9)ホームヘルプ サービスステーション四恩園 (介護保険制度・定期巡回)	… 77
2-3. A D L 状況	… 34	10)ホームヘルプ サービスステーション四恩園類型別 (自立支援法)	… 78
2-4. 食事量形態別食数	… 35	11)訪問看護ステーション四恩園	… 79
2-5. 院外受診状況表	… 36	12)複合型サービス四恩園	… 80
2-6. 理学療法実施状況	… 37	13)サービス付き高齢者向け住宅	… 81
2-7. 作業療法実施状況	… 38	・北広島市みなみ高齢者支援センター 相談実績報告①	… 82
2-8. 言語療法実施状況	… 38	・北広島市みなみ高齢者支援センター 相談実績報告②	… 83
2-9. 自助具制作状況	… 38	4-1. ふれて・ともにコンディショニング体操・スマホ相談	… 84
2-10. 外来患者月別実績表	… 39	4-2. ふれて・ともにミニ講座動画一覧表	… 85
3. 在宅福祉サービス事業実績状況	… 39	4-3. 地域交流ホームふれて 来場者数	… 86
4-1. 利用者支援状況 (障がい福祉サービス)	… 40	5. 地域サポートセンターともに地域交流スペース利用状況	… 87
4-2. 利用者支援状況 (障がい児通所支援)	… 42	6. 高齢者施設各課・委員会 事業総括	… 88
5. 障がい者生活支援センターみらい事業実績状況	… 43	7. 2021年度高齢者施設リスクマネジメント結果	… 101
6-1. リスクマネジメント報告 (療護部)	… 46		
6-2. リスクマネジメント報告 (福祉サービス・障がい児通所)	… 47		
7. 障がい者施設各課・委員会 事業総括	48		

基 本 理 念

施設の信条	< 信 頼 >	< 恕(思いやり) >	< 和 >
-------	---------	-------------	-------

社会福祉法人北海長正会は、「ノーマライゼーションの理念」と「自立支援」を基調とし、施設サービス及び在宅サービスの機能を有効に活用し、お客様本位のサービスの提供により要援護者の「基本的人権」「人間としての尊厳」「自己実現」が保たれ、サービス機能の向上を図り、地域の福祉サービスの拠点として一人一人が生きがいを持ち、心豊かな安心した生活が送れるよう、「生活の質」の充実に努めることを基本理念とします。

基本理念を形骸化させないため、職員は施設の信条と共に次の6項目を実践します。

1. [お客様に喜んでもらえるように]

私たちは、お客様本位のサービス提供を実践し「かかりつけ施設」としての信頼を高め、お客様に喜んでもらえるよう誠心誠意努めます。

1. [お客様の役に立てるように]

私たちは、福祉倫理・知識・技術の修得を怠ること無く、自己啓発に励み、お客様の役に立てるようその向上に努めます。

1. [地域に求められる資源として]

私たちは、サービスが地域の方々の生活を支え、無くてはならない資源として求められるサービスを提供できるようその実践に努めます。

1. [力が出る「ほうれんそう」]

私たちは、お客様の役に立つために、一人一人の力を全体の力とするため報告・連絡・相談を徹底しチームワークの結束に努めます。

1. [地域の資源の活用とつながり]

私たちは、お客様のニーズ充足のために関係機関・職種との連携に努め、地域の資源を活用し必要なサービスの提供に努めます。

1. [信頼は接し方から]

私たちは、「同じ目線の高さ」「さわやかなあいさつと笑み」「声がけ」「聞き手に回る」お客様との日々の接し方が信頼を生むことを知り、その実践に努めます。

2021 年度主要課題について

1. 法人を取り巻く情勢と課題

(1) 法改定に向けた取り組み

2021年度、3年毎の制度改正が行われた。障害者総合支援法においては第6期目、介護保険制度においては第8期目にあたる。当法人の主たる事業は制度内事業であるので、改正の背景や主旨、各制度に新たに盛り込まれた内容を理解し取り組んでいかなければならない。当法人では中長期計画となる「3ヶ年アクションプラン」を策定している。第3期アクションプラン（2022～2023年度）の策定には、国、北広島市の動向や地域共生社会の実現のための背景等に沿ったもの計画に盛り込んだ。各年度の事業計画と併せて実践し、点検・修正をすることをとした。

(2) 新型コロナウイルス感染症への取り組み

当法人では、2021年5月に入所されているお客様と職員がコロナウイルスに感染する事態となったが幸いにもクラスターには至らなかった。法人ではお客様、職員へのワクチン接種、コロナウイルスを持ち込まないための感染拡大防止策、お客様への面会や地域交流事業の禁止（休止）・再開、クラスター化した他法人への職員応援派遣などあらゆる対策を講じた。コロナ禍で人と人との繋がりが断たれた中、お客様、ご家族様、地域住民の皆様から、面会や交流事業の再開をした際に「久しぶりに家族と会えた」、「地域の皆さんと触れ合えた」という喜びの言葉を頂いた。このことは私たちの事業が「生きる喜び」を大切にしなければならないことを再確認させた出来事であった。いかなるなる感染症も「持ち込まない・拡げない・持ち出さない」を基本に法人が一丸となって取り組んでいかなければならない。

(3) 感染症や自然災害への対応力強化

北海道では大きな自然災害はなく建物やインフラに甚大な被害を受けることはなかった。むしろ新型コロナウイルスによる感染が道内各地に拡がり、医療機関にとどまらず社会福祉施設（事業所）でクラスターが長期化し、通常の事業継続が困難となる状況を目のあたりにした。国は2021年度の改正で、感染症対策の強化、頻発する自然災害などを想定した業務継続のための計画の策定を盛り込んだガイドラインを2024年までに作成することを義務付けた。法人並びに法人委員会組織である感染対策衛生委員会・防災対策委員会が中心となって感染・災害に備え準備しておくべきことや発生時の対応について検討を進める。

2. 法人事業の課題

(1) 障がい者施設北広島リハビリセンターの事業再構築

2021年4月、障がい者施設北広島リハビリセンターは新たなスタートを切った。法人設立以来、障がい者の社会復帰の役割を担ってきた更生部事業を廃止し、入所支援事業（療護部）一事業と市内高齢者の通所事業（介護予防事業／地域密着型通所介護）の両輪による事業体系とした。移行1年目となった本年はそれぞれの事業をいち早く軌道に乗せ安定した財政基盤を確立することを目標にした。療護施設は施設入所者や短期入所者において新規獲得が見られたが、更に入所稼働率も上げていくには入院者を減らす取り組みと介護職員の確保が課題となった。通所事業は介護予防事業と地域密着型通所介護事業それぞれ利用者が増加し2022年4月からは事業の効率性と収益性の向上のため両事業を一体的に行う。2021年度では入所事業、通所事業の事業経常収支差額は2020年度と比較するとそれぞれ改善されたが、2022年度4月から組織体制の見直しにより更なる改善を目指す。

（２）地域サポートセンター四恩園の大規模改修工事に向けて

地域サポートセンター四恩園（特別養護老人ホーム・通所介護）の大規模改修工事は北海道が示す大規模修繕工事整備計画の採択条件（築 30 年）を満たしていないことから対象外となった。採択条件（築 30 年）を満たすのは 2025 年（令和 7 年）4 月 1 日以降となり、早くても着工は 2026 年（令和 8 年）まで待たなければならない。地域サポートセンター四恩園では近年、給水・給湯配管、暖房配管、浴槽設備、厨房設備等に老朽化に伴う不具合が生じていた。これらの修理・更新についてはお客様（入所・通所）の生活に大きな影響がないよう応急的に対応していく。

３．２０２１年度決算状況概要

２０２１年度決算における収益状況は当法人の主力財源となる介護保険事業収益が前年度から約 0.3 %の増加となる一方、障害福祉サービス等事業収益が約 3.7 %減少したことにより法人全体でのサービス活動収益は前年度を約 2.1 %下回る実績となっている。

当該年度の収益に係る特筆すべき特徴としては前年度末に障がい者支援施設の北広島リハビリセンター更生部を廃止し、同一施設種別である北広島リハビリセンター療護部に移管した形で単独運営していることにある。このことで障がい福祉サービス等事業収益は移管前の水準より約 32,000 千円が減少する結果となっている。今後はこの初年度の実績を踏まえて段階的に利用水準を引き上げて、まずは移管前の収益状況に近づけていくことが課題であると捉えている。その他としては２０２１年度のコロナ禍における運営の中で特に上半期にみられた緊急事態措置やまん延防止等重点措置の影響により通所系・訪問系事業の利用稼働率が低下し、収益が大きく下落したことが挙げられる。実績としては特に高齢者施設の通所系事業に収益の減少が顕著に現れた年度であるといえる。一方で対応するサービス活動費用は前年度から約 4.3 %の減少で推移している。特に人件費が約 5.1 %大きく減少した結果となっている。上半期において職員の退職が増えたことによる職員給料・職員賞与及び法定福利費の減少等が主な要因である。その他の特徴的な所見としては経常経費の内、重油・車両等の燃料費が社会情勢の変化と共に大きく増加したことが挙げられる。また２０２１年度は資金面での措置として障がい者施設における運転資金として保有する積立資産から一時的に 29,000 千円を取崩した後、一部戻入を行いながら最終的には 18,000 千円を補填した結果となっている。本年度決算として資金収支計算上の当期資金収支差額は 6,452 千円となり、事業活動計算上の当期活動増減差額は△2,999 千円を計上したことで前期より純資産を 30,059 千円減少させた実績となっている。

次年度でも引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策をさらに強化し、安心して利用できる体制の構築が急務である。財政面においても利用稼働率を引き上げて増収を図ること、さらには経常経費の見直しや冗費の抑制を行いながら事業資金の維持はもとより将来的な設備投資に向けた資金が確保できるよう取り組むことにしたい。

法人役員等名簿

【理事・監事】 < 理事:7名、監事:2名 >

2022年3月31日現在

	役職名	氏名	初就任年月日	今期(第24期)任期	備考
1	理事長	三瓶 徹	2000.10.18	2021.6.24～※	代表権有 2018.8.30理事長就任
2	常務理事	中川 浩一	2016.10.18	2021.6.24～※	
3	理事	中村 琢哉	2010.10.18	2021.6.24～※	
4	理事	石黒 絵里	2010.10.18	2021.6.24～※	
5	理事	對馬 伸泰	2016.10.18	2021.6.24～※	
6	理事	神部 健史	2016.10.18	2021.6.24～※	
7	理事	長澤 邦彦	2019. 6.20	2021.6.24～※	
1	監事	高 畠 徹	2017. 4. 1	2021.6.24～※	
2	監事	前田 泰則	2016.10.18	2021.6.24～※	

※選任後2年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

【評議員】 < 評議員:8名 >

2022年3月31日現在

	氏名	初就任年月日	今期(第10期)任期	備考
1	安宅 鋭治	2010. 4. 1	2021. 6. 24～※	
2	姉崎 重延	2010.10.18	2021. 6. 24～※	
3	小江 久恵	2008. 4. 1	2021. 6. 24～※	
4	河井 芳樹	2017. 4. 1	2021. 6. 24～※	
5	酒井 喜代司	2008. 4. 1	2021. 6. 24～※	
6	富田 政義	2002. 4. 1	2021. 6. 24～※	
7	野村 幸宏	2017. 4. 1	2021. 6. 24～※	
8	吉田 俊文	2010. 4. 1	2021. 6. 24～※	

※選任後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

【評議員選任解任委員】 < 委員5名 >

2022年3月31日現在

	氏名	初就任年月日	今期(第2期)任期	備考
1	高 畠 徹	2017. 4. 1	2021.6.24～ ※	法人 監 事
2	前田 泰則	2017. 1.12	2021.6.24～ ※	法人 監 事
3	市川 茂春	2017. 1.12	2021.6.24～ ※	外部 委員
4	三木 千晶	2017. 1.12	2021.6.24～ ※	外部 委員
5	齊藤 久男	2017. 1.12	2021.6.24～ ※	法人本部事務局

※選任後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

【苦情解決第三者委員】 < 障がい者施設:2名、高齢者施設:2名 >

2022年3月31日現在

	氏名	初就任年月日	今期(第11期)任期	備考
1	桂 靖 恵	2010. 4. 1	2020. 4. 1～2022. 3.31	障がい者施設担当
2	福原 淑子	2020. 4. 1	2020. 4. 1～2022. 3.31	障がい者施設担当
1	島谷 清張	2018. 4. 1	2020. 4. 1～2022. 3.31	高齢者施設担当
2	藤野 紀代子	2018. 4. 1	2020. 4. 1～2022. 3.31	高齢者施設担当

2021年度 理事会・評議員会・監事会開催状況

<理事会開催状況>

【第196回理事会】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策による決議の省略(みなし決議)

年月日 2021年6月8日付(全理事同意承認年月日・全監事確認年月日)

同意者 三瓶理事長 中川常務理事 中村理事 石黒理事 對馬理事 神部理事 長澤理事

確認者 高島監事 前田監事

提案者 三瓶理事長

記 録 中川常務理事

内 容 <決議事項>

1. 2020年度事業実績報告の審議について
2. 2020年度決算に係る計算書類及び財産目録の審議について
3. 2020年度決算に係る社会福祉充実残額の審議について
4. 2021年度第64回評議員会の招集について
5. 2021年度第2回評議員選任・解任委員会の招集について

<選任事項>

1. 第2期評議員選任・解任委員の選任について
2. 第10期評議員候補者の推薦について
3. 第24期法人役員候補者の推薦について

<報告事項>

1. 法人監事による内部監査報告について
2. 北広島リハビリセンター特養部四恩園の大規模改修工事について
3. 新型コロナウイルス感染症に伴う対策とその経過について

【第197回理事会】

日 時 2021年6月24日(木) 17:15 ～ 17:35

場 所 地域サポートセンターともに 活動室

出席者 三瓶理事長 中川常務理事 中村理事 石黒理事 神部理事 長澤理事
前田監事 他法人事務局員6名同席

欠席者 對馬理事 高島監事

内 容 <報告事項>

1. 2021年度第64回評議員会(定時評議員会)による次期役員の選任結果について

<選任事項>

1. 理事長及び常務理事の選任について

【第198回理事会】

日 時 2021年9月14日(火) 15:30 ～ 16:40

場 所 地域サポートセンターともに 活動室

出席者 三瓶理事長 中川常務理事 中村理事 石黒理事 對馬理事 神部理事 長澤理事
高島監事 前田監事 他法人事務局員6名同席

欠席者 なし

内 容 <決議事項>

1. 2021年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
2. 2021年度第65回評議員会の収集について

<報告事項>

1. 法人監事による内部監査報告について
2. 理事の職務執行状況報告について
3. 特養部四恩園の大規模改修工事について
4. 新型コロナウイルス感染症に伴う対応とその経過について

【第199回理事会】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策による決議の省略(みなし決議)

年月日 2021年12月7日付(全理事同意承認年月日・全監事確認年月日)
同意者 三瓶理事長 中川常務理事 中村理事 石黒理事 對馬理事 神部理事 長澤理事
確認者 高島監事 前田監事
提案者 三瓶理事長
記 録 中川常務理事
内 容 <報告事項>
1. 法人監事による内部監査報告について
2. 特養部四恩園の大規模修繕工事について
3. 新型コロナウイルス感染症に伴う対策について
4. 北広島居宅介護支援事業所四恩園の实地指導結果について

【第200回理事会】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策による決議の省略(みなし決議)

年月日 2022年3月8日付(全理事同意承認年月日・全監事確認年月日)
同意者 三瓶理事長 中川常務理事 中村理事 石黒理事 對馬理事 神部理事 長澤理事
確認者 高島監事 前田監事
提案者 三瓶理事長
記 録 中川常務理事
内 容 <決議事項>
1. 管理規則の一部改正について
2. 2021年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
3. 2022年度事業計画案の審議について
4. 2022年度法人会計各拠点区分収支予算案の審議について
5. 北広島市医療的ケア児・者受入促進事業の申請について
6. 介護職員処遇改善支援補助金の申請について
7. のびのびファイン(地域密着型通所介護)事業内容の変更について
8. 2021年度第66回評議員会の招集について
<報告事項>
1. 法人監事による内部監査報告について
2. 新型コロナウイルス感染症に伴う対策について
3. 障がい者生活支援センターみらいの实地指導結果について
4. 北広島市みなみ高齢者支援センターの实地指導結果について
5. 2022年度長期勤続職員の表彰について

<評議員会開催状況>

【第64回評議員会】

日 時 2021年6月24日(木) 15:00 ～ 16:10
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 安宅評議員 姉崎評議員 小江評議員 河井評議員 酒井評議員 富田評議員
野村評議員 吉田評議員
三瓶理事長 中川常務理事 神部理事 他法人事務局員6名同席
欠席者 なし
内 容 <決議事項>
1. 2020年度事業実績報告の審議について
2. 2020年度決算に係る計算書類及び財産目録の審議について
3. 2020年度決算に係る社会福祉充実残額の審議について
<選任事項>
1. 第24期法人役員(理事・監事)の選任について
<報告事項>
1. 第10期評議員の選任結果について
2. 北広島リハビリセンター特養部四恩園の大規模改修工事について
3. 新型コロナウイルス感染症に伴う対策とその経過について

【第65回評議員会】

日 時 2021年9月30日(木) 15:00 ～ 15:40
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 安宅評議員 姉崎評議員 小江評議員 河井評議員 酒井評議員 野村評議員
吉田評議員
三瓶理事長 中川常務理事 神部理事 他法人事務局員6名同席
欠席者 富田評議員
内 容 <決議事項>
1. 2021年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
<報告事項>
1. 特養部四恩園の大規模改修工事について
2. 新型コロナウイルス感染症に伴う対応とその経過について

【第66回評議員会】

日 時 2022年3月24日(木) 15:00 ～ 16:30
場 所 地域サポートセンターともに 活動室
出席者 安宅評議員 姉崎評議員 小江評議員 河井評議員 酒井評議員 富田評議員
野村評議員 吉田評議員
三瓶理事長 中川常務理事 神部理事 他法人事務局員6名同席
欠席者 なし
内 容 <決議事項>
1. 管理規則の一部改正について
2. 2021年度法人会計各拠点区分収支補正予算案の審議について
3. 2022年度事業計画案の審議について
4. 2022年度法人会計各拠点区分収支予算案の審議について
5. 北広島市医療的ケア児・者受入促進事業の申請について
6. 介護職員処遇改善支援補助金の申請について
7. のびのびファイナ(地域密着型通所介護)事業内容の変更について
<報告事項>
1. 第12期苦情解決第三者委員の選任結果について
2. 特養部四恩園の大規模修繕工事について
3. 新型コロナウイルス感染症に伴う対策について
4. 北広島居宅介護支援事業所四恩園の実地指導結果について
5. 障がい者生活支援センターみらいの実地指導結果について
6. 北広島市みなみ高齢者支援センターの実地指導結果について
7. 2022年度長期勤続職員の表彰について

<監事会(法人内部監査等)開催状況>

【第191回監事会(法人内部監査)】

日 時 2021年6月3日(木) 13:00 ~ 15:40
日 時 北広島リハビリセンター 会議室
出席者 高島監事 前田監事
立会者 中川常務理事 神部理事 他法人事務局員3名同席
欠席者 なし
内 容 ① 第196回理事会の議案内容確認
② 理事・評議員の職務執行状況(2021年1月~3月分)
③ 2020年度事業実績状況
④ 次期法人役員・評議員候補者の状況
⑤ 次期評議員選任・解任委員候補者の状況
⑥ 法人・施設運営及び管理状況(利用者処遇他)
⑦ 法令・定款・諸規程の整備及び遵守状況
⑧ 2020年度決算状況(計算書類・附属明細書・社会福祉充実残額他)
⑨ 会計処理状況(会計伝票・総勘定元帳・現金預金出納帳他)
⑩ 資産及び負債残高確認(現金預金、固定資産、積立資産、借入金他)
⑪ 各種証憑書類等の精査及び照合他
⑫ 利用者預り金の管理状況(残高、出納、記帳、保管方法等)
⑬ 契約関係全般
⑭ 新型コロナウイルス感染症に対する感染予防・拡大防止対策

【第192回監事会(法人内部監査)】

日 時 2021年9月6日(月) 14:00 ~ 16:20
場 所 北広島リハビリセンター 会議室
出席者 高島監事 前田監事
立会者 中川常務理事 神部理事 他法人事務局員4名同席
欠席者 なし
内 容 ① 第198回理事会の議案内容確認
② 理事・評議員の職務執行状況(2021年4月~6月分)
③ 法人・施設運営及び管理状況(利用者処遇他)
④ 法令・定款・諸規程の整備及び遵守状況
⑤ 会計処理状況(会計伝票・総勘定元帳・現金預金出納帳他)
⑥ 資産及び負債残高確認(現金預金、固定資産、積立資産、借入金他)
⑦ 各種証憑書類等の精査及び照合他
⑧ 利用者預り金の管理状況(残高、出納、記帳、保管方法等)
⑨ 新型コロナウイルス感染症に対する感染予防・拡大防止対策

【第193回監事会(法人内部監査)】

日 時 2021年11月30日(火) 14:00 ~ 16:30
場 所 北広島リハビリセンター 会議室
出席者 高島監事 前田監事
立会者 中川常務理事 神部理事 他法人事務局員5名同席
欠席者 なし
内 容 ① 第199回理事会の議案内容確認
② 理事・評議員の職務執行状況(2021年7月~9月分)
③ 運営施設における実地指導の状況
④ 法人・施設運営及び管理状況(利用者処遇他)
⑤ 法令・定款・諸規程の整備及び遵守状況
⑥ 会計処理状況(会計伝票・総勘定元帳・現金預金出納帳他)
⑦ 資産及び負債残高確認(現金預金、固定資産、積立資産、借入金他)
⑧ 各種証憑書類等の精査及び照合他
⑨ 利用者預り金の管理状況(残高、出納、記帳、保管方法等)
⑩ 新型コロナウイルス感染症に対する感染予防・拡大防止対策

【第194回監事会(法人内部監査)】

日 時 2022年3月1日(火) 14:00 ～ 16:40

場 所 北広島リハビリセンター 会議室

出席者 高島監事 前田監事

立会者 中川常務理事 神部理事 他法人事務局員4名同席

欠席者 なし

- 内 容
- ① 第200回理事会の議案内容確認
 - ② 理事・評議員の職務執行状況(2021年10月～12月分)
 - ③ 2021年度予算補正及び決算見込状況の確認
 - ④ 2022年度事業計画案及び当初予算案の確認
 - ⑤ 運営施設における実地指導の状況
 - ⑥ 法人・施設運営及び管理状況(利用者処遇他)
 - ⑦ 法令・定款・諸規程の整備及び遵守状況
 - ⑧ 会計処理状況(会計伝票、総勘定元帳、現金預金出納帳他)
 - ⑨ 資産及び負債残高確認(現金預金、固定資産、積立資産、借入金他)
 - ⑩ 各種証憑書類等の精査及び照合他
 - ⑪ 利用者預り金の管理状況(残高、出納、記帳、保管方法等)
 - ⑫ 新型コロナウイルス感染症に対する感染予防・拡大防止対策

経営委員会（経営会議）開催状況 2021年度実績

日 時 等	内 容
2021年4月21日（水） 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 4. 新型コロナウイルスワクチン接種について 5. 2021年度処遇改善加算の計画について <報告事項> 1. 社会福祉推進功労者に対する感謝状贈呈式について 2. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 3. 人事について 4. 在籍状況について 5. 3月の実績状況について 6. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 7. 各サービス事業の動向と課題
2021年5月26日（水） 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 賞与について 4. 新型コロナウイルス感染状況について 5. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 6. 新型コロナウイルスワクチン接種について 7. 2020年度処遇改善加算及び特別処遇改善加算の支給について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 3. 介護福祉士資格取得支援制度について 4. 人事について 5. 在籍状況について 6. 4月の実績状況について 7. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 8. 各サービス事業の動向と課題
2021年6月23日（水） 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 時間外勤務手当について 4. 新型コロナウイルス感染状況について 5. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 6. 新型コロナウイルスワクチン接種について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 3. 地域密着型運営推進会議の開催について 4. サービス検討委員会の開催について 5. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について 6. 人事等について 7. 在籍状況について 8. 5月の実績状況について 9. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 10. 各サービス事業の動向と課題

日 時 等	内 容
2021年7月28日(水) 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 2021年度予算収入執行率について 4. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 5. 新型コロナウイルスワクチン接種について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 3. 実地指導について(障がい福祉サービス事業所みなみ、居宅介護支援事業所四恩園) 4. 星槎道都大学介護職員初任者研修について 5. 人事について 6. 在籍状況について 7. 6月の実績状況について 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 9. 各サービス事業の動向と課題
2021年8月25日(水) 10:30～12:00 出席者 6名 欠席者 1名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 3. 実地指導について(障がい福祉サービス事業所みなみ(延期)、居宅介護支援事業所四恩園(書面)) 4. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について 5. 人事について 6. 在籍状況について 7. 7月の実績状況について 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 9. 各サービス事業の動向と課題
2021年9月28日(火) 9:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 北海道最低賃金の変更に伴う対応について 4. 新型コロナウイルスによる感染拡大防止策について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 3. 障がい者施設職員代表の欠員に伴う補充について 4. 障がい者施設各種委員会委嘱(補充)について 5. 障害福祉分野におけるロボット等導入事業補助金申請について 6. サービス検討委員会の開催について 7. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について 8. 人事等について 9. 在籍状況について 10. 8月の実績状況について 11. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 12. 各サービス事業の動向と課題

日 時 等	内 容
2021年10月27日(水) 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 賞与(12月)の支給について 4. 2021年度事業計画(上半期)ヒアリングについて 5. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 3. 法人事業概要について 4. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について 5. 人事について 6. 在籍状況について 7. 9月の実績状況について 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 9. 各サービス事業の動向と課題
2021年11月24日(水) 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. デイサービス四恩園、デイホームかたるの年末年始営業時間の変更について 4. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 5. 年末年始の勤務体制について 6. 拠点合同施設長会の開催について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について 3. 人事について 4. 在籍状況について 5. 10月の実績状況について 6. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 7. 各サービス事業所の動向と課題
2021年12月23日(木) 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 運営基準の見直しについて 4. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 延命措置に対する意思確認について 3. 第3期アクションプランの立案に向けて 4. 人事等について 5. 在籍状況について 6. 11月の実績状況について 7. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 8. 各サービス事業の動向と課題
2022年1月26日(水) 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 2022年度理事会・評議員会・監事会開催予定について 4. 第200回理事会・第66回評議員会開催に向けて 5. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 6. 介護職員処遇改善支援補助金について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 人事について 3. 在籍状況について 4. 12月の実績状況について 5. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況 6. 各サービス事業の動向と課題

日 時 等	内 容
2022年2月24日(水) 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 2022年度事業計画・第3期アクションプランの作成について 4. 認知症介護基礎研修受講に向けての法人対応について 5. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 6. 介護職員処遇改善支援補助金の支給について 7. 介護福祉士資格取得支援事業について <報告事項> 1. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 2. 2022年度長期勤続表彰について 3. 人事について 4. 在籍状況について 5. 1月の実績状況について 6. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況について 7. 各サービス事業の動向と課題
2022年3月23日(水) 10:30～12:00 出席者 7名 欠席者 0名	<検討事項> 1. 財務等の報告について 2. 法人事業委員会の進捗状況について 3. 2022年度法人各種委員会名簿(案)について 4. 北広島市保健福祉計画について 5. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 6. 管内社会福祉法人クラスター発生に伴う職員応援派遣について 7. 職員代表の選任について 8. サービス検討委員会の開催について 9. 星槎道都大学介護職員初任者研修開催に伴う対応について <報告事項> 1. 管理規則の変更について 2. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 3. 辞令等の交付日時について 4. 令和3年度障がい福祉サービス等報酬改定に伴う運営規程の見直しについて 5. 人事について 6. 在籍状況について 7. 2月の実績状況について 8. 事業別事故及びヒヤリハット等の状況について 9. 各サービス事業の動向と課題

運営委員会（幹部会議）開催状況 2021年度実績

日 時 等	内 容
2021年4月23日（金） 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 社会福祉法人北海長正会 3ヶ年アクションプラン（中長期計画）について 3. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 4. 新型コロナウイルスワクチン接種について 5. 令和3年度障がい福祉サービス等報酬改定に伴う運営規程の見直し等について 6. 2021年度処遇改善加算並びに特別処遇改善加算の計画について 7. 介護職員のシフト体制の見直しについて 8. 2021年度当法人の診療体制について 9. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 10. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について
2021年5月28日（金） 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 賞与について 3. 新型コロナウイルス感染状況について 4. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 5. 新型コロナウイルスワクチン接種について 6. 2020年度処遇改善加算及び特定処遇改善加算の支給について 7. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 8. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について
2021年6月28日（月） 10:00～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 人材育成システム推進委員会（2021年度人材育成考課の進捗状況）について 3. 時間外勤務手当について 4. 新型コロナウイルス感染状況について 5. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 6. 新型コロナウイルスワクチン接種について 7. 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたPCR検査の実施について 8. 障がい者施設グランドデザイン“夢・未来・感動”プロジェクト委員会進捗状況 9. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について
2021年7月30日（金） 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 2021年度予算収入執行率について 3. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 4. 新型コロナウイルスワクチン接種について 5. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 6. 実地指導について（障がい福祉サービス事業所みなみ・北広島居宅介護支援事業所四恩園） 7. 法人新規採用職員研修について 8. 星槎道都大学介護職員初任者研修について
2021年8月27日（金） 10:00～11:30 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 3. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 4. 実地指導について（障がい福祉サービス事業所みなみ（延期）・北広島居宅介護支援事業所四恩園（書面）） 5. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について
2021年9月29日（水） 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 2021年度事業計画（上半期）の反省について 3. 3ヶ年アクションプラン（第3期）の作成について 4. 北海道最低賃金の変更に伴う対応について 5. 新型コロナウイルスによる感染拡大防止策について 6. 障がい者施設職員代表の補充について 7. 障がい者施設各種委員会委員委嘱（補充）について 8. 「障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業」補助金申請について 9. サービス検討委員会の開催について 10. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について

日 時 等	内 容
2021年10月29日(金) 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 賞与(12月)の支給について 3. 2021年度事業計画(上半期)のヒアリング実施について 4. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 5. 障がい者施設等職員を対象にしたPCR検査の実施について 6. 北広島リハビリセンター特養部四恩園大規模改修工事について 7. インフルエンザワクチン接種について 8. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について
2021年11月26日(金) 9:30～11:00 出席者 14名 欠席者 1名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 3. 年末年始の勤務体制について 4. インフルエンザワクチン接種について 8. 第4回法人合同福祉セミナーの開催について
2021年12月24日(金) 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 運営基準の見直しについて 3. 2021年度新規採用職員研修について 4. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について 5. コロナワクチン(3回目)接種について 6. 延命措置に対する意思確認について 7. 高齢者施設アクションプラン立案に向けて
2022年1月28日(金) 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について ・各事業所における感染者、濃厚接触者、自宅待機等の状況について ・職員の自宅待機期間等の取り扱いについて ・うつさない・うつらないためのプラスワンについて ・新型コロナワクチン接種(3回目)について ・新型コロナウイルス感染症に伴う小学校休業等助成金の対応について 3. 介護職員処遇改善支援補助金について
2022年2月25日(金) 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 2022年度事業計画・第3期アクションプランヒアリングの開催について 3. 新型コロナウイルス感染拡大防止策について ・各事業所における感染者、濃厚接触者、自宅待機等の状況について ・感染者並びに濃厚接触者に対する自宅療養支援キットの支給について ・抗原検査キットを活用した検査の実施について ・北広島市におけるコロナ感染発生状況 4. 認知症介護基礎研修受講に向けての法人対応について 5. 介護職員処遇改善支援補助金の支給について 6. 介護福祉士資格取得支援について
2022年3月25日(金) 9:30～11:00 出席者 15名 欠席者 0名	<内容> 1. 事業の推移と財務等の報告について 2. 管理規則の変更について 3. 2022年度事業計画・第3期アクションプランヒアリングを終えて 4. 2022年度法人各種委員会名簿について 5. 北広島市保健福祉計画について 6. 新型コロナウイルスによる感染拡大防止策について ・各事業所における感染者、濃厚接触者、自宅待機等の状況について ・北海道内における「まん延防止等重点措置」解除後の今後の対応について 7. 職員代表の選任について 8. サービス検討委員会の開催について(障がい者施設・高齢者施設) 9. 辞令等の交付日時について

サービス検討委員会（障がい者施設）開催状況 2021年度実績

日 時	議 題
第8回サービス検討委員会 2021年4月28日（水） 14:00～14:45 ※新型コロナウイルス感染防止 対策により7名で開催 外部委員 4名（1名欠席） 職員 3名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 北広島リハビリセンター更生部 2) 北広島リハビリセンター療護部 3) 北広島リハビリセンター診療部 4) のびのびファイン 5) 障がい児通所支援事業所みなみ 6) 障がい福祉サービス事業所みなみ 7) 障がい者生活支援センターみらい 8) 障がい者施設共通事項 2. 新型コロナウイルス感染症の対応について 3. 次回委員会の開催予定について
第9回サービス検討委員会 2021年7月28日（水） 14:00～15:00 ※新型コロナウイルス感染防止 対策により9名で開催 外部委員 5名 職員 4名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 北広島リハビリセンター療護部 2) 北広島リハビリセンター診療部 3) のびのびファイン 4) 障がい児通所支援事業所みなみ 5) 障がい福祉サービス事業所みなみ 6) 障がい者生活支援センターみらい 7) 障がい者施設共通事項 2. 新型コロナウイルス感染症の対応について 3. 次回委員会の開催予定について
第10回サービス検討委員会 2020年10月28日（水） 14:00～14:50 出席者 9名 欠席者 6名 ※新型コロナウイルス感染防止 対策により9名で開催	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 北広島リハビリセンター療護部 2) 北広島リハビリセンター診療部 3) のびのびファイン 4) 障がい児通所支援事業所みなみ 5) 障がい福祉サービス事業所みなみ 6) 障がい者生活支援センターみらい 7) 障がい者施設共通事項 2. 次回委員会の開催予定について
第11回サービス検討委員会 2022年1月26日（水） ※新型コロナウイルス感染防止 対策による書面報告及び審議	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 北広島リハビリセンター療護部 2) 北広島リハビリセンター診療部 3) のびのびファイン 4) 障がい児通所支援事業所みなみ 5) 障がい福祉サービス事業所みなみ 6) 障がい者生活支援センターみらい 7) 障がい者施設共通事項 2. 新型コロナウイルス感染症の対応について 3. 次回委員会の開催予定について

サービス検討委員会（高齢者者施設）開催状況 2021年度実績

日 時	議 題
第83回サービス検討委員会 2021年4月22日（木） 13:30～14:40 出席者 7名 欠席者 3名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 地域サポートセンター四恩園 2) 地域サポートセンターともに 2. 外部委員からの意見 3. 入居待機状況及び入居判定委員会報告 4. 新型コロナウイルス感染症対応について 5. 次回委員会の開催予定について
第84回サービス検討委員会 2021年7月21日（木） 13:30～14:40 出席者 8名 欠席者 4名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 地域サポートセンター四恩園 2) 地域サポートセンターともに 2. 入居待機状況及び入居判定委員会報告 3. 新型コロナウイルス感染症対応について 4. 四恩園大規模改修工事について 5. 外部委員からの意見 6. 次回委員会の開催予定について
第85回サービス検討委員会 2021年10月21日（木） 13:30～14:40 出席者 17名 欠席者 3名	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 地域サポートセンター四恩園 2) 地域サポートセンターともに 2. 入居待機状況及び入居判定委員会報告 3. 外部委員からの意見 4. 次回委員会の開催予定について
第86回サービス検討委員会 2022年1月20日（木） ※新型コロナウイルス感染防止 対策による書面報告及び審議	<議題> 1. 各事業の実績状況について 1) 地域サポートセンター四恩園 2) 地域サポートセンターともに 2. 入居待機状況及び入居判定委員会報告 3. 外部委員からの意見 4. 次回委員会の開催予定について

2021年度資金収支決算報告書
(自) 2021年4月1日 (至) 2022年3月31日

No1

<法人本部・障がい者施設>

(単位 円)

収支区分及び科目	拠点区分	法人本部	療護部	のびのびファイン	診療部	小 計 ①	備 考
事業活動による収入							
介護保険事業収入				19,460,634		19,460,634	施設・居宅・地域密着型サービス等介護給付費
障害福祉サービス事業収入			439,690,754			439,690,754	生活介護・自立訓練・入所支援・居宅介護給付費
老人福祉事業収入						0	サービス付き高齢者向け住宅家賃・管理費・食費他
医療事業収入					16,549,232	16,549,232	外来診療・訪問介護療養費・予防接種委託事業費
その他の事業収入		1,908,000	1,552,494	33,839	331,226	3,825,559	北広島市委託事業費
研修事業収入						0	介護職員初任者研修事業受講料
経常経費寄附金収入						0	法人及び施設寄附金・寄附物品
受取利息配当金収入		67	247	9	24	347	預金利息
その他の収入		183,720	6,504,394		612,151	7,300,265	実習費、食費(利用者以外)、雑収入他
事業活動収入 計 ①		2,091,787	447,747,889	19,494,482	17,492,633	486,826,791	
人件費支出							
役員報酬支出		7,965,260				7,965,260	職員給与、諸手当
職員給料支出		5,917,120	180,222,430	12,091,599	3,066,503	201,297,652	職員給与、諸手当
職員賞与支出		1,213,500	32,929,629	2,144,790	702,000	36,989,919	職員期末手当
非常勤職員給与支出		2,429,008	71,087,929	1,919,097	3,554,732	78,990,766	臨時職員等賃金
派遣職員費支出						0	派遣職員委託費
退職給付支出			21,422,839	44,500	44,500	21,511,839	退職共済掛金
法定福利費支出		1,494,411	41,948,262	2,573,264	997,711	47,013,648	社会保険料事業主負担額
人件費 小計 A		19,019,299	347,611,089	18,773,250	8,365,446	393,769,084	
給食費支出			22,582,167			22,582,167	利用者給食材料
介護用品費支出			1,243,513			1,243,513	利用者直接処遇用介護用品購入費
医薬品費支出					1,436,425	1,436,425	診療用医薬品購入費
診療・療養等材料費支出					475,252	475,252	診療用消耗品等購入費
保健衛生費支出			835,726	8,219		843,945	利用者健診費
医療費支出						0	利用者医療機関診療費
被服費支出			2,246,244			2,246,244	利用者衣類・寝具等購入費
教養娯楽費支出			733,891			733,891	利用者行事、レクリエーション等開催諸経費他
日用品費支出						0	利用者現物給付日用品
水道光熱費支出			17,530,114	553,599	369,063	18,452,776	電気・ガス・水道料
燃料費支出			19,746,738	623,582	415,720	20,786,040	重油、灯油代
消耗器具備品費支出		67,804	1,756,382	287,974	59,945	2,172,105	利用者直接処遇消耗品、備品購入費
保険料支出						0	利用者損害保険料
賃借料支出			2,783,849			2,783,849	利用者処通用器具・備品等リース料
祭葬費支出						0	利用者葬祭費
車輦費支出			3,004,313	386,861	32,209	3,423,383	車輦燃料費、車輦検査費等
業務委託費支出						0	サービス付き高齢者向け住宅管理費返還
諸謝金支出		100,000	90,000			190,000	職員紹介謝礼
検査費支出					1,115,335	1,115,335	診療用検査費
雑支出			33,630		50,813	84,443	その他の事業費支出
事業費支出 小計 B		167,804	72,586,567	1,860,235	3,954,762	78,569,368	
福利厚生費支出		2,757,618	1,054,798	63,789	18,864	3,895,069	職員検診、福利事業諸費他
職員被服費支出			488,921	96,107	22,544	607,572	職員貸与制服、作業衣等購入費
旅費交通費支出		75,440	120,300	1,000		196,740	旅費、日当、外勤手当
研修研究費支出			41,000			41,000	研修会参加費
事務消耗品費支出		486,632	713,396	54,083	152,565	1,406,676	事務用品購入費
印刷製本費支出		753,720	1,041,976	254,793	44,220	2,094,709	印刷物作成費・製本費
水道光熱費支出						0	電気・ガス・水道料
燃料費支出						0	重油、灯油代
修繕費支出		26,400	4,066,929	201,312	46,200	4,340,841	建物・器具備品等修理費
通信運搬費支出		15,764	1,238,332	23,206	196,565	1,473,867	電話・FAX・切手・各種送達費
会議費支出						0	会議用茶菓子・食糧費
広報費支出		144,100	195,985			340,085	広告折込料、チラシ、広報誌作成他
業務委託費支出		2,812,700	3,459,173	57,142	137,092	6,466,107	清掃・洗濯・警備・除雪等委託費
手数料支出		112,313	104,382	242,260	5,500	464,455	振込料・申請手数料・各種代行手数料他
保険料支出		370,692	622,730	140,190	6,829	1,140,441	建物・設備損害保険料、職員損害保険料
賃借料支出		330,000	683,210	492,360	542,790	2,048,360	器具備品等リース料
土地・建物賃借料支出						0	土地及び建物等借入金
租税公課支出		287,874	132,262		53,010	473,146	印紙、自動車税他
保守料支出			3,973,158	6,405	247,729	4,227,292	建物及び各種機器等保守・点検料
渉外費支出		126,050	121,550			247,600	慶弔費、創設記念費等
諸会費支出		135,000	245,400	5,000	120,000	505,400	各種団体加盟会費・負担金
雑支出		1,507,785	254,803	15,471	129,720	1,907,779	その他の事務費支出
事務費支出 小計 C		9,942,088	18,558,305	1,653,118	1,723,628	31,877,139	
利用者負担軽減額						0	介護保険施設負担金軽減額
支払利息支出		117,743	258,527		2,838	379,108	借入金利息、リース債務利息
その他の支出						0	利用者等外給食費他
流動資産評価減等による資金減少額						0	利用者負担金徴収不能額
事業活動支出 計 ②		29,246,934	439,014,488	22,286,603	14,046,674	504,594,699	
事業活動資金収支差額 ③ (①-②)		△ 27,155,147	8,733,401	△ 2,792,121	3,445,959	△ 17,767,908	
施設整備等補助金収入						0	建物新築、改修等補助金
施設整備等寄附金収入						0	建物新築、改修等寄附金
施設整備借入金収入						0	建物新築、改修等資金借入金
固定資産売却収入						0	
施設整備等収入 計 ④		0	0	0	0	0	
設備資金借入金元金償還支出			5,520,000			5,520,000	福祉医療機構・銀行借入金元金返済
固定資産取得支出		163,750	1,100,000			1,263,750	固定資産新規取得額
固定資産売却・廃棄支出						0	固定資産廃棄処分額
ファイナンス・リース債務の返済支出			2,076,130		98,539	2,174,669	パソコン他設備機器リース元金返済
施設整備等支出 計 ⑤		163,750	8,696,130	0	98,539	8,958,419	
施設整備等資金収支差額 ⑥ (④-⑤)		△ 163,750	△ 8,696,130	0	△ 98,539	△ 8,958,419	
長期運営資金借入金収入						0	退職共済出資金、各種積立金取崩額
積立資産取崩収入			42,743,955			42,743,955	退職共済出資金、各種積立金取崩額
事業区分間繰入金収入		560,000		900,000		1,460,000	事業区分間の資金繰入額(内部取引)
拠点区分間繰入金収入		40,755,000		2,500,000		43,255,000	拠点区分間の資金繰入額(内部取引)
その他の活動による収入						0	長期預り金収入(入居者敷金)
その他の活動収入 計 ⑦		41,315,000	42,743,955	3,400,000	0	87,458,955	
長期運営資金借入金元金償還支出		9,984,000				9,984,000	退職共済出資金、各種積立金取崩額
積立資産支出		190,140	17,395,245	553,320	119,460	18,258,165	退職共済出資金、各種積立金取崩額
事業区分間繰入金支出					1,330,000	1,330,000	事業区分間の資金繰入額(内部取引)
拠点区分間繰入金支出		3,800,000	24,022,000			27,822,000	拠点区分間の資金繰入額(内部取引)
その他の活動による支出					511,920	511,920	
その他の活動支出 計 ⑧		13,974,140	41,417,245	553,320	1,961,380	57,906,085	
その他の活動資金収支差額 ⑨ (⑦-⑧)		27,340,860	1,326,710	2,846,680	△ 1,961,380	29,552,870	
当期資金収支差額合計 ⑩ (③+⑥+⑨)		21,963	1,363,981	54,559	1,386,040	2,826,543	
前期末支払資金残高 ⑪		8,059,890	61,267,957	△ 6,491,443	3,366,524	66,202,928	
当期末支払資金残高 ⑫ (⑩+⑪)		8,081,853	62,631,938	△ 6,436,884	4,752,564	69,029,471	

2021年度資金収支決算報告書
(自) 2021年4月1日 (至) 2022年3月31日

No2

<法人本部・障がい者施設>

(単位 円)

収支区分及び科目	拠点区分	障がい福祉サービス	障がい児通所支援	生活支援	小計②	合計①+②	備考
事業活動による収入							
介護保険事業収入					0	19,460,634	施設・居宅・地域密着型サービス等介護給付費
障害福祉サービス事業収入		87,426,821	24,118,496	45,153,640	156,698,957	596,389,711	生活介護・自立訓練・入所支援・居宅介護他給付費
老人福祉事業収入					0	0	サービス付き高齢者向け住宅家賃・管理費・食費他
医療事業収入					0	16,549,232	外来診療・訪問介護療養費・予防接種委託事業費
その他の事業収入		145,000	88,000	12,000	245,000	4,070,559	北広島市委託事業費
研修事業収入					0	0	介護職員初任者研修事業受講料
経常経費寄附金収入					0	0	法人及び施設寄附金、寄附物品
受取利息配当金収入		27	17	27	71	418	預金利息
その他の収入		712,778	1,671,300		2,384,078	9,684,343	実習費、食費(利用者以外)、雑収入他
事業活動収入 計①		88,284,626	25,877,813	45,165,667	159,328,106	646,154,897	
人件費支出							
役員報酬支出					0	7,965,260	職員給与、諸手当
職員給料支出		30,362,133	7,492,955	22,357,487	60,212,575	261,510,227	職員給与、諸手当
職員賞与支出		6,333,073	1,398,529	4,265,130	11,996,732	48,986,651	職員期末手当
非常勤職員給与支出		26,150,525	3,911,560	1,950,575	32,012,660	111,003,426	臨時職員等賃金
派遣職員費支出					0	0	派遣職員委託費
退職給付支出		3,022,040	44,500	133,500	3,200,040	24,711,879	退職共済掛金
法定福利費支出		8,148,556	1,623,840	4,551,076	14,323,472	61,337,120	社会保険料事業主負担額
人件費 小計 A		74,016,327	14,471,384	33,257,768	121,745,479	515,514,563	
給食費支出		2,634,934			2,634,934	25,217,101	利用者給食材料
介護用品費支出					0	1,243,513	利用者直接処遇用介護用品購入費
医薬品費支出					0	1,436,425	診療用医薬品購入費
診療・療養等材料費支出					0	475,252	診療用消耗品等購入費
保健衛生費支出		67,496	13,483		80,979	924,924	利用者健診費
医療費支出		530			530	530	利用者医療機関診療費
被服費支出					0	2,246,244	利用者衣類・寝具等購入費
教養娯楽費支出		346,308	74,338		420,646	1,154,537	利用者行事、レクリエーション等開催諸経費他
日用品費支出					0	0	利用者現物給付日用品
水道光熱費支出		4,862,329	1,022,888	375,064	6,260,281	24,713,057	電気・ガス・水道料
燃料費支出		1,449,091	282,286	150,568	1,881,945	22,667,985	重油、灯油代
消耗器具備品費支出		1,038,059	165,432	38,230	1,241,721	3,413,826	利用者直接処遇消耗品、備品購入費
保険料支出			2,700		2,700	2,700	利用者損害保険料
賃借料支出		1,449,252		941,537	2,390,789	5,174,638	利用者処遇用器具・備品等リース料
葬祭費支出					0	0	利用者葬祭費
車検費支出		2,892,590	784,627	189,588	3,866,805	7,290,188	車輛燃料費、車輛検査費等
業務委託費支出					0	0	サービス付き高齢者向け住宅管理費返還
諸謝金支出					0	190,000	職員紹介謝礼
検査費支出					0	1,115,335	診療用検査費
雑支出			814,834		814,834	899,277	その他の事業費支出
事業費支出 小計 B		14,740,589	3,160,588	1,694,987	19,596,164	98,165,532	
福利厚生費支出		313,669	72,329	89,384	475,382	4,370,451	職員検診、福利事業諸費他
職員被服費支出		118,404	14,366		132,770	740,342	職員給与・制服、作業衣等購入費
旅費交通費支出				20,580	20,580	217,320	旅費、日当、外勤手当
研修研究費支出		10,000		66,500	76,500	117,500	研修会参加費
事務消耗品費支出		132,654	29,990	43,274	205,918	1,612,594	事務用品購入費
印刷製本費支出		342,582	5,940	168,732	517,254	2,611,963	印刷物作成費・製本費
水道光熱費支出					0	0	電気・ガス・水道料
燃料費支出					0	0	重油、灯油代
修繕費支出		661,444			661,444	5,002,285	建物・器具備品等修理費
通信運搬費支出		434,702	104,129	885,530	1,424,361	2,898,228	電話・FAX・切手・各種発送費
会議費支出					0	0	会議用茶菓子・食糧費
広報費支出					0	340,085	広告折込料、チラシ、広報誌作成他
業務委託費支出		1,894,172	89,580	47,778	2,031,530	8,497,637	清掃・洗濯・警備・除雪等委託費
手数料支出		273,582	108,017	10,224	391,823	856,278	振込料・申請手数料・各種代行手数料他
保険料支出		320,934	81,557	96,377	498,868	1,639,309	建物・設備損害保険料、職員損害保険料
賃借料支出		755,325	40,425	57,300	853,050	2,901,410	器具備品等リース料
土地・建物賃借料支出					0	0	土地及び建物等借用費
租税公課支出		5,945	68,490	1,511	75,946	549,092	印紙、自動車税他
保守料支出		838,710	145,728	77,722	1,062,160	5,289,452	建物及び各種機器等保守・点検料
渉外費支出		25,000		30,000	55,000	302,600	慶弔費、創設記念費等
諸会費支出		6,000	30,000		36,000	541,400	各種団体加盟会費・負担金
雑支出		3,456			3,456	1,911,235	その他の事務費支出
事務費支出 小計 C		6,136,579	790,551	1,594,912	8,522,042	40,399,181	
利用者負担軽減額					0	0	介護保険施設負担金軽減額
支払利息支出		666,809	270,691	14,275	951,775	1,330,883	借入金利息、リース債務利息
その他の支出					0	0	利用者等外給食費他
流動資産評価減等による資金減少額					0	0	利用者負担金徴収不能額
事業活動支出 計②		95,560,304	18,693,214	36,561,942	150,815,460	655,410,159	
事業活動資金収支差額③(①-②)		△ 7,275,678	7,184,599	8,603,725	8,512,646	△ 9,255,262	
施設整備等による収入							
施設整備等補助金収入					0	0	建物新築、改修等補助金
施設整備等寄附金収入					0	0	建物新築、改修等寄附金
施設整備借入金収入					0	0	建物新築、改修等資金借入金
固定資産売却収入					0	0	
施設整備等収入 計④		0	0	0	0	0	
設備資金借入金元金償還支出		5,623,200	2,296,800		7,920,000	13,440,000	福祉医療機構・銀行借入金元金返済
固定資産取得支出					0	1,263,750	固定資産新規取得
固定資産除却・廃棄支出					0	0	固定資産廃棄処分
ファイナンス・リース債務の返済支出		335,047	78,834	946,090	1,359,971	3,534,640	パソコン他設備機器リース元金返済
施設整備等支出 計⑤		5,958,247	2,375,634	946,090	9,279,971	18,238,390	
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)		△ 5,958,247	△ 2,375,634	△ 946,090	△ 9,279,971	△ 18,238,390	
その他の活動による収入							
積立資産取崩収入		2,294,900			2,294,900	2,294,900	退職共済出資金、各種積立金取崩額
事業区分間繰入金収入					0	1,460,000	事業区分間の資金繰入額(内部取引)
拠点区分間繰入金収入		12,300,000			12,300,000	55,555,000	拠点区分間の資金繰入額(内部取引)
その他の活動による収入 計⑦		14,594,900	0	0	14,594,900	102,053,855	長期預り金収入(入居者敷金)
その他の活動による支出							
積立資産支出		1,214,005	278,280	832,760	2,325,045	12,309,045	退職共済出資金、各種積立金積立額
事業区分間繰入金支出					0	1,330,000	事業区分間の資金繰入額(内部取引)
拠点区分間繰入金支出			3,562,000	6,792,000	10,354,000	38,176,000	拠点区分間の資金繰入額(内部取引)
その他の活動による支出 計⑧		1,214,005	3,840,280	7,624,760	12,679,045	70,585,130	
その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)		13,380,895	△ 3,840,280	△ 7,624,760	1,915,855	31,468,725	
当期資金収支差額合計⑩(③+⑥+⑨)		146,970	968,685	32,875	1,148,530	3,975,073	
前期末支払資金残高⑪		△ 9,584,742	2,185,123	8,396,134	996,515	67,199,443	
当期末支払資金残高⑫(⑩+⑪)		△ 9,437,772	3,153,808	8,429,009	2,145,045	71,174,516	

2021年度 資金収支決算報告書
(自) 2021年4月1日 (至) 2022年3月31日

No3

＜高齢者施設＞

(単位: 円)

収支区分及び科目	拠点区分	特養部	デイサービス	デイホーム さとみ	デイホーム かたる	ホームヘルプ	複合型 サービス	グループホ-ム	小 計 ①	備 考
事業活動による収入										
介護保険事業収入		237,099,180	78,225,470	14,233,536	63,047,449	42,523,070	75,768,519	91,110,510	602,007,734	施設・居宅・地域密着型サービス等介護給付費
障害福祉サービス事業収入						29,174,120			29,174,120	生活介護・自立訓練・入所支援・居宅介護給付費
老人福祉事業収入									0	サービス付き高齢者向け住宅家賃・管理費・食費他
医療事業収入									0	外来診療・訪問介護療養費・予防接種委託事業費
その他の事業収入		779,022	142,000	56,000	108,000	332,000	191,000	344,000	1,952,022	街灯補助金他
研修事業収入									0	介護職員初任者研修事業受講料
経常経費寄附金収入									0	法人及び施設寄附金、寄附物品
受取利息配当金収入		600	184	84	58	103	247	57	1,333	預金利息
その他の収入		308,628	30,000		18,562	70,051			427,241	実習費、食費(利用者以外)、雑収入他
事業活動収入 計 ①		238,187,430	78,397,654	14,289,620	63,174,069	72,099,344	75,959,766	91,454,567	633,562,450	
人件費支出										
職員給料支出		60,171,440	27,623,746		27,867,503	13,902,652	26,163,053	28,343,985	184,072,379	職員給与、諸手当
職員賞与支出		11,290,485	6,123,005		6,277,920	2,715,885	4,902,835	5,691,701	37,001,831	職員期末手当
非常勤職員給与支出		49,530,820	20,783,012	10,942,412	8,087,566	38,245,364	19,799,920	32,719,481	180,108,575	臨時職員等賃金
退職給付支出		311,500	89,000		89,000		477,550	788,030	1,755,080	派遣職員委託費
法定福利費支出		16,527,574	6,931,563	545,861	5,984,085	6,754,270	6,116,181	8,182,257	51,041,791	退職共済掛金
人件費 小計 A		137,831,819	61,550,326	11,488,273	48,306,074	61,618,171	57,459,539	75,725,454	453,979,656	社会保険料事業主負担額
給食費支出		21,359,029	4,044,992	506,964	3,953,157		3,322,944	6,417,150	39,604,236	利用者給食材料
介護用品費支出		3,932,877	74,524	13,844	45,678		27,411	97,350	4,191,684	利用者直接処遇用介護用品購入費
医薬品費支出									0	診療用医薬品購入費
診療・療養等材料費支出									0	診療用消耗品等購入費
保健衛生費支出		542,737	22,687	18,285	8,606	27,674	7,931		627,920	利用者健診費
医療費支出									0	利用者医療機関診療費
被服費支出		1,658,902	184,324		84,315		224,840		2,152,381	利用者衣類・寝具等購入費
教養娯楽費支出		267,934	367,010	48,209	413,007	46,929	126,863	227,326	1,497,278	利用者行事、レクリエーション等開催諸経費他
日用品費支出									0	利用者現物給付日用品
水道光熱費支出		9,712,701	4,141,629	351,378	3,731,294	1,815,438	2,763,201	3,368,337	25,883,977	電気・ガス・水道料
燃料費支出		7,918,680	3,393,720	315,948	2,269,334	844,942	1,126,565	1,408,208	17,277,398	重油、灯油代
消耗器具備品費支出		2,568,401	239,424	88,159	442,928	10,253	249,307	483,008	4,081,480	利用者直接処遇消耗品、備品購入費
保険料支出					2,700				2,700	利用者損害保険料
賃借料支出		323,755							323,755	利用者処遇用器具・備品等リース料
葬祭費支出									0	利用者葬祭費
車輦費支出		1,689,774	1,950,063	254,448	1,591,980	274,777	635,973	2,582	6,399,597	車輦燃料費、車輦検査費等
管理費返還支出									0	サービス付き高齢者向け住宅管理費返還
諸謝金支出		110,000	30,000			30,000	80,000	60,000	310,000	介護職員初任者研修事業講師料
雑支出		391,403	62,096						453,499	その他の事業費支出
事業費支出 小計 B		50,476,193	14,510,469	1,597,235	12,542,999	3,050,013	8,565,035	12,063,961	102,805,905	
福利厚生費支出		1,003,058	237,061	79,810	169,952	281,111	271,034	285,612	2,327,638	職員検診、福利事業諸費他
職員被服費支出		183,126	2,888	4,455	4,290	44,880			239,639	職員貸与制服、作業衣等購入費
旅費交通費支出		4,000		2,000	3,540	2,000	1,340	12,000	24,880	旅費、日当、外勤手当
研修研究費支出		97,690	5,000		2,880	156,500	174,460	9,300	445,830	研修会参加費
事務消耗品費支出		1,329,779	56,828	12,701	143,973	67,841	74,943	89,776	1,775,841	事務用品購入費
印刷製本費支出		411,058	142,427	47,960	94,055	112,407	127,163	119,229	1,054,299	印刷物作成費・製本費
水道光熱費支出									0	電気・ガス・水道料
燃料費支出									0	重油、灯油代
修繕費支出		1,052,265	86,269	142,062	119,900		27,544	638	1,428,678	建物・器具備品等修理費
通信運搬費支出		1,299,662	145,863	202,543	450,876	603,945	259,122	235,856	3,197,867	電話・FAX・切手・各種送達費
会議費支出									0	会議用茶菓子・食糧費
広報費支出		282,085	73,244	16,902	217,626	84,513	56,342	84,513	815,225	広告折込料、チラシ、広報誌作成他
業務委託費支出		8,531,510		157,140	370,656			392,227	9,451,533	清掃・洗濯・警備・除雪等委託費
手数料費支出		563,938	1,716	14,300	22,118	26,663	89,022	86,601	804,358	振込料・申請手数料・各種代行手数料他
保険料支出		325,843	249,571	51,852	196,066	178,078	177,809	68,396	1,247,615	建物・設備損害保険料、職員損害保険料
賃借料支出		1,031,290	1,120,535		288,790	378,908	335,316	256,560	3,411,399	器具備品等リース料
土地・建物賃借料支出									0	土地及び建物等借入金
租税公課支出		59,657	41,111		7,411	112,022	58,200		278,401	印紙、自動車税他
保守料支出		1,583,105	629,131	9,900	487,300	227,535	326,480	402,325	3,665,776	建物及び各種機器等保守・点検料
渉外費支出		160,000	35,000		65,000	50,000	15,000		390,000	慶弔費、創設記念費等
諸会費支出		144,500	41,500	7,500	47,500			54,000	295,000	各種団体加盟費・負担金
雑支出		391,414	1,170	10,314	20,929	10,314		85,715	519,856	その他の事務費支出
事務費支出 小計 C		18,453,980	2,869,314	759,439	2,712,862	2,336,717	1,993,775	2,247,748	31,373,835	
利用者負担軽減額		249,268		14,996					264,264	介護保険施設負担金軽減額
支払利息支出		51,366	16,177	2,188	3,875	43,813	102,638	264,535	484,592	借入金利息、リース債務利息
その他の支出									0	利用者等外給食費他
流動資産評価減等による資金減少額									0	利用者負担金徴収不能額
事業活動支出 計 ②		207,062,626	78,946,286	13,862,131	63,565,810	67,048,714	68,120,987	90,301,698	588,908,252	
事業活動資金収支差額 ③ (①-②)		31,124,804	△ 548,632	427,489	△ 391,741	5,050,630	7,838,779	1,152,869	44,654,198	
施設整備等										
施設整備等補助金収入									0	建物新築、改修等補助金
施設整備等寄附金収入									0	建物新築、改修等寄附金
施設整備借入金収入									0	建物新築、改修等資金借入金
固定資産売却収入									0	
施設整備等収入 計 ④		0	0	0	0	0	0	0	0	
設備資金借入金元金償還支出						657,700	1,550,100	4,089,600	6,297,400	福祉医療機構・銀行借入金元金返済
固定資産取得支出						124,570			124,570	固定資産新規取得額
固定資産除却・廃棄支出									0	固定資産廃棄処分額
ファイナンス・リース債務の返済支出		2,096,452	684,825	126,791	236,204	223,740	121,874	121,874	3,611,760	パソコン他設備機器リース元金返済
施設整備等支出 計 ⑤		2,096,452	684,825	126,791	236,204	1,006,010	1,671,974	4,211,474	10,033,730	
施設整備等資金収支差額 ⑥ (④-⑤)		△ 2,096,452	△ 684,825	△ 126,791	△ 236,204	△ 1,006,010	△ 1,671,974	△ 4,211,474	△ 10,033,730	
その他の活動										
積立資産取崩収入							433,050	743,530	1,176,580	退職共済出資金、各種積立金取崩額
事業区分間繰入金収入									0	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
拠点区分間繰入金収入			5,200,000	200,000	2,400,000			4,100,000	11,900,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
その他の活動による収入									0	長期預り金収入 (入居者敷金)
その他の活動収入 計 ⑦		0	5,200,000	200,000	2,400,000	0	433,050	4,843,530	13,076,580	
積立資産支出		2,218,200	1,221,540		1,206,900	610,620	1,119,590	1,167,120	7,543,970	退職共済出資金、各種積立金積立額
事業区分間繰入金支出		8,600,000							8,600,000	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
拠点区分間繰入金支出		17,764,000	2,585,000	430,000	400,000	2,585,000	5,185,000	330,000	29,279,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
その他の活動による支出									0	
その他の活動支出 計 ⑧		28,582,200	3,806,540	430,000	1,606,900	3,195,620	6,304,590	1,497,120	45,422,970	
その他の活動資金収支差額 ⑨ (⑦-⑧)		△ 28,582,200	1,393,460	△ 230,000	793,100	△ 3,195,620	△ 5,871,540	3,346,410	△ 32,346,390	
当期資金収支差額合計 ⑩ (③+⑥+⑨)		446,152	160,003	70,698	165,155	849,000	295,265	287,805	2,274,078	
前期末支払資金残高 ⑪		74,387,402	45,421,548	5,451,709	9,067,716	41,166,078	15,176,551	12,659,751	203,330,755	
当期末支払資金残高 ⑫ (⑪+⑩)		74,833,554	45,581,551	5,522,407	9,232,871	42,015,078	15,471,816	12,947,556	205,604,833	

2021年度 資金収支決算報告書
(自) 2021年4月1日 (至) 2022年3月31日

No4

<高齢者施設>

(単位 円)

収支区分及び科目	拠点区分	居宅介護支援センター	訪問看護	高齢者支援センター	サ高住しおん	初任者研修	小 計 ②	合 計	備 考
事業活動による収入									
介護保険事業収入		56,050,667	12,322,295	44,777,400			113,150,362	715,158,096	施設・居宅・地域密着型サービス等介護給付費
障害福祉サービス事業収入							0	29,174,120	生活介護・自立訓練・入所支援・居宅介護給付費
老人福祉事業収入		61,040			54,937,923		54,998,963	54,998,963	サービス付き高齢者向け住宅家賃・管理費・食費他
医療事業収入			7,467,569				7,467,569	7,467,569	外来診療・訪問介護療養費・予防接種委託事業費
その他の事業収入		10,000	260,000	10,000	108,000		388,000	2,340,022	街灯料助成金他
研修事業収入							0	0	介護職員初任者研修事業受講料
経常経費寄附金収入					1,500,000		1,500,000	1,500,000	法人及び施設寄附金、寄附物品
受取利息配当金収入		108	16	55	33		212	1,545	預金利息
その他の収入		59,089	128,220	70,500	246,340		504,149	931,390	実習費、食費(利用者以外)、雑収入他
事業活動収入 計 ①		56,180,904	20,178,100	44,857,955	56,792,296	0	178,009,255	811,571,705	
人件費支出									
職員給料支出		27,174,052	12,858,730	27,851,759	12,267,338		80,151,879	264,224,258	職員給与、諸手当
職員賞与支出		5,202,450	2,505,000	5,155,200	2,415,750		15,278,400	52,280,231	職員期末手当
非常勤職員給与支出		2,351,671	2,335,875	1,120,405	15,874,043		21,681,994	201,790,569	臨時職員等賃金
派遣職員費支出							0	0	派遣職員委託費
退職給付支出		133,500	3,163,160	597,580	663,548		4,557,788	6,312,868	退職共済掛金
法定福利費支出		5,731,819	2,791,718	5,406,955	4,054,108		17,984,600	69,026,391	社会保険料事業主負担額
人件費 小計 A		40,593,492	23,654,483	40,131,899	35,274,787	0	139,654,661	593,634,317	
事業費支出									
給食費支出					9,488,389		9,488,389	49,092,625	利用者給食材料
介護用品費支出							0	4,191,684	利用者直接処遇用介護用品購入費
医薬品費支出							0	0	診療用医薬品購入費
診療・療養等材料費支出							0	0	診療用消耗品等購入費
保健衛生費支出			134,628				134,628	762,548	利用者健診費
医療費支出							0	0	利用者医療機関診療費
被服費支出							0	2,152,381	利用者衣類・寝具等購入費
教養娯楽費支出					80,962		80,962	1,578,240	利用者行事、レクリエーション等開催諸経費他
日用品費支出							0	0	利用者現物給付日用品
水道光熱費支出		1,210,262	605,125	240,000	3,477,585		5,532,972	31,416,950	電気・ガス・水道料
燃料費支出		563,282	281,639		1,408,208		2,253,129	19,530,526	重油、灯油代
消耗器具備品費支出				19,756	17,924		37,680	4,119,160	利用者直接処遇消耗品、備品購入費
保険料支出							0	2,700	利用者損害保険料
賃借料支出							0	323,755	利用者処遇用器具・備品等リース料
葬祭費支出							0	0	利用者葬祭費
車輦費支出		30,006		447,407	204,606		682,019	7,081,616	車輦燃料費、車輦検査費等
管理費返還支出							0	0	サービス付き高齢者向け住宅管理費返還
諸謝金支出					50,000		50,000	360,000	介護職員初任者研修事業講師料
雑支出								453,499	その他の事業費支出
事業費支出 小計 B		1,803,550	1,021,392	707,163	14,727,674	0	18,259,779	121,065,684	
福利厚生費支出		131,123	71,080	111,463	154,629		468,295	2,795,933	職員検診、福利事業諸費他
職員被服費支出			13,552		6,900		20,452	260,091	職員貸与制服、作業衣等購入費
旅費交通費支出				2,680			2,680	27,560	旅費、日当、外勤手当
研修研究費支出		21,400	26,000	116,280	33,150		196,830	642,660	研修会参加費
事務消耗品費支出		187,172	37,860	417,183	86,689		728,904	2,504,745	事務用品購入費
印刷製本費支出		224,976	7,768	678,370	90,130		1,001,244	2,055,543	印刷物作成費・製本費
水道光熱費支出							0	0	電気・ガス・水道料
燃料費支出							0	0	重油、灯油代
修繕費支出		520,685		24,200	355,344		900,229	2,328,907	建物・器具備品等修理費
通信運搬費支出		588,701	173,414	846,961	236,675		1,845,751	5,043,618	電話・FAX・切手・各種発送費
会議費支出				14,652			14,652	14,652	会議用茶菓子・食糧費
広報費支出		186,629	11,271	22,536	53,369		273,805	1,089,030	広告折込料、チラシ、広報誌作成他
業務委託費支出							454,927	9,906,460	清掃・洗濯・警備・除雪等委託費
手数料支出		25,207	15,112	36,477	97,207		174,003	978,361	振込料・申請手数料・各種代行手数料他
保険料支出		212,921	32,100	103,892	73,107		422,020	1,669,635	建物・設備損害保険料、職員損害保険料
賃借料支出		203,193	116,411	405,240	104,514		829,358	4,240,757	器具備品等リース料
土地・建物賃借料支出				784,800			784,800	784,800	土地及び建物等借入金
租税公課支出		112,766	1,511	4,434	1,140,096		1,258,807	1,537,208	印紙、自動車税他
保守料支出		240,790	98,945		389,125		728,860	4,394,636	建物及び各種機器等保守・点検料
渉外費支出		40,000	5,000		10,000		55,000	445,000	慶弔費、創設記念費等
諸会費支出		21,400		30,000	10,000		61,400	356,400	各種団体加盟会費・負担金
雑支出		188,104		52,717	4,470		245,291	765,147	その他の事務費支出
事務費支出 小計 C		2,905,067	610,024	3,661,885	3,290,332	0	10,467,308	41,841,143	
利用者負担軽減額							0	264,264	介護保険施設負担金軽減額
支払利息支出		528,531	11,289		539,528		1,079,348	1,563,940	借入金利息、リース債務利息
その他の支出							0	0	利用者等外給食費他
流動資産評価減等による資金減少額							0	0	利用者負担金徴収不能額
事業活動支出 計 ②		45,830,640	25,297,188	44,500,947	53,832,321	0	169,461,096	758,369,348	
事業活動資金収支差額 ③ (①-②)		10,350,264	△ 5,119,088	357,008	2,959,975	0	8,548,159	53,202,357	
施設整備等収入									
施設整備等補助金収入							0	0	建物新築、改修等補助金
施設整備等寄附金収入							0	0	建物新築、改修等寄附金
施設整備借入金収入							0	0	建物新築、改修等資金借入金
固定資産売却収入							0	0	
施設整備等収入 計 ④		0	0	0	0	0	0	0	
設備資金借入金元金償還支出		8,041,600	108,900		8,430,100		16,580,600	22,878,000	福祉医療機構・銀行借入金元金返済
固定資産取得支出				89,700			89,700	214,270	固定資産新規取得額
固定資産売却・廃棄支出							0	0	固定資産廃棄処分額
ファイナンス・リース債務の返済支出		619,256	196,435		52,230		867,921	4,479,681	パソコン施設備機器リース元金返済
施設整備等支出 計 ⑤		8,660,856	305,335	89,700	8,482,330	0	17,538,221	27,571,951	
施設整備等資金収支差額 ⑥ (④-⑤)		△ 8,660,856	△ 305,335	△ 89,700	△ 8,482,330	0	△ 17,538,221	△ 27,571,951	
その他の活動収入									
積立資産取崩収入			2,960,340	553,080	328,208		3,841,628	5,018,208	退職共済出資金、各種積立金取崩額
事業区分間繰入金収入			3,000,000		5,600,000		8,600,000	8,600,000	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
拠点区分間繰入金収入				400,000			400,000	12,300,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
その他の活動による収入							350,000	350,000	長期預り金収入 (入居者敷金)
その他の活動収入 計 ⑦		0	5,960,340	953,080	6,278,208	0	13,191,628	26,268,208	
その他の活動支出									
積立資産支出		1,079,580	477,060	1,201,140	441,060		3,198,840	10,742,810	退職共済出資金、各種積立金支出額
事業区分間繰入金支出		130,000					130,000	8,730,000	事業区分間の資金繰入額 (内部取引)
拠点区分間繰入金支出		400,000					400,000	29,679,000	拠点区分間の資金繰入額 (内部取引)
その他の活動による支出					270,000		270,000	270,000	
その他の活動支出 計 ⑧		1,609,580	477,060	1,201,140	711,060	0	3,998,840	49,421,810	
その他の活動資金収支差額 ⑨ (⑦-⑧)		△ 1,609,580	5,483,280	△ 248,060	5,567,148	0	9,192,788	△ 23,153,602	
当期資金収支差額合計 ⑩ (③+⑥+⑨)		79,828	58,857	19,248	44,793	0	202,726	2,476,804	
前期末支払資金残高 ⑪		4,245,348	8,025,946	4,350,617	△ 17,965,885	253,912	△ 1,090,062	202,240,693	
当期末支払資金残高 ⑫ (⑩+⑪)		4,325,176	8,084,803	4,369,865	△ 17,921,092	253,912	△ 887,336	204,717,497	

1. 障がい者施設運営管理

(I) 職員の状況

- ア. 職員配置状況
- 北広島リハビリセンター（療護部・診療部）
 - のびのびファイン（地域密着型通所事業・北広島市介護予防・日常生活支援総合事業）
 - 地域サポートセンターみなみ（障がい福祉サービス事業・障がい児通所支援事業・障がい相談支援事業）
 - 障がい者生活支援センターみらい

職 員 現 員 2022年 3月31日現在

項 目	北広島リハビリセンター						のびのびファイン			地域サポートセンターみなみ						障がい者生活支援センターみらい		
	療護部			診療部			のびのびファイン いきいきライフ わくわくフィット			障がい福祉サービス事業 所 みなみ			障がい児通所支援事業所 みなみ			障がい者生活支援セン ター みらい		
	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等
施設長	1															1		
管 理 者									1	1			1					
事 務 員	7	3			1							1						
生活相談員 相談支援専門員	3						1			2	1					6	1	1
理 学 療 法 士	2					1	2		1	1				1				
作 業 療 法 士	1								1	1				1	1			
言 語 聴 覚 士			1	1														
機能訓練指導員	3					1	1	1	1	1	1							
医 師			2		2							1			1			
看 護 師	2	4				1				1	3				2			
(管理) 栄養士	2																	
介 護 職 員	26	21	1				1	1		1	8				2			
保 育 士													1					
ケアサポーター		9									6				3			
調 理 師 (員)	5	3	1							1	3							
施 設 管 理 者	3	1										1						
看護助手		1																
その他 管理当直		4																
ピアカン																	4	
【地域支援事業】 喫茶管理者														1				
合 計	55	46	5	1	3	3	5	2	4	9	22	3	2	3	9	7	5	1
総合計	185						(正職 79 ・ 臨職等 81 ・ 臨職等 25)											

1. 運営管理

(1) 職員の状況

- ア. 職員配置状況 ○北広島リハビリセンター（療護部・診療部）
○のびのびファイン（地域密着型通所事業・北広島市介護予防・日常生活支援総合事業）
○地域サポートセンターみなみ（障がい福祉サービス事業・障がい児通所支援事業）

職 員 現 員 （ 再 掲 ）

2022年 3月31日現在

◎北広島リハビリセンター		療護部						のびのびファイン					
		生活介護事業			施設入所支援事業			地域密着型通所事業			北広島市介護予防・日常生活支援総合事業		
職種	職名	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等
管理者	施設長（管理者）	1			1					1			1
サービス管理責任者	サービス管理責任者	2		1	2		1						
医師	医師			2						1			
看護職員	看護師	5			1								
	准看護師	1											
訓練職員	理学療法士	2						2		1			
	作業療法士	1								1			
	言語聴覚士			1									
	機能訓練指導員	3							1		1		1
生活支援員	生活相談員	1			1			1					
	介護職員	26	20	1	25	4	1	1				1	
	ケアサポーター		9										
事務職員	事務職員	7	2		4								
栄養士	栄養士	2			2								
調理職員	調理師（員）	5	3	1	5	3							
その他	施設管理者	3	1		2								
	管理当直					4							

◎地域サポートセンターみなみ		障がい福祉サービス事業所みなみ						障がい児通所支援事業所みなみ					
		機能訓練事業			生活介護事業			児童発達支援事業			放課後等デイサービス事業		
職種	職名	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等	正職	臨職等	兼務等
管理者	施設長（管理者）	1			1			1			1		
サービス管理責任者	サービス管理責任者			2			2						
児童発達支援管理責任者	児童発達支援管理責任者									1			1
医師	医師			1			1			1			1
看護職員	看護師	1				3				2			2
	准看護師												
訓練職員	理学療法士	1											
	作業療法士				1					1		1	1
	言語聴覚士												
	機能訓練		1			1							
生活支援員	生活相談員	1	1		1	1							
	介護職員				1	9	1			2			2
	保育士							1			1		
	ケアサポーター					6			3			3	
事務職員	事務職員			1			1						
調理職員	調理師（員）	1	3		1	3							
その他	施設管理者			1			1						
	【地域支援事業】 喫茶管理者								1			1	

1. 運営管理

(1) 職員の状況

イ. 職員の異動状況 (障がい者支援施設)

2022年 3月 31日現在

区分	2021. 4. 1付 現在数	2021年度 中途採用	2021年度 退職	2022. 4. 1付 新規採用	2021. 4. 1付 現在数	備考
人数	162	20	33	10	163	嘱託 2 臨時職員 82

ウ. 役付職員の状況 (障がい者支援施設)

2022年 3月31日現在

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	三 瓶 徹	介護二係係長	佐 藤 宏 美
常務理事	中 川 浩 一	介護二係主任	中 出 江 美 子
療護部 施設長	齊 藤 久 男	介護二係主任	長 内 隆 二 郎
院長(嘱託医)	對 馬 伸 泰	介護三係係長	落 合 里 沙
総務課長	山 本 拓 二	介護三係主任	横 井 圭 司
庶務係係長	佐 藤 尚 文	介護三係主任	澁 野 有 祐
庶務係主任	正 木 美 枝	地域サポートセンターみなみ 施設長	若 狹 聡 美
給食係係長	木 戸 和 美	通所支援係係長	渡 邊 由 佳
給食係主任	水 留 直 樹	通所支援係主任	小 俣 東 美
経理係係長	前 川 忍	通所支援係主任	西 野 正 展
経理係係長	清 水 順 子	相談支援係係長	高 橋 直 子
福祉係係長	西 尾 恵 史	相談支援係係長	柏 滋
看護係係長	佐 藤 恵 子		
訓練課長	福 良 貴 博		
訓練係係長	谷 口 勝 也		
訓練係係長	新 井 田 涉		
訓練係主任	濱 元 さ な え		
訓練係主任	今 綾		

エ. 国家資格取得者 (障がい者支援施設)

2022年 3月31日現在

	療護部	診療部	のびのびファイン	障がい福祉サービス事業所みなみ	障がい児通所支援事業所みなみ	障がい者生活支援センターみらい	計
社会福祉士	3			3		7	13
精神保健福祉士						3	3
介護福祉士	37		1	7		1	46
介護支援専門員	7		1	1		3	12
理学療法士	2		2	1	1		6
作業療法士	1			1	1		3
言語療法士		1					1
柔道整復師	1						1
看護師	4			4			8
准看護師	1						1
保育士	6		1		2		9
管理栄養士	1						1
栄養士	1						1
計	64	1	5	17	4	14	105

1. 運営管理

(2) 職員研修実施状況

ア. ① 各種研修会参加の状況 (道内)

2021年度

年 月 日	開 催 地	研 修 会 名 称	参 加 人 数 ・ 氏 名
2021 6/9～全4回	オンライン	北海道相談支援従事者研修 (ファシリテーター研修) 林	
6/11	オンライン	精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム	島田
6/21～全8回	オンライン	主任相談支援専門員研修	林
7/13～14	札幌市	介護職員専門研修Ⅱ(1)	川守田・宇佐美
8/30	オンライン	遊びを通じた社会的コミュニケーション支援プログラム 小俣・吉井	
10/1	オンライン	令和3年度身体障害者福祉施設研究セミナー	録画配信
10/1	札幌市	安全運転管理者・副安全管理者講習	山下
10/5	オンライン	高齢者虐待防止研修会	西野・原田・三上
10/12	オンライン	障がい者虐待防止研修会	澤田・長内・佐久間・吉井・小南
11/4～5	札幌市	新任介護職員研修Ⅰ(1)	杉田
12/1～2	札幌市	令和3年度介護職員専門研修Ⅰ	米田・松岡
12/13	オンライン	職場の障がい理解をすすめる研修会	河西・小南
2021 12/8～9	オンライン	北海道相談支援従事者研修 (現任研修)	高橋
12/17～18	オンライン	北海道相談支援従事者研修 (現任研修)	柏
2022 1/9	オンライン	職員がエンパワーされる職場づくり (全国)	小俣
2/15	オンライン	北海道相談支援従事者研修 (現任研 後期)	高橋・柏
2/27	オンライン	深めよう加温加湿の重要性と在宅人工呼吸療法	小俣
3/13	オンライン	重症児対応スキルアップ全国研修 (療育発達支援)	小俣・吉井
3/20	オンライン	きょうだいと家族	小俣・山道
		小 計 28 名 (本部0名 療8名 診 0 名 みなみ22名 わくわく1名)	

ア. ② 各種研修会参加の状況 (道外)

2021年度

※2020年度は新型コロナウイルス蔓延防止のため道外研修は実施していない。

(2) 職員研修実施状況

イ. 施設内研修実施状況 (課内研修)

2020年度

担 当	実 施 日	研 修 内 容	参 加 人 数
福 祉 課	2021. 4. 21	報酬改定(重心児)について	4 名
	2021. 4. 26	新規受入れについて	4 名
	2021. 5. 12	ケース検討	4 名
	2021. 6. 25	ショート受入れ対応(重心児)について	4 名
	2021. 8. 27	ケース検討	4 名
	2021. 11. 1	コロナ禍における面会、外出の実施について	4 名
	2021. 11. 18	新規受入れ対策について	4 名
	2021. 3. 10	ケア会議実施日程調整	4 名
障がい地域支援課	2021. 5. 25	業務内容、余暇活動について	5 名
	2021. 7. 8	利用者支援(ケア)方法について	3 名
	2021. 8. 2	困難事例のサービス等利用計画作成について	8 名
	2021. 10. 6-1	事業計画上半期の実施状況について(反省)	12 名
	2021. 10. 27	介助方法について(介護研修)	6 名
	2022. 2. 1-3	事業計画年度実施状況(反省)と次年度計画について	12 名
訓 練 課	2021. 5. 26	腰痛に関する基礎知識について	9 名
	2022. 1. 26	認知症の基礎知識と対応について	12 名
	2022. 3. 10	介護予防通所介護相当サービスの仕組みについて	11 名
職員研修会		【 職員研修会 】	
	2022. 3. 30	1. 次年度事業計画	34 名
		①北海長正会法人本部	
		②北広島リハビリセンター療護部・診療部	
		③のびのびファイン(地域密着型通所介護、総合事業通所型サービスA・C)	
		④障がい者生活支援センター みらい	
		⑤障がい福祉サービス事業所 みなみ	
		⑥障がい児通所支援事業所 みなみ	
施設職員研修会		虐待防止研修会	
	2021. 8. 17	身障協ケアガイドラインの理解とグループワーク 「権利擁護と虐待防止」	15 名
	2021. 8. 26	身障協ケアガイドラインの理解とグループワーク 「権利擁護と虐待防止」	9 名
	2021. 9. 2	身障協ケアガイドラインの理解とグループワーク 「権利擁護と虐待防止」	11 名
	2021. 9. 7	身障協ケアガイドラインの理解とグループワーク 「権利擁護と虐待防止」	15 名
	2021. 9. 15	身障協ケアガイドラインの理解とグループワーク 「権利擁護と虐待防止」	10 名

1. 運営管理

(3) ボランティア受け入れ状況（ボランティア数）

2021年度

	種 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	種目合計
	華 道													—
定期レク	喫 茶													
	居 酒 屋													
全 体 レク	セ ン タ ー 祭													
	盆 踊 り													
	年忘れ会食会													
そ の 他	繕い物													
	車椅子清掃													
	月別合計	—												—

※2021年度は新型コロナウイルス蔓延防止のためボランティアの受入れを行っていない。

(4) 面会者状況

2021年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 数	77	21	0	1	0	0	59	69	82	18	0	0	327
1 日 平 均	2.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	2.3	2.6	0.6	0.0	0.0	8.3

1. 運営管理

(5) 施設見学等受け入れ状況

2021年度

北広島リハビリセンター	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団 体 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見 学 者 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域サポートセンターみなみ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団 体 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見 学 者 数	0	0	2	1	4	4	0	2	3	3	0	1	20

※2021年度は新型コロナウイルス対策のため団体の受入れを行っていない。

(6) 実習生(研修生)受け入れ状況

2021年度

学 校 名	期 間	人 数	配 置 部 署
藤 女 子 大 学	2021 6/24 ～ 7/8	2	障 が い 地 域 支 援 課
星 槌 道 都 大 学	7/12 ～ 8/12	1	障 が い 地 域 支 援 課
藤 女 子 大 学	10/4 ～ 10/16	2	障 が い 地 域 支 援 課
藤 女 子 大 学	10/15 ～ 10/29	2	障 が い 地 域 支 援 課
南 幌 養 護 学 校 進 路 実 習	11/15 ～ 11/19	1	障 が い 地 域 支 援 課
鹿 光 学 習 セ ン タ ー	12/10 ～ 20	9	障 が い 地 域 支 援 課
計		17	

1. 運営管理

(7) 2021年度施設行事等実施状況

月	日	曜日	行事名	参加人数			計
				利用者	職員	ボランティア	
5	19	水	音楽とど～なつつの日	40	25	0	65
6	9	水	センター防火総合訓練	0	20	0	20
	9	水	みなみ防火総合訓練	0	10	0	10
7	12	～	外出レク週間（みなみ）	45	20	0	65
	20	～	畑作物の収穫（みなみ児童）			0	0
8	17	月	夏祭り週間（みなみ）	60	20	0	80
	18	水	ジンギスカンとミニ縁日	60	10	0	70
9	1	～	焼肉週間（みなみ）			0	0
10	1	～	ハロウィン週間（みなみ児童）			0	0
	13	水	防火総合訓練（みなみ）	0	10	0	10
	28	水	秋の味覚弁当	80	10	0	90
11	11	水	センター防火総合訓練	0	10	0	10
12	13	～	年忘れ・クリスマス週間（みなみ）	60	20	0	80
	22	水	年忘れ会食会	80	10	0	90
1	4	月	新年交礼会				0
2	3	火	節分弁当（センター）	80	10	0	90
	3	～	豆まき（みなみ） 豆まき週間（児童）	30	10	0	40
	16	水	ミニ喫茶	70	10	0	80
	28	月	王将の日	80	10	0	90
3	1	～	卒業のお祝い（みなみ児童）			0	0
	3	水	ひな祭り（センター）	80	10	0	90

2-1 利用者支援状況

【療護部】

(1) 定員

2022年3月31日現在

	生活介護	入所支援
定員	80	80

(2) 日中活動・施設入所支援利用状況

2022年度

月	生活介護（定員80名）		入所支援（定員80名）	
	利用数(1日平均)	支援日数	利用数(1日平均)	支援日数
4月	74.1	22	73.7	30
5月	72.9	23	72.7	31
6月	72.4	22	72.3	30
7月	74.4	23	74.1	31
8月	73.7	23	73.6	31
9月	74.2	22	74.1	30
10月	73.5	23	73.4	31
11月	74.3	22	74.1	30
12月	74.1	23	73.9	31
1月	72.8	23	72.6	31
2月	72.1	20	72.0	28
3月	76.4	23	74.3	31
平均	73.7	22.4	73.4	30.4

(3) 入所経路 【施設入所支援対象者】

2021年度

	在宅より	病院より	他施設より	合計
施設入所支援	2	3	0	5

(4) 退所理由 【施設入所支援対象者】

2021年度

	施設移行				在宅	医療機関	死亡退所	合計
	授産施設	療護施設	老人施設	その他				
施設入所支援	0	1	0	0	1	0	2	4

(5)-1 性別年齢別状況

2022年3月31日現在

		最低年齢	最高年齢	平均年齢	男女平均年齢	
					生活介護	施設入所
男性	生活介護	47歳 1ヶ月	83歳 0ヶ月	64歳 0ヶ月	64歳 0ヶ月	63歳11ヶ月
	施設入所	47歳 1ヶ月	83歳 0ヶ月	63歳 9ヶ月		
女性	生活介護	27歳 4ヶ月	81歳 9ヶ月	64歳 1ヶ月		
	施設入所	27歳 4ヶ月	81歳 9ヶ月	64歳 1ヶ月		

(5)-2 性別年齢別状況

2022年3月31日現在

年齢範囲（歳）		18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	合計
		～24	～29	～34	～39	～44	～49	～54	～59	～64	～69	～74	～79	～84	
男性	生活介護	0	0	0	0	0	3	6	11	8	9	11	2	2	52
	施設入所	0	0	0	0	0	3	6	11	8	9	12	2	2	53
女性	生活介護	0	1	0	0	1	0	1	4	4	6	6	2	1	26
	施設入所	0	1	0	0	1	0	1	4	4	6	6	2	1	26
合計	生活介護	0	0	0	1	0	4	9	15	9	16	15	4	5	78
	施設入所	0	0	0	1	0	4	9	15	9	16	14	4	5	77

【療護部】

(6)-1 性別在所期間別状況

2022年3月31日現在

	最低在所	最高在所	平均在所	男女平均在所期間
男性	0年 3ヶ月	42年 3ヶ月	9年 5ヶ月	10年 3ヶ月
女性	0年 8ヶ月	34年11ヶ月	11年 7ヶ月	

0ヶ月・・・2022年3月入所

(6)-2 性別在所期間別状況

2022年3月31日現在

期間範囲（年）	0 ～ 0.5 年未満	0.5 ～ 1 年未満	1 ～ 3 年未満	3 ～ 5 年未満	5 ～ 10 年未満	10 ～ 15 年未満	15 ～ 20 年未満	20 ～ 30 年未満	30 ～ ～ ～	合 計
男 性	1	3	17	1	15	6	3	1	5	52
女 性	0	1	6	0	7	3	4	3	2	26
合 計	1	4	23	1	22	9	7	4	7	78

(7) 障 害 状 況

2022年3月31日現在

		脳血管障害による 右片麻痺	脳血管障害による 左片麻痺	脳血管障害による その他	脊髄損傷	頭部外傷	脳性麻痺	頸椎損傷	難 病	そ の 他	合 計
男 性	生活介護	22	8	2	0	3	4	4	2	8	53
	施設入所	22	7	2	0	3	4	4	2	8	52
女 性	生活介護	2	8	3	1	1	5	0	2	4	26
	施設入所	2	8	3	1	1	5	0	2	4	26
合 計	生活介護	24	16	5	1	4	9	4	4	12	79
	施設入所	24	15	5	1	4	9	4	4	12	78

難 病 内 訳 : 進行性筋ジストロフィー症 1 名 : 脊髄小脳変性症 1名
: 遠位型ミオパチー 1 名 : もやもや病 1名

(8) 障 害 支 援 区 分

2022年3月31日現在

		区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	平均 区分
男 性	生活介護	0	0	2	7	12	32	5.4
	施設入所	0	0	2	6	12	32	5.4
女 性	生活介護	0	0	0	3	6	17	5.5
	施設入所	0	0	0	3	6	17	5.5
合 計	生活介護	0	0	2	10	18	49	5.4
	施設入所	0	0	2	9	18	49	5.5

(9) 身 障 手 長 等 級 別

2022年3月31日現在

	1 級	2 級	3 級	4 級
男性	41	10	1	1
女性	24	2	0	0
合計	65	12	1	78

※生活介護 男性1名 1 級

【療護部】

(10) 出身地域別

2022年3月31日現在

			生 活 介 護			施 設 入 所		
			男	女	計	男	女	計
道 央	札幌市	東 区	3	1	4	3	1	4
		西 区	4	0	4	4	0	4
		南 区	1	2	3	1	2	3
		北 区	2	1	3	2	1	3
		中 央 区	1	0	1	1	0	1
		厚 別 区	2	2	4	2	2	4
		白 石 区	5	1	6	5	1	6
		手 稲 区	5	0	5	5	0	5
		清 田 区	7	0	7	7	0	7
		豊 平 区	2	2	4	2	2	4
	石 狩 振興局	北 広 島 市	7	6	13	6	6	12
		江 別 市	0	1	1	0	1	1
		千 歳 市	2	2	4	2	2	4
		恵 庭 市	3	3	6	3	3	6
		石 狩 市	0	1	1	0	1	1
		当 別 町	0	0	0	0	0	0
		新 篠 津 村	0	0	0	0	0	0
	空 知 総 合 振 興 局		1	1	2	1	1	2
道 南	後 志 総 合 振 興 局		3	0	3	3	0	3
	渡 島 総 合 振 興 局		1	0	1	1	0	1
	檜 山 振 興 局		0	0	0	0	0	0
	胆 振 振 興 局		2	1	3	2	1	3
	日 高 振 興 局		0	0	0	0	0	0
道 東	十 勝 総 合 振 興 局		0	0	0	0	0	0
	釧 路 総 合 振 興 局		1	0	1	1	0	1
	根 室 振 興 局		0	0	0	0	0	0
	オホーツク総合振興局		0	1	1	0	1	1
道 北	上 川 総 合 振 興 局		1	0	1	1	0	1
	宗 谷 総 合 振 興 局		0	1	1	0	1	1
	留 萌 振 興 局		0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 地 域			0	0	0	0	0	0
合 計			53	26	79	52	26	78

(11) 福祉課主催レクリエーション実施状況及び利用者参加割

2021年3月31日現在

レクリエーション種目	実 施 日	回 数	参 加 者 数
喫茶わいわい			
車椅子清掃			
麻雀の日			
朗読の会			

※2020年度は新型コロナウイルス蔓延防止のため実施していない。

【療護部】

2-2 短期入所利用者支援状況 【ショートステイ】

2021年度

月	施 設 別	障 害 支 援 区 分						施 設 別 延 利 用 日 数	延 利 用 日 数	一 日 平 均 利 用 者 数
		1	2	3	4	5	6			
4	療護部	0	0	0	26	7	28	61	61	2.0
5	療護部	0	0	0	15	2	9	26	26	0.8
6	療護部	0	0	0	14	7	14	35	35	1.2
7	療護部	0	0	0	28	9	12	49	49	1.6
8	療護部	0	0	0	26	10	15	51	51	1.6
9	療護部	0	0	0	25	10	15	50	50	1.7
10	療護部	0	0	0	28	10	20	58	58	1.9
11	療護部	0	0	0	29	8	14	51	51	1.7
12	療護部	0	0	0	30	8	18	56	56	1.8
1	療護部	0	0	0	25	6	9	40	40	1.3
2	療護部	0	0	0	11	8	12	31	31	1.1
3	療護部	0	0	0	27	12	14	53	53	1.7
計	療護部	0	0	0	284	97	180	561	561	1.5

2-3 ADL 状 況

(1) 療護部 (入 所)

2021年3月31日現在

介 助 度	食 事	着 脱	入 浴	整 容	体位交換	服 薬	洗 濯	移乗動作	平地移動	電動車椅子	排 泄	オムツ
全 介 助 名	20	33	36	22	34	59	73	34	22	6	36	33
一部介助 名	13	26	42	15	20	16	0	25	12	69	32	29
自 立 名	45	19	0	41	24	3	5	19	44	3	10	15
全 介 助 %	25.6	42.3	46.2	28.2	43.6	75.6	93.6	43.6	28.2	7.7	46.2	42.9
一部介助 %	16.7	33.3	53.8	19.2	25.6	20.5	0.0	32.1	15.4	88.5	41.0	37.7
自 立 %	57.7	24.4	0.0	52.6	30.8	3.8	6.4	24.4	56.4	3.8	12.8	19.5

* 在籍78名

2-4 食事量形態別食数

2021年3月31日現在

施設別 食種・主食			療護部					合計	
形 態			常食	刻	刻小	ミキサー	計		
一 般 食	常 食		19	3	1	0	23	23	
	全粥食		0	1	3	0	4	4	
	軟菜食	米飯	0	3	0	0	3	3	
		全粥	1	1	2	0	4	4	
		ミキサー粥	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	
	ミキサー食	全粥	0	0	0	0	0	0	
		ミキサー粥	0	0	0	2	2	2	
加 算 特 別 食	PC食 (腎疾患食)	米飯	0	0	0	0	0	0	
		全粥	0	0	0	0	0	0	
	易消化食	米飯	0	0	0	0	0	0	
		ロール食	全粥	0	0	1	0	1	1
	エネルギー コントロール 食①	米飯	1	2	0	0	3	3	
		全粥	0	1	3	0	4	4	
		軟	米飯	0	0	0	0	0	0
			全粥	0	0	1	1	2	2
	エネルギー コントロール 食① 減 塩	米飯	3	2	0	0	5	5	
		全粥	0	0	0	0	0	0	
		ミキサー粥	0	0	0	1	1	1	
	エネルギー コントロール 食②	米飯	4	1	0	0	5	5	
		全粥	1	0	0	0	1	1	
		ミキサー粥		0	0	0	0	0	
	エネルギー コントロール 食② 減 塩	米飯	4	0	0	0	4	4	
		全粥	0	0	0	0	0	0	
	非 加 算	エネルギー コントロール 食②	米飯	4	0	0	0	4	4
			全粥	0	0	0	0	0	0
		減塩	米飯	4	1	0	0	5	5
			全粥	0	0	0	0	0	0
		(軟)	全粥	0	0	0	1	1	1
	経管栄養（胃ろう）			0	0	0	0	6	6
	食事なし			0	0	0	0	0	0
合 計			29	15	11	12	78	78	

2-5 院外受診状況表

(療 護 部)

2021年度

月		受診科目	内 科	脳 外 科	整 形 外 科	泌 尿 器 科	外 科	皮 膚 科	神 経 内 科	産 婦 人 科	精 神 科	歯 科	眼 科	耳 鼻 科	そ の 他	計	付 添 職 員 数
4		療 護 部	12	1	5	3	2	13	0	0	1	0	4	0	4	45	28
5			7	2	2	3	0	8	0	0	3	0	0	0	1	26	17
6			5	1	1	4	2	7	2	0	0	0	7	0	0	29	18
7			11	3	2	4	2	7	0	0	0	0	6	0	0	35	23
8			3	0	3	4	1	5	0	0	0	0	3	0	0	19	13
9			7	3	5	6	2	9	1	0	1	0	2	0	0	36	26
10			9	3	4	5	1	8	0	0	0	0	1	0	0	31	35
11			4	3	3	3	0	8	0	0	0	0	1	0	0	22	14
12			5	0	2	5	1	4	1	0	1	0	2	0	2	23	19
1			6	1	1	3	2	7	0	0	0	0	1	0	0	21	14
2			3	1	3	4	1	7	0	0	0	0	0	0	0	19	12
3			4	0	4	5	1	6	1	0	0	0	3	0	0	24	37
合 計			76	18	35	49	15	89	5	0	6	0	30	0	7	330	256

2-6 理学療法実施状況

(1) 療護部生活介護

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実施数	19	7.5	14	20	19	17.5	19	18.5	18	15	16.5	19.5	204	34.6
延人数	694	235	483	638	609	582	624	701	647	454	489	660	7,051	

(2) 日中活動Ⅰ（ハッスルウエズディ；軽体操・風船バレー・シネマ 毎週水曜日午後）

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1回平均
実施数	4	1	4	3	3	5	4	3	5	4	3	5	44	12.5
延人数	64	17	59	51	40	61	58	35	46	36	30	52	549	

(3) 日中活動Ⅱ（チャレンジサタディ；カラオケ・シネマ 土曜日 午前・午後）

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1回平均
実施数	4	6	0	4	4	6	6	6	6	6	6	2	56	16.8
延人数	72	112	0	71	66	107	108	105	105	99	76	20	941	

(4) 診療部外来（2021年度 未実施）

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実施数														
延人数														

※ 物理療法実施状況

診療部外来

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実施数	11	3.5	8	10	12	10.5	9	6	8	7	8	9	200	27.8
延人数	327	98	253	230	307	329	238	225	222	193	188	230	5,556	

※ 補助用具修理（車椅子・装具等）・意見書・診断書資料

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
補助用具修理	25	5	7	23	17	14	16	9	5	7	3	11	142
意見書・診断書	3	0	1	1	0	2	0	4	2	1	3	3	17

2-7 作業療法実施状況

(1) 療護部生活介護

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実施数	20	8	16	21	20	20	21	20	21	17	18	22	224	9.6
延人数	251	92	161	192	169	181	192	190	199	176	145	199	2,147	

2-8 言語療法実施状況

(1) 療護部生活介護

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実施数	14.5	5	9.5	12.5	12	13	13.5	14.5	13	9.5	11.5	12	141	10.9
延人数	149	54	81	125	130	146	172	170	143	108	124	134	1,536	

(2) 診療部外来

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実施数	4.5	1.5	3	4	3.5	4	4	4	3.5	3.5	2	3.5	41	12.9
延人数	56	18	40	47	41	48	58	52	45	50	31	44	530	

2-9 自助具制作状況

2021年度

	療 護 部	療護部通所	外 来	シ ョ ー ト	計
制作数	0	0	0	0	0

2-10 外来患者月別実績表

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	年度1日平均
診療日数	13	10	14	14	13	13	9	8	8	8	8	9	127	65.5
社保患者数	168	96	142	154	145	174	115	116	115	100	106	130	1,561	
国保患者数	633	434	537	632	624	649	573	584	529	516	468	583	6,762	
延患者数	801	530	679	786	769	823	688	700	644	616	574	713	8,323	
月1日平均	61.6	53.0	48.5	56.1	59.2	63.3	76.4	87.5	80.5	77.0	71.8	79.2		

3. 在宅福祉サービス事業実績状況

(1) 地域密着型通所介護(のびのびファイン)

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実人数	18	20	16	16	20	25	24	23	24	22	22	24	254	5.7
延人数	97	44	59	73	103	113	125	115	123	96	83	140	1,171	

(2) 北広島市日常生活支援総合事業(通所型サービスA)いきいきライフ

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実人数	88	80	78	81	81	83	82	83	82	81	78	78	975	19.3
延人数	358	145	220	316	326	295	328	352	317	266	264	327	3,514	

(3) 北広島市日常生活支援総合事業(通所型サービスC)わくわくフィット

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	1日平均
実支援日数	4	1	4	4	4	5	4	3	4	4	3	5	45	1.7
延人数	12	3	8	11	5	4	5	4	3	4	3	10	75	

4-1 利用者支援状況

【障がい福祉サービス】

(1) 定員（及び登録者数）

2021年3月31日現在

	機能訓練（）内は登録数	生活介護（）内は登録数	共生通所
定員	6 (3)	34 (66)	(9)

(2) 利用実績状況

月	機能訓練（定員6名）		生活介護（定員34名）		日中活動合計（定員40名）	
	実利用数(1日平均)	実支援日数	実利用数(1日平均)	実支援日数	実利用数(1日平均)	実支援日数
4月	0.8	23	23.5	23	27.0	23
5月	0.6	22	20.3	22	22.5	22
6月	0.5	24	21.5	24	24.0	24
7月	0.5	23	25.0	23	27.8	23
8月	0.5	24	23.0	24	25.6	24
9月	0.6	23	23.6	23	26.5	23
10月	1.0	24	24.0	24	28.3	24
11月	1.2	23	24.0	23	27.7	23
12月	1.3	24	25.1	24	29.4	24
1月	1.2	23	21.0	23	23.8	23
2月	1.0	21	20.7	21	23.7	21
3月	1.3	24	21.4	24	24.4	24
平均	0.9	23.2	22.8	23.2	25.9	23.2

(3)-1 性別年齢別状況

		最低年齢	最高年齢	平均年齢	男女平均年齢	
					機能訓練	生活介護
男性	機能訓練	35.6	64.11	54.4		
	生活介護	18.9	83.11	51.1		
女性	機能訓練					
	生活介護	18.7	80	52.5	54.4	51.8

(3)-2 性別年齢別状況

年齢範囲（歳）		15	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	合計
		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
男性	機能訓練	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79		3
	生活介護	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	36
女性	機能訓練	4	0	4	0	3	4	6	4	2	1	3	4	1	0
	生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30
合計	機能訓練	1	2	3	2	2	5	0	3	2	4	3	3	0	3
	生活介護	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	66

(4) 性別在籍期間別状況

期間範囲（年）	0	0.5	1	3	5	10	15	20	30	合計
	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
男性	0.5	1	3	5	10	15	20	30		
	年未満	年未満	年未満	年未満	年未満	年未満	年未満	年未満		
女性	1	1	2	6	26	0	0	0	0	36
女性	1	2	4	3	20	0	0	0	0	30
合計	2	3	6	9	46	0	0	0	0	66

(5) 障 害 状 況

【障がい福祉サービス】

		脳血管障害による 右片麻痺	脳血管障害による 左片麻痺	脳血管障害による その他	脊髄損傷	頭部外傷	脳性麻痺	頸椎損傷	難 病	その他	身 障 手 帳 な し (精神)	合 計
男 性	機 能 訓 練	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3
	生 活 介 護	7	5	1	1	2	6	4	2	7	1	36
女 性	機 能 訓 練	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生 活 介 護	1	6	0	0	1	6	1	4	7	4	30
合 計	機 能 訓 練	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3
	生 活 介 護	8	11	1	1	3	12	5	6	14	5	66

難 病 内 訳： 遠位型ミオパチー

多 発 性 硬 化 症

筋緊張性ジストロフィー

進行性筋萎縮症

多 系 統 萎 縮 症

(6) 障 害 支 援 区 分

		非 該 当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	平 均 区 分
男 性	機 能 訓 練	1	0	0	1	1	0	0	
	生 活 介 護		0	1	11	6	6	12	
女 性	機 能 訓 練	0	0	0	0	0	0	0	
	生 活 介 護		0	4	6	4	4	12	
合 計	機 能 訓 練	1	0	0	1	1	0	0	
	生 活 介 護		0	5	17	10	10	24	

* 機能訓練については障害区分認定が無いため、一次判定（コンピューター判定）結果を記載

(7) レクリエーション実施状況

レクリエーション種目	実 施 月	回 数	内 容
外出ドライブ (ボールパーク)	7	8	感染症対策のため、少人数で複数回に分けて実施
セレクトメニュー	6	6	感染症対策のため、少人数で複数回に分けて実施
夏 祭 り	8	6	感染症対策のため、少人数で複数回に分けて実施
焼 肉	9	7	感染症対策のため、少人数で複数回に分けて実施
年忘れ会食会	1 2	7	感染症対策のため、少人数で複数回に分けて実施

(8) 地域生活支援事業 ～ 日中一時支援

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延利用回数	130	87	123	97	127	123	124	113	129	114	106	99	1372
実利用人数	18	16	16	14	18	18	17	17	16	16	14	14	194

4-2 利用者支援状況

【障がい児通所支援】

(1) 定員（及び登録者数）

2021年3月31日現在

	児童発達支援登録数	放課後等デイサービス登録数
定員（5名）	2	22

(2) 利用実績状況

2021年3月31日現在

月	児童発達	放課後デイ	利用合計（定員5名）	
	実利用数(1日平均)	実利用数(1日平均)	実利用数(1日平均)	実支援日数
4月	0.1	4.9	5.0	23
5月	0.1	3.9	4.0	18
6月	0.2	4.4	4.6	24
7月	0.3	4.4	4.7	23
8月	0.1	5.3	5.4	23
9月	0.1	5.2	5.3	23
10月	0.2	4.8	5.0	24
11月	0.2	5.1	5.3	23
12月	0.3	5.3	5.6	23
1月	0.1	4.7	4.8	23
2月	0.1	4.9	5.0	21
3月	0.1	4.7	4.8	24
平均	0.2	4.8	5.0	22.7

(3) 性別年齢別状況

2021年3月31日現在

		最低年齢	最高年齢	平均年齢	男女平均年齢	
					児童発達	放課後デイ
男児	児童発達	5歳2ヶ月			5歳6ヶ月	15歳1ヶ月
	放課後デイ	8歳11ヶ月	18歳11ヶ月	14歳10ヶ月		
女児	児童発達	5歳10ヶ月				
	放課後デイ	12歳7ヶ月	18歳5ヶ月	15歳8ヶ月		

(4) 医療的ケア

2021年3月31日現在

ケア内容		胃ろう	経鼻	SC	てんかん	酸素	呼吸器	導尿	通院時 座薬挿入	排便管理	エアウェイ 管理
人数	児童発達	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
	放課後デイ	8	0	6	11	4	2	1	11	7	1

※一人の利用者で複数のケア実施あり

(5) 障害種目

2021年3月31日現在

		脳障がい	遺伝性 疾患	てんかん	先天性	脊髄疾患	代謝疾患	側弯症	染色体 異常	...	...
人数	児童発達	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
	放課後デイ	10	1	2	6	2	1	3	1	0	0

※重複障害あり

※難病内訳

(6) 出身地域別

2021年3月31日現在

		北広島市	札幌市	恵庭市	江別市	由仁町	...	...	...	...	...
人数	児童発達	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
	放課後デイ	16	1	2	2	1	0	0	0	0	

(7) レクリエーション実施状況

2021年3月31日現在

レクリエーション種目	通 年	2021年3月31日現在
季節の製作	4、5、6、7、9、8、9 10、11、12、1、2、 3	ちょうちん、こいのぼり、七夕飾り（短冊）、紅葉、鳥、いちご、タンポポ山、ぶどう、おばけハロウィン、クリスマスツリー、スタンドセロファン、てぶくろ、絵馬
季節の行事	4、5、6、7、9、8、9 10、11、12、1、2、 3	水遊び、雪遊び、畑作り（種まき、水まき、収穫）、七夕、書初め、豆まき じゃんけん大会、ハロウィン、ひな祭り、卒業をお祝いする会
外出レク	10	ドライブ（恵庭道の駅） センターへ（紅葉見学）
調理レク	7、8、3	かき氷、アイスクリーム、
日々の活動	4、5、6、7、9、8、9 10、11、12、1、2、 3	散歩、ボールプール、スノーズレン、ブランコ、誕生会、絵本、輪投げ、 ボードゲームコグトレ、トランプ、ベタンク、カーリング他

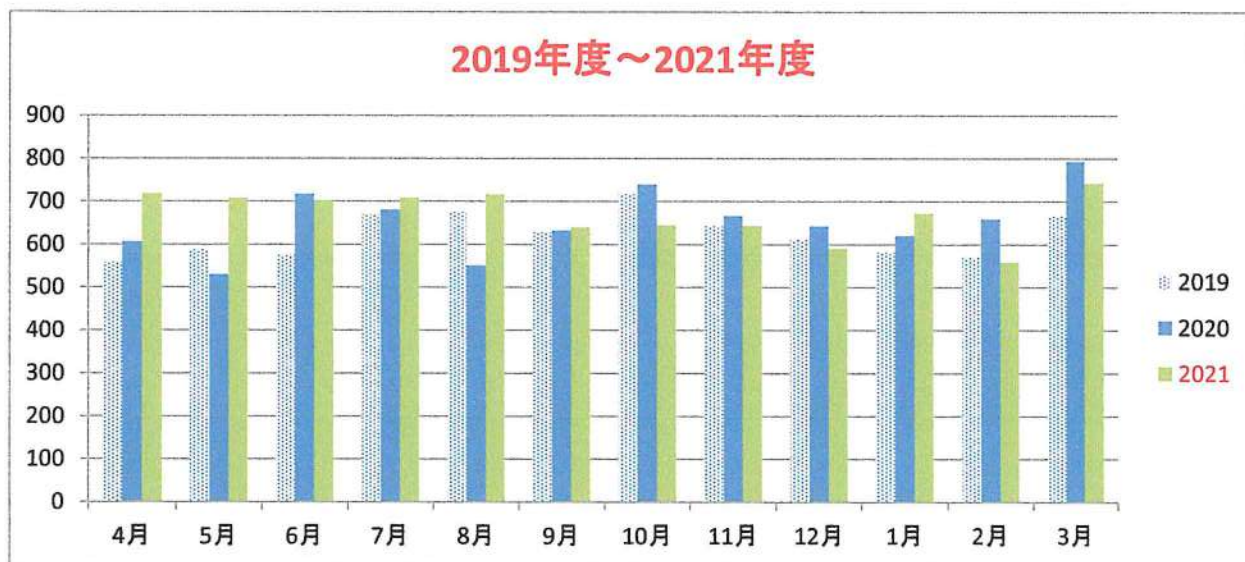
5. 障がい者生活支援センターみらい事業実績状況

(1) 月別相談件数

2021年度

*同一利用者に関わる相談は一日1件で集計

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談件数	719	708	702	709	717	640	645	644	591	673	559	743	8,050

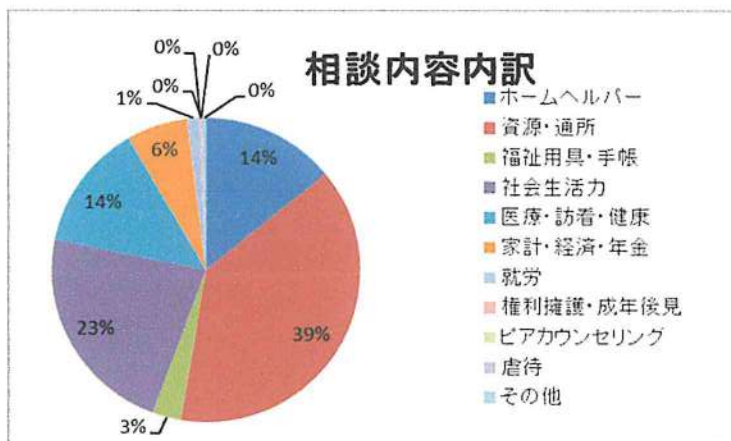


(2) 内容別・形態別・障害別・地域別相談件数 (2021年度)

*受けた回数をそのまま集計している。(内容が重複している相談は除く)

① 相談内容内訳

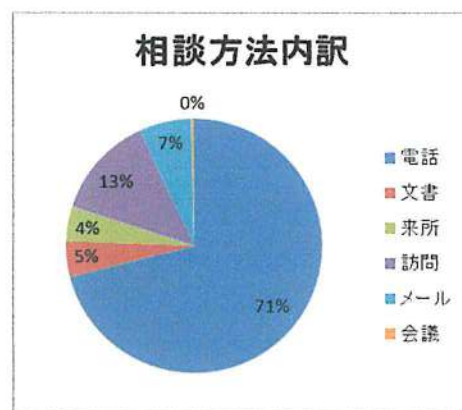
相談内容内訳	()内は前年度人数
ホームヘルパー	1,635 (1,573)
資源・通所	4,561 (4,293)
福祉用具・手帳	348 (331)
社会生活力	3,027 (2,510)
医療・訪看・健康	1,652 (1,503)
家計・経済・年金	683 (711)
就労	129 (143)
権利擁護・成年後見	40 (20)
ピアカウンセリング	24 (15)
その他	4 (13)
虐待	116 (42)
合計	12,219 (11,140)



相談件数は増加傾向(昨年度11,140件)。未成年後見、成年後見に関する継続支援により、「権利擁護・成年後見」件数増加に影響。コロナウイルス感染症流行の影響からか、精神障がい・発達障がいの方を中心に、気持ちの不安定さから繰り返しの相談があり、「社会生活力」件数も増加傾向。今年度から「保育・教育」の内訳を追加している。

② 相談方法内訳

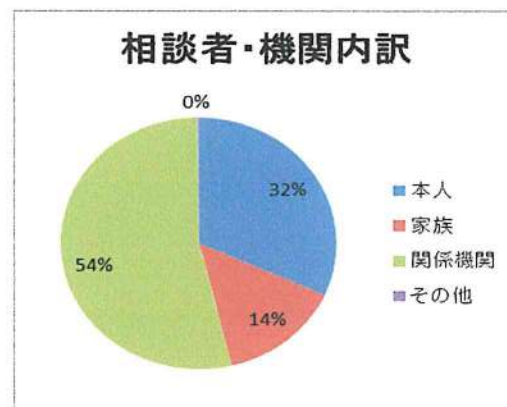
相談方法内訳 ()内は前年度人数	
電 話	9,269 (8,379)
文 書	598 (707)
来 所	576 (597)
訪 問	1,707 (1,598)
メ ー ル	870 (682)
会 議	41 (37)
合 計	13,061 (12,000)



相談件数増加に伴い、相談方法全体数も増加している。訪問希望も多く、コロナ感染予防対策を講じながら実施した為、訪問件数は増加。「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」期間は、来所相談は必要最低限としたことにより、若干減少。会議は状況に合わせて対面だけでなく、オンライン形式も取り入れたことで微増となった。

③相談者・機関内訳

相談者・機関内訳 ()内は前年度人数	
本 人	4,318 (3,554)
家 族	1,973 (1,846)
関係機関	7,304 (7,081)
そ の 他	25 (27)
合 計	13,620 (12,508)



全体的に増加傾向。本人からの相談は前年比2割の増加。相談者本人の精神状況により生活上の様々な不安の訴え等が増えている。(相談件数総数と同様コロナ感染症の影響が伺える)

(3)-1 相談数・相談実人数・新規相談数の比較

2021年度

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
相談件数	6,643	7,690	7,237	7,503	7,868	8,050
相談実人数	377	405	429	439	426	425
新規相談件数	73	78	65	44	41	33

新規相談件数は減少傾向にあるが、(のべ)相談件数は前年度に引き続き今年度も過去最高となった。相談者一人当たりの相談頻度が増えている傾向と一定期間連絡が途切れていた方から相談があり再び関わるケースが増えたことによる。

(3)-2 相談実人数詳細

2021年度

	身 体	重 心	知 的	精 神	発 達	その他	実 人 数
障がい者 (2020年度)	70 (79)	10 (8)	119 (113)	81 (87)	14 (11)	14 (12)	308 (310)
障がい児 (2020年度)	12 (13)	6 (6)	42 (42)	0 (0)	57 (55)	0 (0)	117 (116)
計	82 (92)	16 (14)	161 (155)	81 (87)	71 (66)	14 (12)	425 (426)

全体の実人数は横ばい。知的障がい、発達障がい児・者は微増。生活介護等の通所施設や放課後等デイサービスの利用調整等の相談が増えた事に関連している。

(4)-1 ピアカウンセラー活動内容

2021年度

日 (曜日)	講和内容	学校名 (参加人数)
6月30日(水)	肢体障がいについて	北広島市立北の台小学校5年(53名)
9月14日(木)	〃	北広島市立大曲小学校4年(87名)
7月16日(金)	聴覚障がい・手話体験	北広島市立大曲東小学校4年(87名)
9月30日(木)	〃	北広島市立西部小学校5年(43名)
10月7日(木)	〃	北広島市立双葉小学校4年(39名)
11月5日(金)	〃	北広島市立西の里小学校5年(57名)

(4)-2 こころの交流会実施状況 単位：人

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加者	8	6	4	5	5	4	8	6	6	5	5	3	65

前年度に比べ新規参加者が増加。「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」もあり、オンライン中心での開催となったが、参加者の興味関心のあるテーマを設定することによって新規参加者が増えたと思われる。延べ参加人数も前年度に比べ2倍に増えた。

オンライン開催になったことで、場所を問わず参加可能となり、安心できる自宅(居場所)から参加できた方は、対面よりも笑顔多く、楽しんでいた。通所中の方が通所先から参加されることもあった。

オンラインの開催については可能性も広がっている。

(4)-3 発達障がい者当事者会 ポンコツクラブ 単位：人

2021年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加者	3	1	-	3	3	-	5	3	4	3	2	4	31

当事者の自主的な運営を目指し、みらい相談員はファシリテーター的な役割で関わっている。6月、9月は緊急事態宣言により会場が閉館のため中心。対面中心で開催をしているが、コロナ禍となってからはオンラインも組み合わせている。

(5) 計画相談件数 (サービス等利用計画作成数)

2021年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
計画相談支援	新規	18	12	17	14	14	49	25	19	17	22	21	30	258	740
	継続	39	45	51	24	34	39	45	42	45	32	29	57	482	
障害児相談支援	新規	6	10	16	4	7	5	8	6	7	5	3	26	103	227
	継続	11	10	13	8	5	7	22	11	16	6	8	7	124	
地域移行支援	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
地域定着支援	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新規月別	小計	24	22	33	18	21	54	33	25	24	27	24	56	361	
継続月別	小計	50	55	64	32	39	46	67	53	61	38	37	64	606	
月別	合計	74	77	97	50	60	100	100	78	85	65	61	120	967	

6-1. リスクマネジメント報告

～ 事故・ニアミス報告より ～

(1) リスク報告件数

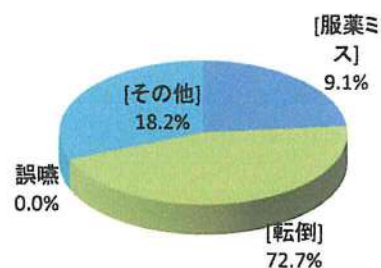
療 護 部	33 件	100.0%
計	33 件	100.0%

2021年度



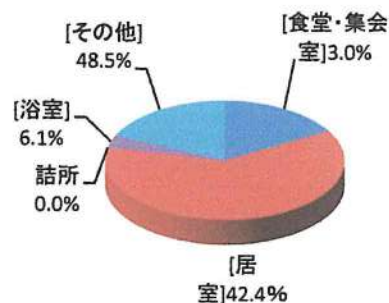
(2) リスク内容

服 薬 ミ ス	3 件	9.1%
転 倒	24 件	72.7%
誤 嚥	0 件	0.0%
そ の 他	6 件	18.2%
計	33 件	100.0%



(3) 発生場所

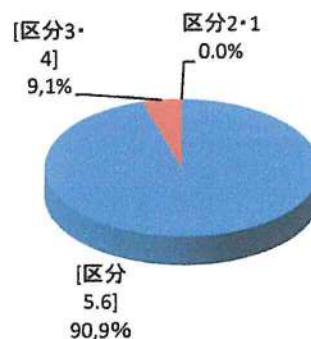
食 堂 ・ 集 会 室	1 件	3.0%
居 室	14 件	42.4%
詰 所	0 件	0.0%
浴 室	2 件	6.1%
その他(施設外含)	16 件	48.5%
計	33 件	100.0%



その他に発生場所不明2件を含む

(4) 対象者障害区分

区 分 5 ・ 6	30 件	90.9%
区 分 3 ・ 4	3 件	9.1%
区 分 1 ・ 2	0 件	0.0%
計	33 件	100.0%



(5) 発生時間帯

日 勤 帯	16 件	48.5%
夜 勤 帯	17 件	51.5%
計	33 件	100.0%

時間帯不明1名



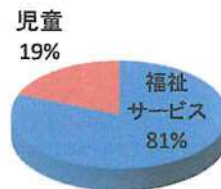
6-2 リスクマネジメント報告（障がい福祉サービス・障がい児通所）

～ 事故・ニアミス報告より ～

(1) リスク報告件数

福祉サービス	18 件	81.0%
児 童	2 件	19.0%
計	20 件	100.0%

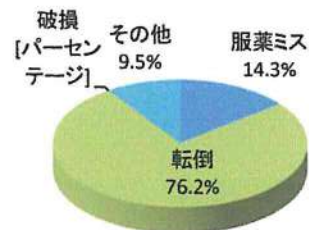
2021年度



※ 更生部・療護部とも通所を含む

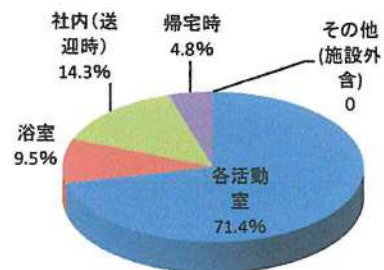
(2) リスク内容

服薬ミス	1 件	5.0%
転 倒	11 件	55.0%
破 損	6 件	30.0%
そ の 他	2 件	10.0%
計	20 件	100.0%



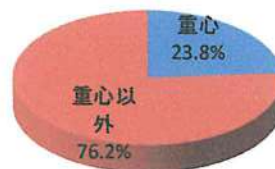
(3) 発生場所

各活動室	12 件	60.0%
浴 室	3 件	15.0%
車内（送迎時）	3 件	15.0%
帰 宅 時	1 件	5.0%
その他	1 件	5.0%
計	20 件	100.0%



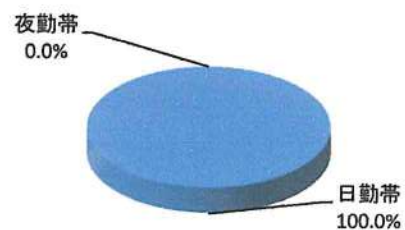
(4) 対象者障害区分

重度心身障害児	8 件	40.0%
重 心 以 外	12 件	60.0%
計	20 件	100.0%



(5) 発生時間帯

日 勤 帯	20 件	100.0%
夜 勤 帯	0 件	0.0%
計	20 件	100.0%



2021年度 療護部 事業総括

主管 管理者

事業方針	重点項目
前年度末に更生部を廃止し、4月より療護部は新たな運営が始まる。お客様・職員が新しい環境を迎え、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、その中でいかに楽しみを持つる生活を送っていただくことができるか、ということを中心頭に置き、より良いサービス提供につなげていきたい。そして、①施設運営体制の見直し、②サービスの質の向上に向けた取り組み、③今後の施設全体改修の具現化、以上3つを柱として2018年より取り組んでいる「グランドデザイン」を確実に実践できるよう、当法人の基本理念・倫理綱領に基づき、職員が一丸となって取り組んでいくことを当施設の基本方針とする。 この基本方針を基に、お客様一人一人が心豊かで快適な生活が出来るよう、お客様の意思及び人格を尊重した個別支援計画を作成し、チームケア・チームアプローチによりサービスを提供する。また、今年度は報酬改定が行われており、安定した施設運営に向けた取り組みを強化する。	1. 「生活の質の向上」に向けての取り組み 個々の利用者の障がい程度や特性に充分配慮した個別支援計画を策定し、サービス提供場面に於いては、個別支援計画実現のために、他職種協働によるチームを組んで支援を提供する。(チームケアの強化) また、サービスを提供する者(私たち)自らの学びにより、知識・技術を高めサービスの質の向上につなげていきたい。 2. 安定した施設運営に向けての対策 更生部との統合は基本報酬の減収につながることもあり、運営的には厳しい状況が考えられるため、より稼働率を高めることができるよう取り組みが必要がある。また、報酬改定(に対する収支シミュレーションと分析を行い、財政の安定化を図る。 3. グランドデザインへの取り組み また、2023年度の施設全体改修を目指し、より詳細な改修計画を作成するとともに、ハード面だけではなく、ソフト面の事業の確立を目指し、利用者が生活に喜びを感じ、また、職員の働く意欲が湧いてくるような施設環境整備を進める。 4. 感染症防止対策の取り組み 入所支援の状況から、感染症が施設内で発生した場合、感染が拡大するリスクが大きい。このため、まずは「感染を持ち込まない」ことに主眼を置き、消毒・換気・換温を徹底する。同時に、発生した場合においては拡大しないよう感染症対策に対する知識を高め、感染被害を最小限にとどめるよう環境整備に努める。 【最終評価】 コロナウイルス感染症が蔓延する中、当事業所においても職員及びお客様の感染はあったが市や保健所との連携、さらにゾーニングの徹底などによりクラスターの発生を防げたことは評価でき、今後も継続して感染防止に取り組んでいく必要がある。 上半期は長期の入院や在籍数の減少により収支状況が落ち込んだが、利用者の新規受け入れ等により収支は改善傾向にある。しかし、職員の退職に伴う補充が十分ではなかった課題として残る。 グランドデザインの大規模改修工事については実施時期が先送りになったため、今後はPJ委員会を主体に現時点での問題点を整理し、設備・備品の更新が必要である。

2021年度 診療部 事業総括

主管 管理者

事業方針	重点項目
診療部は、2017年度から北広島市介護予防日常生活支援総合事業を開始し、2020年は新規事業(地域密着型通所介護事業)の開始に伴い法人内の会計区分(拠点)の見直しを行い、診療部については施設を利用されるお客様(施設入所者、通所外来)の診療報酬のみを収入源とするシンプルな会計区分とした。その結果、収入面は落ち込み、さらには更生部の廃止に伴い、運営的には厳しい局面を迎えている。 このため、2021年度は現診療体制の削減などの見直しを行い、収支のバランスを見極めながら安定した運営体制の実現に向け取り組んでいきたい。また、新型コロナウイルス感染症対策はワクチン接種など不透明な部分があるが、引き続き感染防止を第一に障がい者施設、高齢者施設利用者の健康管理に努める。また、感染発生時を想定し、法人と連携を取りながら初動の対応整備を構築する。	1) 健康管理への取り組み 施設で生活されるお客様の健康管理(予防・早期発見・治療)は、健康な生活を継続する上で重要な関わりである。障がいの多様化・重度化、高齢化から医療的な処置を必要とするお客様は多く、他医療機関への受診や入院はお客様にとっての負担(不安)を強い、施設にとっても経営上大きな影響を及ぼすものである。施設(地域)で生活されているお客様が安心して生活を送れるよう健康管理に向けた診療体制の確保に取り組んでいく。 2) 外来リハビリテーションの取り組み 法人理念「お客様が喜んでもらえるように」「お客様に役に立てるように」に基づき、入所利用者様に対して物理療法による消炎鎮痛剤やSTが口腔ケアの管理及び疾患別リハビリテーション実施し、疼痛緩和や可能な限り長く経口摂取を継続出来る事、言語的・非言語的コミュニケーション能力の維持・向上を図れるよう支援する。 3) 感染症防止対策の取り組み 重度障がい者や高齢者においては感染リスクが高まることを踏まえ、感染防止対策委員会と連動して感染予防に努める。また、感染症が発生した場合の対策など、感染対策マニュアルの見直しを進める。 【最終評価】 2021年度は計画に基づき、段階的に営業日を削減し運営体制の見直しを行っている。外来営業日の減少により利用者の医療管理への影響の懸念があったが、現場との事前の取り決めなど情報の共有により概ね問題なく進めることができた。入所利用者の医療支援では、あらかじめ約束処方などを整備することで現場の負担を軽減することにつながっている。また、地域密着型通所介護や介護予防など通所事業においても協力関係を確立している。 コロナ感染について、年度当初に職員及び利用者の感染が発生したが、感染拡大防止の取り組みによりクラスターに至らなかった。手指消毒、換気、日々の健康管理などが基本であり、引き続き感染防止を意識した生活を心掛けるよう啓発していくことが重要と考える。 運営面は厳しい状況が継続しているが、前年度に引き続きコロナウイルスワクチン接種の実施(2回目・3回目)などにより収支目標を達成している。

2021年度 総務課庶務係 事業総括

主管 総務課

事業方針	
職員一人ひとりが安心して職務に励むことができるようサポートしていく事が必要になる。そのため情報提供や説明ができるよう各々が変動する情報や制度について知識力を高め、職員の生活に不利益が生じないよう取り組んでいく。また施設の顔として利用者・家族および外部のお客様に信頼されるよう業務を展開していく。	
重点項目	
1) 庶務係は施設の入り口として挨拶、言葉遣いに気を配り、礼儀正しく、笑顔で誠意ある態度で接していく。	
2) 庶務係は利用者、職員、外部のお客様の立場にたち、生活を含めた全般をサポートする役割を担っているため、信頼される庶務係（事務室）となるよう業務を展開していく。	
3) 庶務係は利用者・職員・外部のお客様に対し安心・安定した継続的福利厚生やサービス提供のできるような取り組みを行っていく。	
4) 庶務係は特定のあらゆる個人情報が集約する部署であり、その情報管理は厳重に行わなければならない。また外部からの各種通知、依頼等も多々あるため、必要な内容をきちんと精査し適切に精査することが求められる。	
【上半期評価】	【最終評価】
昨年度に引き続きコロナ禍での対応ではあったが、計画していた内容については細かな修正は必要であるものの取り組みができたと思う。新型コロナウイルスについてはだいぶ下火になりつつあるが、まだまだ予断は許されない状況であるため、下半期も継続した取り組みを実施していく。 規程が大きく変更となり、職員に対する周知期間が少なかったことから、手探りでの対応が多々あり現在に至る。下半期は、その都度出てくる内容について精査し、職員の不利益にならないよう、情報収集、共有を強化し対応していきたい。	コロナにて先が見えない状況で迎えた2021年、計画した内容は達成できたというよりは乗り越えることが出来た感じである。それれ割り当てられている既定の業務はあらかじめできたと思われる。 今年度は前年同期、規定が大きく変更になったことで手探りにより行き当たりばったりの対応が最後まで響き職員に迷惑をかけた一年であった。本来は始める前にきちんと職員に説明するべきもの、職員がきちんと理解しない・説明は説明ではないのでスタートの段階からつまずいた感が拭えない。 次年度も引き続き出てくる課題を向き合っていくべきだ。

2021年度 総務課 施設業務係(業務)事業総括

主管 総務課

事業方針	
お客様がスムーズに診療を受けられる様に関係部署との連携を図り、情報収集に努める	
重点項目	
1) 窓口業務 2) 医療関係書類の管理、整理 3) 診療報酬の作成 4) 医師、各課、係との連携 5) 感染症対策	
【上半期評価】	【最終評価】
・コロナワクチンを、5月～7月にかけて職員・お客様に接種。問題なく終了しました。 ワクチン請求も9月で全員請求済です。 ・通常業務も問題なく出来ている。	今年度は、2度にわたり診療体制の変更がありましたが医師、各課・係、外来患者様の協力で大きな問題もなく診療が行えたと思います。 感染症のワクチン接種も、滞りなく終了しました。 来年度は、書類整理を早めに行いたいと思います

2021年度 施設業務係(施設)事業総括

主管 総務課

事業方針	
グランドデザイン・アクションプランに基づき、2021年度には施設改修を予定しているが、現在の施設敷地内外の建物、設備、車両の維持管理にあたっては、既存の機能や生活のしやすさを低下させることなく、安全性、効率性、快適性に留意し利用者の処遇と職員の業務効率の向上に努める	
重点項目	
1) 建物の維持	
2) 設備の管理	
3) 車両の管理及び運転	
4) 光熱水費及び燃料費	
5) 除雪・排雪	
【上半期評価】	【最終評価】
1) 建物の経過年数等による損耗、破損箇所等はあるが、常備依頼等については迅速に対応していき、清潔な環境を維持する事が出来ている。 2) 各業者との連携をとり法的点検、保守点検の実施が出来ている。 3) 車両の経過年数等により故障等が増えてきているが、最良の状態で使用できるよう車両定期検査、自主検査をやっている。 4) 暖房の送水、設定温度や各系統の循環ポンプ運転は、天候や気温に応じ微調整している。 ・車両にあたっては、無駄なアイドリングを避け、無理のない運転をして燃費を伸ばし、燃料（ガソリン、軽油）の節約をしている。	1) 上半期同様、出来ている 2) 出来ていない箇所があった 3) " " 4) 上半期同様、出来ている 5) " "

2021年度 総務課 給食係 事業総括

主管 総務課

重点方針	
『食べる事は生きる事』の原点に立ち返り、『食』を通して利用者の心身自立や楽しみ・喜びが持てるような「生活の質」充実への援助を目指す。また、“食事摂取基準”や“HACCAP・大量調理施設衛生管理マニュアル”に則り、他に左右される事なく安定した食事提供が継続できるよう努める。	
重点項目	
1) 各指針に則りつつ、日々の給食を着実に提供し続ける 2) 基本理念及び『食べる事は生きる事』というサービスの原点に立ち返る	
【上半期評価】	【最終評価】
昨年に続き職員各々が諸問題の解決に向け提案行動を起こしながら業務にあたる ことができ、又利用者様のニーズに応える 為の余力を見いだせるように努めた半年であった為、概ね良いとしたい。 引き続き、どのようなニーズにも応え得る体制強化と共に、食材を含めた様々な経費が高騰しているため無駄のない食事提供も心掛けた。	障がい、特養の改築工事の延期に伴い年度当初想定した業務が空き、又ここ数年の様々な変化により生まれた不安定要素が少しずつ受容されていく中で、職員各々が余力を見いだせるよう努めてきた1年であった。結果、下半期は係内にとどまらず他立案の行事食等に対応する事できた。なお、食材が高騰している中、今年度については行事食についても予算内で実施し、食中毒や感染症に影響されることなく食事提供を継続できたため“良い”と評価したい

2021年度 会計課 事業総括

主管 会計課

事業方針	
2021年度は前年度の財務状況を踏まえて、法人が直面する課題解決に向けて、新たな財務上での対策が取れるよう取り組んでいく。2017年4月から全面施行した改正社会福祉法はその制度のしくみが一般社団法人等の公益法人により近い形態のものであり、一部には会社法で適用されている内容も含まれている。このことは経営するという概念をさらに強めて、効率よく事業に取り組み、それを継続させるといえる。このことは経営するという概念をさらに強めて、効率よく事業に取り組み、それを継続させるといえる。財務の安定は法人にとっても様々な利益をもたらすと同時に客層に対するサービスの質を担保する上では必要不可欠である。2021年度は前年度に引き続き、コロナ禍での運営となる中、高齢者施設並びに障がい者施設の大規模改修等の資金面における準備期間として重要な役割を担う年度といえる。当課としても財務上における収支情報等をいち早く提供し、各事業における資金確保への対策に結び付け、良い成果が出せるよう取り組むこととする。また課内においては大きな転換を図る年度でもあり、業務分担、引継ぎを通して職員一人一人がさらにスキルアップし、業務の効率化を目指すしていくこととする。日常的業務の効率化を図ることにより時間的余裕を創り、新たな業務に着手することが必要であると認識している。法人の基本理念並びに倫理綱領に基づき、職員としての資質を更に向上させて、その役割が最大限発揮できるよう努めていきたい。	
重点項目	
1) 決算業務に係る明確な目標設定を行い、短期間で業務が過度にならないよう取り組む。 2) 会計課業務の合理化・省力化を図り、より効率的かつ正確な会計処理に努める。 3) 将来に備えて、会計課職員それぞれの業務を理解し、熟練するための取り組みを行う。 4) 寺田税理士事務所による月次巡回監査への対応と勉強会への積極的な参加。 5) 経営会議、幹部会、チーフ会議等の収支報告への対応。 6) 法人の基本理念に基づき、職員として相応しい行動を常に心がけて、評価されるよう努める。	
【最終評価】	
【上半期評価】 会計課の体制が変わりスタートし、ここまでは概ね通常業務は滞りなく遂行できている。ただ業務の引き継ぎについては十分ではなく決算業務や予算内容の理解に課題を残す事となった。また、業務内容の見直しや関係書類の整理に着手出来ず能率性を上げられたいのも実情である。 反面会計課内で頻繁に連携をとるようになり仕事内容の透明性が図られるようになった。 下半期、来年度予算を計画するにあたり会計課内はもとより他部署との「ほうれんそう」を大事にしたい。	【最終評価】 職員一人ひとりの経験値を生かし適正かつ正確な会計業務を遂行する事ができた。 伴って業務過多の傾向が生じ、業務体制及び業務内容の改善の必要性など課題を残すこととなった。 また例年より幹部職員との話し合いが増え、経営状況の共有や財務対策などより一層深めることができた。

2021年度 福祉課 事業総括

主管 福祉課

事業方針	
◇入所施設利用者は長期利用・高齢化にともないADLや活動性の低下が進んでいる。生活のマンネリ化によるストレス、活動意欲の低下や精神疾患によるサポートが必要な利用者も多く、各専門職員の連携は欠かせない要素である。個別支援計画書に基づき、安心感のある生活の中で意欲的に生活出来る支援の提供が求められている。また、利用者の金銭の扱いやより地域生活に近いサービスの提供など信頼感のある業務に努め、不安なく生活して頂く様にして行きたい。 ◇医療ケアの必要性・高齢化が進んでいる状況がみられる。生活環境やどのような生活様式を望むのか、どのようなすべによりよく生活が出来るのかを総合的に考えていくために、あらためてアセスメントしていきたい。また、複数のサービスが統合的に提供されることでより質の高いサービスの提供を目指して行きたい。 ◇多様化する利用者、家族ニーズや社会資源の増加など施設内にとどまらず、地域、他支援機関とのネットワークや当施設が地域資源の一つであるとの意識を持ち、意識的な行動が必要。また、地域社会資源の一つとしてのPRを行い、事業の安定のため新規利用者の獲得を目指す。利用者の中で地域生活が望ましいと判断された方には地域移行支援をすすめていく。 ◇コロナ禍で外出、外泊や家族との面会自粛等で制限下におかれている利用者の方々に新たな生活様式を立案し、ストレスを軽減できるようにして行きたい。	
重点項目	
1) 相談員としての資質（利用者ニーズや施設課題への対応、調整能力）の向上を目指す。 2) 個別支援計画の作成・モニタリングの徹底 サービス利用計画書作成に伴う他事業所との連携。 3) 他職種・関係機関との連携によりサービスの充実を図り、利用者の可能性を広げる支援を行う。また、新規入所利用者の獲得を目指す。	
【最終評価】	
【上半期評価】 ◇上半期3名が退所。内2名の方が死亡退所、1名は更生部利用中に他施設を待機し移行退所。 新規入所に関してはグラッドデザインに基づいた施設事業計画(更生部閉鎖)にともない受入の長期中断や新型コロナウイルスなどの影響で病院訪問の実現が難しくなり、相談件数が停滞したが、相談事業所のPR協力も得て外部からの相談件数も増えてきており、態勢を確認しながら新規受入れを進められている。 ◇コロナ拡大予防のため施設内行事もコンバクトに実施。外出が難しく施設に閉じこもった生活も長期化し、利用者の方々のストレスも高まっている様子が窺われる。面会は短時間・予約制で再開されているが、感染状況は日々変化しているため状況に応じた工夫や対応が不可欠。再度、不要不急の面会をご家族等に控えていただくようになった場合も想定しオンライン面会のPR方法も検討していきたい。	【最終評価】 ◇下半期は医療機関移行などの突発的な退所はなかったが、入院が続いた。高齢化・重度化も伴い体力、免疫力低下からの肺炎治療が必要なケースも多かった。入退所は、地域移行退所が1名。その後、医療機関から新規入所の方を比較的スムーズに受入れてきた。しかし、その後、待機となるケース獲得は難しくなった。スタッフ不足による受け入れ体制確認に時間を要する状況もあったため随時確認・整理し、相談に対し迅速に返答できるよう整えておく必要がある。 ◇新型コロナウイルス変異株などの出現で、より厳しい感染対策が必要となり、面会・外泊の中止など制限期間も必要となった。その中でオンライン面会を希望するご家族も少しずつ増えてきた必要に応じ機器整備や補充検討を行う必要もある。 また利用者の活動も質を避けるため停滞したため活動性向上の取り組みや工夫検討し、様々な形で他スタッフの協力を得ながら実施していく。

2021年度 訓練課療護部 事業総括

主管 訓練課

事業方針	
2021年3月をもって更生部が廃止となり、入所事業は療護部に一本化され、療護部入所者定員数は80床となる。入所在籍者数80名を維持する事が、施設運営にとっても大前提となる。入所利用者様に対して、訓練課が担う役割として、リハビリテーション及び日中活動を充実させ、心身機能の維持・向上とQOLの向上を図り、心身ともに健康で安心して、施設生活を送って頂けるよう事業を進めていきたい。 入所利用者様は、年々、高齢化、機能の重症化が進んで来ており、行動範囲の減少や施設内外での「生活のしづかさ」が見受けられる。週1～2回の個別リハビリテーションやレクリエーション活動を実施する事で、心身機能、ADL、QOLの維持・向上を図り、出来る限り自立した施設生活を送れるよう支援いたします。また、2021年度より指定障害支援施設における経口維持加算の見直しがあり、摂食・嚥下機能支援の充実が図られる。訓練課としてもST・PTの専門性を活かし、チームケアの中心を担い支援して行きたい。 法人の基本理念である「お客様に喜んでもらえるように」「お客様の役に立てるように」を念頭に専門知識・技術を活かし「自立支援」「自己実現」を基調とし、お役所様のサービスを提供いたします。 昨年から続く新型コロナウイルス感染症対策としても、施設内へ感染症を持ち込まない対策を行い、入所・通所事業を継続していく事が重要課題である。当事業所を利用される利用者様に安心・安全にご利用頂けるよう、訓練室及び送迎車内の換気、職員及び利用者様のマスク着用や手指消毒、検温、健康管理の徹底など感染症対策に取り組んでいきます。万が一、感染者が出たとしても適時適切な対応（連絡、相談、報告）を迅速に行っていくたい。	
重点項目	
1) 利用者様が、末長く安心して施設で生活して頂けるよう、心身機能及び健康増進を支援し、QOL向上を図れるよう、リハビリテーションを実施致します。 2) STでは、専門性を活かしたケア（口腔ケア、口の体操、コミュニケーション訓練、歌唱など）を行い、口内環境の改善及び呼吸器性肺炎の予防、コミュニケーション意欲・能力の維持向上、精神機能の活性化を図れるようリハビリテーションを実施いたします。 3) 咀嚼能力等の口腔機能及び栄養状態を適切に把握しつつ、口から食べられる楽しさを支援するため、ST・PTの専門性を活かし、経口維持加算の評価をチームケアの一員として、取り組んでいきたい。 4) 日中活動・レクリエーションを実施し活動性の向上及び精神職活を図り、共に喜びや楽しみを共有出来る様なサービスを提供致します。 5) 感染症予防対策として、訓練機器・物品の消毒作業、スタッフの咳エチケットなど衛生面の管理を徹底し、1ケア1消毒を行い利用者様に安心してご利用して頂けるよう取り組んでいきます。	
【上半期評価】	【最終評価】
4月より、更生施設が廃止となり、療護部に一本化され更生部から移行された利用者様についてもリハビリテーション実施計画書を基にリハビリを実施出来ている。また、全ての利用者様に對してリハビリテーション加算を算定出来ており、収益に繋がっています。現在もリハビリの未実施の方はおらず、継続的にリハビリを行い心身機能及び健康増進を図っています。 STでは、口腔ケアの対象者を拡大したことにより設備性肺炎の予防のみならず、口内環境の改善が図れている。また、リハを通して対象利用者様のコミュニケーション意欲・能力の向上や精神機能の活性化に力を注いだ。 作業療法を通しての趣味活動については、利用者のニーズに合わせ個々の能力に応じた対応が少人数ではあるが行えた。レクリエーションについては、新型コロナウイルス感染症対策により、カラオケを中止しており、代替としDAMを使用した体験やビデオ放映をする事で一つの楽しみや笑顔をしのぎの場として満足度を上げる事ができた。	下半期は新型コロナウイルス感染症の感染期間もなく、計画通りリハビリを実施する事ができ、利用者様の運動機能や生活機能の維持に繋げる事が出来ました。 STでもコロナ禍で外出や行事が出来ない中、コミュニケーション意欲・能力の向上や精神機能の活性化に繋がるようリハビリを実施する事が出来た。 レクリエーションについては、上半期同様に新型コロナウイルス感染症の影響で、ビデオ上映中心の提供となり、利用者様に偏ったレクリエーションしか提供出来なかった。

2021年度 訓練課診療部 事業総括

主管 訓練課

事業方針	
診療部事業については、今年度から医師の勤務体制が変わり、物理療法による消炎鎮痛やSTによる疾患別リハビリテーションの実施が制限され、減収が予想される。今後の診療部体制の動向を見ながら対応して行きたい。 外来リハビリテーションにおいて、法人理念「お客様が喜んでもらえるように」「お客様に役に立てるように」に基づき、入所利用者様に対して物理療法による消炎鎮痛やSTが疾患別リハビリテーションを実施し、疼痛緩和や言語的・非言語的コミュニケーション能力の維持・向上が図れる様支援いたします。 昨年から続く新型コロナウイルス感染症対策としても、施設内へ感染症を持ち込まない対策を行い、入所・通所事業を継続していく事が重要課題である。当事業所を利用される利用者様に安心・安全にご利用頂けるよう、訓練室及び送迎車内の換気、職員及び利用者様のマスク着用や手指消毒、検温、健康管理の徹底など感染症対策に取り組んでいきます。万が一、感染者が出たとしても適時適切な対応（連絡、相談、報告）を迅速に行っていくたい。	
重点項目	
1) 消炎鎮痛・外来リハビリテーション：物理療法による疼痛緩和を図り、慢性疼痛の予防や心理的ストレス軽減を支援いたします。STによる疾患別リハビリテーションでは、言語及び発声発語機能の評価・リハビリテーションを行い、伝え合うことの喜び、楽しさを感じて貰えるよう支援いたします。 2) 感染症予防対策として、訓練機器・物品の消毒作業、スタッフの咳エチケットなど衛生面の管理を徹底し、1ケア1消毒を行い利用者様に安心してご利用して頂けるよう取り組んでいきます。	
【上半期評価】	【最終評価】
4月から診療体制の変更に伴い、診療日が週3日に削減された。また、5月には新型コロナウイルス感染症により約4週間の休診となり減収となっている。 物理療法については、自ら来る事が困難な利用者様にはこちらから赴く、他部署へ送迎の協力を求めたアナウンスをする等、最大限の実施が出来るよう努め1日平均25.5～31.6人/日と前年度とほぼ変わらない数で推移している。（前年度28～31.8人/日）10月からは医師の勤務体制変更によりさらに0.5日/週削減となるため、スタッフ間で協力し、これまでの努力を継続していく必要がある。 STについても、診療日が限られているため、体調不良や入浴の変更等、事前に休みがわかっている際は調整し、ロスなく最大限の実施が出来るよう努めている。併せて、9月からは入所利用者様の口腔ケアや痛みがき指導等の対象者を拡大、時間を調整して口内環境の改善のみならず関わりも行っている。 感染症予防対策については、1ケア1消毒、機械器具の1使用1消毒の徹底や訓練室内の換気の徹底を図るほか、マスクの着用を促した利用者様へもしっかりと対応し、誰もが安心して利用して頂けるよう取り組んでいる。	10月から診療体制の変更に伴い、診療日が週2日に削減された。物理療法については引き続き、利用者様への声掛け等の働きかけを継続し1日平均23.5～37.5人/日を保ち、上半期とほぼ変わらない数で推移している。STも利用者様の入院でひと月につき1～2名の欠員が出る月もあったが、他の利用者様に振り替えて対応することで1日平均は上半期をやや上回る数で推移している。（上半期12.2人/日、下半期13.8人/日） 感染症予防対策についても上半期同様、1ケア1消毒、器具機器の1使用1消毒の徹底や訓練室内の換気の徹底、マスク装着のチェックをスタッフ全員が意識して取り組み、誰もが安心して利用して頂けるよう取り組んでいる。 ホットバックについては、低温やけど用の症状がみられたと報告があった際にはスタッフ間でしっかりと検討し、以降、同じことが起こらないように対策を行っている。

2021年度 のびのびファイブ 事業総括

主管 訓練課

事業方針

昨年度から開設したリハビリ特化型の地域密着型通所介護（のびのびファイブ）は、開設から1年が経過した。開設当初4月の時点では、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言の中、介護保険審査会の開催の停止や通所介護等が続き、当初の計画より新規利用登録者が増えない状況下にあった。緊急事態宣言が解除されてから以降、利用相談者数の増加と各居宅支援事業所との繋がりも増え、月に1～2名程度の新規利用登録者が続いている。今年度も居宅支援事業所との連携やリハビリの特徴のPR活動などを行い、新規利用登録者をコンスタントに増やして行きたい。また、2021年度の介護報酬改定により、介護保険通所系事業の基本単価の上乗せ（増額）が見込まれている。更にLIFEのシステムを用いたデータ提出など、新設される加算については、積極的に取り組みを実施しながら増収に繋げて行きたい。

介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスA（のびのびライフ）においては、開設して5年目を迎える「地域に求められる資源」としてのサービスとして、お客様のニーズ達成や介護度の改善等も図れ、順調に登録数も増加している。「かかりつけ施設として」お客様の喜んでももらえるよう誠心誠意を凝めて行きたい。今年度においては、介護報酬改定を受けて、北広島市の意向を確認しながら、事業を進めて行きたい。

介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスC（わくわくフィット）については、利用定員数が3名と小規模の事業で、最長6ヵ月間の短期集中機能訓練であるが、北広島市からの委託事業として、北広島市にお住いの高齢者の生活環境を含めた生活機能の向上を目指し、自立した地域生活を支援する事で、事業所として地域貢献を目指して行く。

今年度も通所事業を運営するにあたり、運営推進会議の開催や定期的なお客様アンケートを実施し、お客様の満足度やニーズを聞き取り、当事業所のサービスの生活を支え、無くてはならない資源として求められるサービスを提供できるよう努めて行きたい。

昨年から就く新型コロナウイルス感染症対策としても、施設内へ感染症を持ち込まない対策を行い、入所・通所事業を継続していく事が重要課題である。当事業所を利用者される利用者様へ安心・安全にご利用頂けるよう、訓練室及び送迎車内の換気、職員及び利用者様のマスク着用や手指消毒、検温、健康管理の徹底など感染症対策に取り組みで行きます。万が一、感染者が出たとしても適時適切な対応（連絡、相談、報告）を迅速に行っていく。

重点項目

1) 地域密着型通所介護（のびのびファイブ）: お客様が可能な限り居宅において、自分らしく生活を送る事が出来るよう、ケアプランや基本理念に基づいたリハビリテーションを提供いたします。ツールとして、通所型サービスAと同様にデジタルミラーを活用し、評価を可視化し、お客様・ご家族様、担当ケアマネジャーと情報共有出来るよう、定期的に評価し、説明と同意を図ります。また、今年度から新設されるLIFEのシステムを用いたデータ提出による加算など積極的に取り組みを実施しながら増収に繋げて行きたい。更に付加価値として、STによる口腔内環境や嚥下・言語機能の評価し、セルフトレーニング等の指導も支援いたします。

2) 総合事業 通所型サービスA（のびのびライフ）: 介護予防ならびに健康増進の促進を目指し、運動の自己管理能力や自立支援を促します。そのツールとして、最新機種であるデジタルミラー等を活用し、個人の身体機能評価や姿勢評価を可視化し、動機付け、エビデンスに基づいた包括的高齢者運動プログラムを実施する事で運動効果を最大限に引き出します。今年度においては、介護報酬改定を受けて、北広島市の意向を確認しながら、事業を進めて行きたい。

3) 総合事業 通所型サービスC（わくわくフィット）: 最長6ヵ月間の期間内に、お客様のニーズである生活環境を含めた生活機能の向上を目指し、自立した地域生活を送る事ができるよう支援いたします。また卒業後は運動の自己管理やインフォर्मアルサポート等を活用しながら、生活機能が維持できる様支援いたします。

4) 感染症予防対策として、施設内にウイルスを持ち込まないよう、利用者様の健康管理、機器・物品・送迎車輻の消毒作業、スタッフの咳エチケットなど衛生面の管理を徹底し、利用者様に安心してご利用して頂けるよう取り組んで行きます。

6) 今後の業務ICT化の展望として、タブレット端末とパソコンを連携することにより、業務の効率化が期待できる。また、インカムを活用する事で、広い訓練室内での職員間の円滑な情報共有が期待でき、その結果として、お客様へのより良いサービスの提供が可能となる事が期待でき、通所事業におけるICTの導入に向け検討していく。

【上半期評価】

通所事業上半期の全体として、5月に発生した入所施設の新型コロナウイルス感染症により、約4週間の通所事業休止と併せて長期にわたる、まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言の発令の中、利用控えや、リクチン接合によるお休み等、大きな減収の要因となっていました。また、昨年から利用控えをされていたお客様も居宅支援センターとの連携やお客様への電話での呼びかけにより、8月以降は利用を再開され9月現在では、利用者数も回復傾向にある。今後の感染症対策としても、今まで実施してきた感染症対策を徹底し、施設へ感染症を持ちこまない事が安定した事業運営やご利用頂けるお客様や居宅事業所への信頼に繋がって行くと考えている。

＜のびのびファイブ＞

上半期9月現在までの登録者は24名と、昨年度末の18名から著実に登録者数が増加してきている。その要因として、昨年下半年から介護保険審査会が再開された事で、当事業が多くのお客様が登録者として評価され、リハビリに特化した事業内容がお客様に評価された結果だと考えられる。また、4月から介護保険報酬改定により新設されたLIFEによる加算も増収へと繋がる事が出来ている。

＜わくわくフィット＞

上半期9月現在で登録者数92名と、昨年度末の97名から5名減少しているが、3名の方が区分変更により要介護認定となり、のびのびファイブへと移行されているケースが増え続けている。今後も同様のケースが予測されるので、スムーズに移行できるように調整して行きたい。来年度から通所型サービスAに替わり、新設する予定の介護予防通所介護型サービスA開設に向けて話し合いも北広島市と順に進める事が出来ており、下半期に向けて手続きを行い、また、包括支援センターや居宅事業所、ご利用されているお客様への説明会等も丁寧に行い、来年度4月の開設を目指していく。

＜わくわくフィット＞

短期集中型の6ヵ月間のサービスとなっている為、安定したお客様確保が難しい事業であり、上半期の受入人数は4名で、9月現在の登録者は1名ではあるが、北広島市からの委託事業として今後も事業を継続し、北広島市との良好な関係性を築いて行きたい。

＜感染症予防対策＞

リハビリ室の換気、咳エチケットと1リハ1消毒、ソーシャルディスタンスの徹底、送迎車両の定期的な手すり等の車内消毒と窓の換気、乗車中の検温確認と手拭消毒、咳エチケットなどの徹底。また、屋内や車両へ注意喚起の掲示とアナウンスを行い、お客様に安心してご利用頂き、通所事業を継続する事が出来ている。

【最終評価】

通所事業下半期の全体として、10月以降、新型コロナウイルス感染症による利用控えやワクチン接種によるお客様の休み等も緩和され、稼働率や新規の利用も相対的に増え、上半期と比較し、実績も回復してきていた。しかしながら、年間を通しての目標数には届かないという結果であった。こうした現状を打開すべく、2022年度の総合事業の事業体制移行に向けて、課員一丸となって業務を遂行し、2022年4月の体系移行も無事に進める事が出来た。

感染症対策においては、基本的な対策を徹底し、お客様からも「ここは安心して利用出来る」と言うお言葉を頂き、信頼できる事業所として運営出来ていると考えています。

＜のびのびファイブ＞

下半期3月末の登録者数は26名と、昨年度の18名から順調に登録者数を伸ばす事が出来た。下半期の傾向として、要介護度が高いお客様の相談件数が増え、職員の介助技術や認知症等より専門性の高い知識の向上に力を入れて行きたいと考えています。

＜わくわくフィット＞

下半期3月の登録者数は83名と、昨年度の97名から減少していますが、2022年度の体系移行に向けて調整を行い、上半期までは、要支援2のお客様も基本週1回のご利用を進めていたが、体系移行に向け要支援2のお客様は週2回のご利用を進めた結果、延べ利用者は増加した結果となりました。また、新体系移行も無事に完了し、新年度からの増収に繋がって行くと考えています。

＜わくわくフィット＞

下半期の登録者数は2～3名を推移しており、在宅リハビリでお困りのお客様のニーズに答えられるよう事業を進めて行きたいと考えています。

2021年度 介護課療護部 事業総括

主管 介護課療護部

事業方針	
私たちは北広島リハビリセンターの『基本理念』『施設の情報』『倫理綱領』を根幹とし、ご利用者様の尊厳が保たれ健康で豊かな生活が送れるように支援する。 ご利用者様、ご家族様、地域の皆様からの信頼回復と地域に開かれた施設を目指すことは、私たちの不変の目標であり、虐待防止を原則としたご利用者様第一の支援体制を構築していかなければならない。また、更生性の廃止に伴い療養部一本化となったことで職員、職種間の連携をより密にし、協力を惜しまない関係性を築いていき、新規入所を積極的に受け入れることのできる現場の体制作りをより重要な位置付けとして捉えていく。 コロナ禍においてご利用者様にかかるストレスを少しでも緩和するべく、今できることを躊躇することなく提案し、実行できるスピーディーさも職員全体に求めていきたい。 公休や有休消化に繋がる新シフトへの移行を視野に入れ、職員の負担軽減と働きやすい環境整備、そして魅力のある職場作りを発信できるよう、しっかりと前を向いて取り組める一年としたい	
重点項目	
1) 充実した支援体制の構築と、介護の専門性を発揮できる環境を整備する 2) 安心・安全なサービスを提供する。 3) 虐待防止 4) 職員の負担軽減、勤務体制への移行	
【上半期評価】	【最終評価】
職員、ご利用者様に1名ずつコロナ陽性者が出たが、それ以上の拡大を防ぎ施設全体でこの難局を乗り越えたことは十分な評価に値する。しかし、この間ご利用者様はこれまでにない我慢とストレスを抱え、今なお多くの制限の中で生活されていることも現実的な問題である。ご利用者様一人ひとりに寄り添い、わずかな変化を見逃さずいかにしなければならぬ。 職員の退職が続く、新シフトへの移行がなかなか出来ないのも事実ではあるが、未来を見据え、出来ない理由を探すだけでなく、今出来ることを見出し対応していくことが重要なのではないかと、下半期へ向け職員の負担軽減とが現実ではないかと、現状ではあるが、職員間のコミュニケーションを大切に、1チームとしてご利用者様と向き合っていく体制作りが急務である。	職員が濃厚接触者や職員の家族が濃厚接触となることが増え、自宅待機となる事が多くあったがセンター内に持ち込むことなく経過することが出来た。しかし、勤務に影響することでも増えご利用者様の生活に影響が出ないよう他課の協力などを得ながら難局を乗り越えた。ご利用者様にはコロナ禍における外出・面会等の制限において不自由な生活を強いっている事も事実であり一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、支援を続けていかねなければならぬ。上半期に続き、下半期も職員の退職が続く職員の補充もままならない事から新シフトへの移行はおろか現状のシフト体制においても見直しを迫られている。今後、介護課だけではなかなか施設全体としてご利用者様のケアをどう担っていくのか、1チームとしての体制作りと心構えを変えていく必要がある。

2021年度 看護課 事業総括

看護課

事業方針	
入所利用者の高齢化により様々な疾患を抱えている利用者様も増え、医療的ケアの必要度も高くなってきている。それに伴い、他院、センター診療部から内服薬の処方も増えつつあり、薬の管理に於いても、看護師の重要な役割となっている。 更に、在宅生活を送っているショートステイ利用者にも医療的ケアを必要とする方々が、増えており、施設看護師としての役割が大きくなってきている。 施設看護師の基本的役割である利用者の健康管理を踏まえ、異常の早期発見、緊急時の対応も重要な役割であり各疾患においても重症化しやすいという特徴を踏まえ、異常の早期発見、緊急時の対応も重要な役割である。 北広島リハビリセンターの基本理念に基づいて、診療部の役割を適切に業務遂行する事を、基本方針とする。	
重点項目	
1) 継続した看護が出来るような体制づくりと、業務の見直しを行なう。 2) ケアチームの一員として専門性を発揮する。安全・確実・効果的なケアの提供をする。 看護の質の向上を図る。 3) 利用者の高齢化、重症化に対し介護職員、他課職員と協力し異常の早期発見と事故防止に努める。 4) 他課と連携し、緊急時の対応がスムーズに行なえる。 5) 薬管理の徹底 6) 利用者様、施設職員の健康を維持。	
【上半期評価】	【最終評価】
毎朝のミーティング、夕の投薬後のミーティングを行ない情報の共有することで、継続した看護を行なっている。 更に、情報共有のため毎日の日誌を、プリントアウトしている。それにより、スタッフ全員周知事項が明確になり、安全・確実なケアを提供している。薬の管理に於いて、まれにセッティングがあるが、利用者様と事前にきずくことができ、誤薬には至っていない。 Dr.の診療日数が、週2回になったが早目のDr.連絡、早目の受診により、早期に受診・治療の対応ができている。	日々変化する情報は不在者にも伝わるように口頭、共有ノート利用し漏れのないようにした。合わせて日誌のプリントアウトも継続。 薬の配薬は専用の配薬カードが無い中、手作りの仕切り板などで薬が隣に滑りこんだりしてやりにくく誤薬の危険もあるので専用のものを購入検討。 診療日数の減少各課周知されてるので早めの受診薬のリクエストがされているので対応できている。

2021年度 障がい福祉サービス事業所みなみ 事業総括

主管 障がい地域支援課通所支援係

事業方針	
法人基本理念に基づき地域で暮らすどのような障がいの方にも、その人らしく生き生きとした生活を送って頂けるような個々の障がい特性に配慮した個別支援計画を作成する。みなみで過ごす時間をお一人おひとりに喜んで頂き、毎日でも行きたいと思ってもらえる環境を作り、多様な日中活動を提供する。社会状況より頂き、新規利用者(若年若しくは高齢者)に変化してきており、ニーズの変化に応じた対象利用者を拡大し新規利用開拓の強化を行う。 日頃からの情報共有とチームワークを大切に、チーム力を高め、質の高いケアの提供、各職種の専門性を生かし、一体的な支援を行う。 感染症対策に対する知識を高め、防止対策を徹底しながらサービスの質を落とさずに活動提供方法の見直しを行う。 地域住民にみなみを利用し頂く機会(行事等)や場を作り、みなみの魅力を発信する力を強化し地域資源の一つとしての存在を確立する。	
重点項目	
1) 利用者個々の状況に合った、日中活動の充実 2) 支援力の向上、チームで一体感を持った支援体制作り 3) 感染状況を見極めながら、地域や周囲の社会資源との協働関係作り、発信力の強化 4) 併設サービス(非生型通所介護、日中一時支援事業)との一体的なサービス提供 5) 感染症対策に対する知識を高め、予防を徹底し安心して利用して頂ける体制作り	
【上半期評価】	【最終評価】
上半期の利用状況として、新規4名、終了7名となっている。新規相談受付件数は、7件でありその内2件は返答も必要とする重度の利用者様であり、介護職員の人員不足で安全なお受け入れができず、断らず得ない状況であった。利用中の方からも利用日増の相談を数件受けているが、上記理由によりお受け入れ出来ない状況が続いている。 全スタッフで事業方針に沿い、人員不足を理由にせず、新規受け入れを前向きに検討するが、期許に込めることが出来ない事もあり、虚しさを抱えている。スタッフの身体的負担も大きく、疲弊している状況があり、早急に改善が必要。コロナ禍において、今までの様に活動できない場面もあるが、感染対策を取りながら、スタイルを変えてレクや日中活動を提供できる工夫ができ活動自体の質は上がっていると思われる。 新たに、生産活動やインスタでの発信をスタートした。どちらも利用者様、ご家族から好評を頂いている。生産活動では、生きがいや活力に繋がり、利用者様同士が互いに高め合いながら活動することができている。今後も、みなみの一つの特色としてPRしていく。 人員不足の中、職能を超えてそれぞれが協力し合いチーム一団となって支援する体制作りができ、今後も強化したい。	利用者様のコロナ感染や他事業所の感染発生、まん延防止法による利用控えや休館による大雪の影響で送迎の目的が立たず数日間多数のキャンセルがあり、稼働率は伸び悩んだ。事業所内に感染者が一人でも出ることにより、利用に大きな影響を及ぼすことを痛感した一年であった。ただ、感染が広がらなかったことは、日頃からの職員、利用者様の感染対策があったからこそであり、利用者様からも評価の声を頂いている。 上半期は人員不足に悩んだが、下半期は職員の補充もでき、可能な限り、新規受け入れや利用増回希望に応じ稼働率維持に努めた。新規利用相談は、依然として市外からの申し込みが多く、送迎対応不司となる、利用に繋がらないケースが多く見られた。今年度よりスタートさせた生産活動は、予想以上の売り上げがあり年度末に参加利用者様へ売上金を褒賞チケットとして還元することができた。売利物として責任を背負って制作に取り組むこと、販売し、売上の喜びを体験することにより、意欲に繋がっている。 今後もみなみ独自の魅力を強化し、SNS等も活用、発信し強みとしていきたい。

2021年度 障がい地域支援課 事業総括

主管 障がい地域支援課通所支援係

児童発達支援・放課後等デイサービス

事業方針	
ご利用される子どもたちに「安心して通って頂く」「ご家族に寄り添う」を念頭に置き、基本理念・倫理綱領に基づきながら、不安を与える事のないサービスの提供を行い更なる子どもたちとご家族との信頼関係を構築する。 with コロナの中、感染対策をより徹底し、このような時期だからこそより柔軟な受入れを積極的に、ご家族の希望に添えるよう努める。 スタッフ不足環境下でもPDCAサイクルを行う中で、ひとり一人のスタッフの意識と質の向上を図る。また、効率の良い働き方を工夫していく。 他事業所との差別化を図るためにチームワークを活かし、利用者個々の成長に合わせた療育や日中活動、リハビリの提供等、「みなみだからできる事」の特色を模索していく。 重度の心身障害で医療的ケアを必要とする児童に対して、ご家族が安心して、ご家族が安心して安全な環境を提供するため関係機関との情報共有を行っていく。 本業等でサービス終了が今後続く中、関係機関との連携を強化していき利用者獲得へと繋げ、稼働率を維持していく。	
重点項目	
1) 子ども達、ご家族との信頼関係の更なる構築 「ご家族に寄り添う」ご家族の生活精神面への支援 2) 感染対策の徹底 3) 特色を出した療育や日中活動、リハビリの提供 4) 安心してできる医療的ケアの実施	
【上半期評価】	【最終評価】
家族との「信頼回復」を常に念頭におき、日々努力を怠ることなく業務に取り組んできた。最近、相談ケースが多くなってきており、全てご家族からの口コミ「みなみいいよ」の相談であった。スタッフの努力で信頼関係の構築を実感できる解きと同時にここからやっとなスタートラインに立つことが出来たと思っている。 地域サービス(日中一時)のニーズは高く引き続き要望に応えていく中で、リハビリ・療育などの特色をどのように出し今後に繋げていくかをスタッフでもう一度検討していく必要がある。その為にも他支援事業所と情報交換を積極的に行っていく。 感染予防は、換気・消毒等利用者様の健康増進の情報共有、スタッフの感染に対する意識の高さで今後も徹底して行っていく事業所からの感染者を出さない努力をする。 稼働率については、利用キャンセルを見込むスケジュールを組み稼働率アップを目指しているがスタッフ不足でキャンセルの枠を埋められていない現状が出てきているのが残念である。現状維持の稼働率は維持していきたい。	今年度、5人の卒業生を出した。下半期は、県下常勤指導員不在の中、常にスタッフは不安と業務の多さで日々業務の中スキルも上げ、より連携をとることができ頑張ってくれた。卒業生のご家族からの最後の言葉が感謝の言葉だった事はスタッフ全員が笑顔に嬉しく思っており日々「安全に通って頂く」を念頭に頑張ってきた結果が出たと実感しております。やっと「信頼回復」できてきたのか？という実感も持つ事が出来た。また、きているので今後も続けていきたいと思っております。今後は積極的に他事業所の見学等にも行きたいと考えております。感度対策は一段と強化しておりこれからも引き続き安全な環境作りを続けていきます。 コロナ禍の中でご家族が困っていたらレスパイト的にできる範囲でお受け入れする事を徹底的に行なったことが結果稼働率を上げる事に繋がったと思っております。 来年度は、日々のミーティングが負担のかからない会議に繋げていく様に検討し必ず行っていくようにしていきます。

2021年度 障がい者生活支援センターみらい 事業総括

主管 障がい者生活支援センターみらい

事業方針	
昨年はコロナ禍の中、その時々状況に即して、計画した事業の実行に努めた。今年度も同様の状況が続くことが予測され、それを踏まえて事業に取り組んでいく。 計画相談・児童支援センターのAチームと成人・委託相談センターのBチームに担当分けを継続する。 Aチームはスケジュール管理を徹底し計画相談（更新・モニタリング）の確実な遂行を心がけていく。 Bチームを中心にイージークラス事業（SNS等）等を利用したコミュニケーションやコミュニケーションエイト事業（孤立しない地域づくり・交流事業の展開）に取り組む。みらいを中核とした地域交流の場としての機能を広げていく。 法人理念に沿い、今年度も以下の重点項目について取り組んでいく。	
重点項目	
1) 相談支援力の向上（信頼は接し方から・お客様の役に立てるように）	・連携する力の向上 ・質の高い「サービス等利用計画」の作成・維持 ・丁寧な相談支援・柔軟な対応・継続的な関わり
2) チームみらいの充実（力が出るほうれんそう）	・職員1人1人が孤立しない体制づくり（ソフト面） ・コロナ対策、かつ事務作業の効率化を目指した環境整備（ハード面）
3) イージークラス事業（お客様に喜んでもらえるように）	・多様なツールを活用した繋がりやすい相談支援や情報共有 ・感染予防対策を講じた交流・講演活動に参加（オンライン等を含む）
4) コミュニティクリエイト事業（地域に求められる資源として・地域の資源の活用とつながり）	・地域の交流事業等による孤立解消の取り組み ・安心して当事者が社会と繋がることのできる場との連携と提供
*各事業については状況に応じた感染症対策を講じる（具体的な取り組みに盛り込む）	
【上半期評価】	【最終評価】
8月より職員1名の増員となり、より質の高い支援計画作成や柔軟な対応を図るため、担当制を再考した。また、新職員含め、相談員それぞれが支援に関して孤立しない体制づくりを心がけた。 コロナ禍において個別相談、交流事業を円滑に行えるようオンライン等活用し、工夫を行ってきたが、より効率化を図るため、既存環境の充実化（有料Zoomの利用やサーバーの組み替えなど）を進めていきたい。 毎月定例会議を開催し、事業計画の進捗状況を確認し合い、達成に向けて取り組んでいる。上半期はおおむね計画どおりに達成出来た。	今年度途中から増員により相談員8名体制で相談業務に取り組んだ。 毎月定例会議を開催し、事業計画の進捗状況を確認し合い、達成に向けて取り組むことで年度をとおして概ね計画どおりに達成できた。また、地域資源との関わりについては、利用者のニーズの把握とともに関係機関との連携等を通じて、新たなアイデアでの活用ができた（相談者の絵画個展を地域の事業所で実施）。次年度以降も年度区切りではなく、その先を見据えた活動を目指したい。

2021年度 広報 兼 個人情報委員会 事業総括

主管 法人本部

(ねらい)	事業内容		実績	
	月	事業内容	評価	評価内容
日々変化する社会情勢や福祉制度として施設の現況および利用者の方々の日々の生活の様子等の情報紙・広報誌を作成・発行し、ご家族・関係機関に向けた情報発信から「選ばれた施設作り」の実現を目指す。				
	4	委員会開催 役割分担、委員会推進内容について検討	3	委員会活動について説明、家族向け情報紙作成など役割分担を定める
	5	委員会開催 情報紙および広報誌制作、ホームページ管理状況の確認	4	家族向け情報紙の作成を確実。ブログ掲載写真の注意など委員会内で周知
	6	委員会開催 進行状況の確認	2	委員会実施日程調整が難しく、個別に確認、家族向け情報紙制作が若干、遅延
	7	委員会開催 情報紙および広報誌制作、ホームページ管理状況の確認	3	家族向け情報紙制作状況を委員会内で確認、初回送付分の掲載内容を最終確認
	8	委員会開催 進行状況の確認	4	更新前準備など施設ホームページ変更確認
	9	委員会開催 情報紙および広報誌制作、ホームページ管理状況の確認	3	委員会内でホームページ管理・確認の徹底に努めておらず、確認を怠るが改善
	10	委員会開催 次号広報誌の構成など掲載内容確認、原稿締切日の検討、次年度事業計画、予算要望作成検討	4	広報誌の掲載内容および原稿締切日を決定できた
	11	委員会開催 情報紙および広報誌制作、ホームページ管理状況の確認	3	家族向け情報紙掲載の発行も概ね予定に沿って実施できた。ホームページ掲載の更新と一部見直し
	12	委員会開催 次号広報誌の進行状況、住所録の確認	3	広報誌の各委員担当ページの作成が滞る状況
	1	委員会開催 情報紙および広報誌制作、ホームページ管理状況、次年度事業計画確認	3	広報誌の各委員担当ページの作成が滞る状況あり、進捗状況を把握、各委員がホームページ管理状況の確認に至らず
	2	委員会開催 広報誌『さくらの丘』発行、評価検討	3	広報誌の発行が滞る状況。送付先名簿の最終確認実施
	3	委員会開催 委員会事業内容の分析・評価	3	広報誌「さくらの丘」発行。および家族向け情報紙、今年度作成分を発送
備考				

評価基準： 6. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた） 2. できていない（見直しが必要）
3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 1. 全くできていない

2021年度 防災対策委員会 事業総括 (障がい者施設)

主管 法人本部

項目	事業内容	実績	
		評価	評価内容
目 的	1. 現行の消防法に沿った内容で整備されている施設にあっては防火対策は重要な課題である。また、北海道では近年台風等の被害や震災が発生し、ブラッグアラートによる停電を経験し火事のみならず地震や台風等の自然災害対策にも重点を置く必要がある。		
	2. 年2回の防火総合訓練等の自然災害対策にも重点を置く必要がある。		
	3. 北広島市の福祉避難所としての役割を担えるように、施設のハード面の整備や備品や非常用食料品の整備と管理に取り組む。		
	4. 新型コロナウイルスを含め、感染症対策は、非常時もしくはあらかじめした対応が必要となる。普段より感染予防の対策を行い、施設がクラスターとならないように対策をとる。		
	担当職員 山本 拓二 菊池 士 柏 滋 小山 俊之		
	1 防火対策委員会の定例開催 (毎月第2 水曜日)	3	拠点毎の開催が多かった。
	2 避難訓練、夜間想定訓練、夜間緊急訓練(6月 11月)	3	開催はしたが避難訓練が出来ていない。
	3 防災機器の取り扱い理解	3	全職員周知はできていない。
	4 防火総合訓練の立案と消防署への届け出	4	滞りなくできている。
	5 防火対象物定期点検実施と消防署への届け出	4	滞りなくできている。
	6 非常用食料品・物品の確認、備蓄調整	4	給食係との連携確認。
計 画	7 非常時の職員駆けつけや非常時職員通報等の検討	3	通報手段の再検討が必要。
	8 停電時等の対応の検討	4	非常時バッテリー更新済非常用発電機の更新検討。
	9 非常用備品の管理とメンテナンス	4	定期的に動作確認を行っている。
	10 非常時の備蓄燃料の確保	4	出来ていない。
	11 非常時の感染対策	3	マニュアル作成が出来ていない。
備考	非常時の感染対策については、外部受け入れの際のスペースの確保、感染予防備品の整備等、施設改修計画時の提案等も行っていく。		
	災害対策計画及びBCPの検討作成		

評価基準: 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)

3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)

1. 全くできていない

2021年度 カイゴみらい委員会 事業総括 (障がい施設)

主管 法人本部

重点項目	事業内容	実績	
		評価	評価内容
重点項目	○社会福祉介護福祉社の啓発活動及び人材確保への取り組み。		
	○「魅力ある職場作り」「働きやすい職場作り」の提案。		
	[委員長] 佐藤宏美 [委員] 今綾 中田奈美 大脇里菜 島田成美 谷端希		
	1 委員会の開催 毎月第3火曜日	3	新型コロナウイルスの対応で1, 2月の開催は出来なかった。ZOOMの活用により参加しやすい環境が実現した。
	2 就職相談会・セミナーへの参加・協力	2	相談会等の開催が予定されていたが、新型コロナウイルスの影響により中止になった。今後もオンライン開催を含め積極的に参加していきたい。
	3 法人紹介用パンフレット・HP等の見直し	4	HPに「職員の声」を掲載でき、職員の声も取り入れるなど広報委員会と協力し施設の情報を更新できた。
	4 学生へのアプローチ (高校・専門学校・大学)	3	現在、就職活動や企業に求めている学生などの情報収集を目的とした学生向けのアンケートを作成中。
	5 SNSを活用した啓発活動の企画立案	2	実施できていない。学生の情報収集手段としてネットが主流となっている為、HPだけでなく学生に寄り添った形でSNSの活用を考えている。
	6 高齢との情報共有・合同委員会の開催	3	合同委員会は開催できていないが、高齢の委員と活動内容を共有している。
	7 ICTを活用した情報共有方法の提案	3	ZOOMを活用した委員会の開催。Google アカウントを使用し、アンケートや高齢委員との情報共有等に利用している。
	8 「魅力ある職場づくり」のアンケート実施	4	職員へアンケートを取り HP へ掲載した。
	9		
	10		
	11		
	12		
備考	具体的な取り組み		

評価基準: 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)

3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)

1. 全くできていない

2021年度 レクリエーション委員会事業総括

主管 法人本部

重点項目	今年度もレクリエーション委員会としては、法人の基本理念である「お客様に喜んで貰えるように」をモットーに以下の項目を実施致します。		
	項目	事業内容	実績
具体的な取り組み	4月	外出レクリエーション	評価 1 コロナの影響をまともに受け外出レクを中止せざるを得ず、上半期上半期が終了。外出レクの代替えとして毎月レクレーションを実施
	5月	5/19 お花見 (中止)	1
	6月	6/16 施設周辺散歩 (中止)	1 施設内でコロナが発生したり、緊急事態宣言が発出されたりと7月までは全ての行事が中止となった。8月頃より状況が改善傾向のため、小規模ではあるがミニレクとして再開した。利用者さんもしばらくぶりのレクだったため、楽しみにして下さり好評を得た。飲食の提供等は手荒しい・プラスチックカップの着用、衛生面に留意し利用者さんが怪しならないよう間隔をあげたり、消毒をし、感染予防を行いながら実施している。
	7月	7/21 ジンギスカン (中止)	1
	8月	8/18 ジンギスカンとミニ縁日 (50名参加)	4
	9月		
	10月	10/13 ミスタードーナツの日 (60名参加)	
	11月		
	12月	12/22 ミニ会食会 (全利用者)	
	1月		
備考	2月	2/16 ミニ喫茶 (全利用者：昼食時おやつとの代替として配布：感染状況悪化していたため)	
	3月		

評価基準： 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要) 1. 全くできていない

2021年度快適送迎検討委員会 事業総括

主管 法人本部

(ねらい)	1. 日常的に使用する公用車の管理や職員の安全運転の啓発活動、各課との送迎サービスの調整を行い送迎サービスが広く地域との駆け橋になることを目的とする。 2. 人命に関わる仕事との自覚の下で交通事故による加害者、被害者にならないよう課題を検討する。 3. 感染症予防対策として、施設内にウイルスを持ち込まない為に、運転業務に係る職員の健康管理や、送迎車両の消毒や換気、乗車前の利用者様の健康管理を徹底し、利用者様に安心してご利用して頂けるよう取り組んでいきます。		
	担当職員	事業内容	実績
計画	谷口 勝也、西野 正展、山下 誠一郎、河西 恵美子		
	4	交通安全週間	4 春秋と交通安全週間に職員に啓発を実施し計画通り進める事が出ている
	5	車輦算定評価実施	5 合同委員会は実施出来てはいるが情報共有は行っていない
	6	法人合同委員会の開催	3
	7	交通安全週間 (交通安全旗の設置)	4
	8		
	9		
	10	車輦算定評価実施	5 計画通り進める事が出ている
	11	法人合同研修会 (安全運転講習)	2 実施できていない
	12	交通安全週間 (交通安全旗の設置)	
備考	1		
	2		
備考	3	法人合同委員会の開催	2 実施できていない
	2021年度は法人車両で事故があり、残念な結果となりました。事故の再発防止に向け、職員への安全確認へ啓発を実施しています。年度末に2台の車両を更新する事ができ、更なる安全・安心に向けた送迎が出来るよう努めて行きたいと考えています。		

評価基準： 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)

2021年度 研修委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	項目	事業内容	評価	実績	評価内容
具体的な取り組み	1	施設職員研修会の実施 【目的】：身障協のケアガイドラインの意義と活用方法を再確認する事。また、「権利擁護・虐待防止」をテーマに、その理解と現状のサービス支援を振り返る事。そして、施設全体で虐待・不適切ケア防止に取り組む、チームケア・チームワーク結束を図りながら、法人の基本理念や倫理綱領に基づいたサービスの具現化を研修趣旨とした。 【内容】：権利擁護・虐待防止におけるケアスタンダードと当施設サービスとで照らし合わせ、「できていない」「できていない」を判断し、その判断根拠と問題点を各個人考えながら内容を発表し、グループ内で理解を深め、各グループで発表する。 【テーマ】：「権利擁護・虐待防止」 第1回8月17日 15名 第2回8月26日 9名 第3回9月2日 11名 第4回9月7日 15名 第5回9月15日 10名 全参加人数 60名	4	新型コロナウイルス感染症予防対策の取組み ①昨年度同様、咳エチケットや消毒、換気、ソーシャルディスタンスの徹底、換気対策として訓練室非常ドアの開閉と扇風機使用、時間の短縮。今年度は球技スペース設置と会場をセンターとみなみで分けオンラインインリモートで実施。 企画・内容 ①テーマが難しく、身障協ケアガイドラインも内容が抽象的であるため、具体的な落とし込みが難しかったと思われる。 ②権利擁護と虐待防止という内容は施設全体について関心事項も多く、個人で答えるのに戸惑うものも多かった。 方法 ①一週前にレジュメ配布し、事前課題に個々で取り組み、当日GWで発表。全職員にGW内容を一週間前まで。 ②事前課題を十分にに取り組んでいない職員がいた。 ③オンラインを活用しての開催が定着してきた。 ④パソコン入力が得意な職員に入力してもらうことでスムーズに進めることができた。 ⑤勤務時間終了後の全員参加というのは多様な家族形態の職員がいる中では困難な面も多く課題を残している。 ⑥研修時間終了後の全員参加というのは多様な家族形態の職員がいる中では困難な面も多く課題を残している。 研修効果 振り返りシート結果より ⑦前年度の研修後ガイドラインを意識した行動がとれたか？ みなみ42.9%、センター64.7% ⑧権利擁護・虐待防止について理解できたか？ みなみ100%、センター82.4% ⑨利用者の権利を侵害している恐れがあるか？ みなみ28.6%、センター29.4% ⑩今回の研修でマニュアルも含め、「権利擁護と虐待防止」における意識づけやケアスタンダードの理解および現サービスの振り返る良い機会となった。	
	2	職員研修会の実施（3月30日） 【テーマ】：次年度事業計画 全参加人数 34名	4	Zoom開催にも慣れずスムーズに準備・開催できた。発表もセンターをみなみに分け、流れもよかった。 研修効果 理解できた 94%	
	3	定評委員会（毎月第3水曜） 16:30～（オンライン）	4	上半期は全てセンターとみなみでオンラインにて実施。委員会前から事前に議題を設定し活発な意見が出ている	
	4	資格取得に関する情報提供	3	受験者予定者 社会福祉士1名 介護福祉士2名	

評価基準： 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた) 3. 十分でない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要) 1. 全くできていない

2021年度
食事検討委員会
事業総括

主管 法人本部

(ねらみ)	食事に係る課題の対応策を協議し改善をはかる				
	担当職員	(相談役) 病療施設長 (委員) 木戸和美・濱本さなえ・水留直樹・松岡真友・笠原晴香・西田健徳 中川明日香			
計 画	項目	事業内容	評価	実績	評価内容
	1	食に関する事の啓発 (センター)	4		食べ物記念日の実施 計7回 8月 発酵の日 10月 赤毛米 (地産米) 10月 豆腐の日 11月 いい肉の日 12月 ビタミンの日 1月 ホットケーキの日 2月 大豆の日
	2	食事時の衛生環境改善 (センター)	3		衛生面に限定せず 食事場面で小さな気づきを を少しずつ改善している
	3	給食係と介護職との連携により食事提供方法の見直しを図る (センター)	3		"
	4	食事環境改善 (みなみ)	3		食事場面で小さな気づきを を少しずつ改善している
	5	感染症発生時の対応策準備	3		非常時も含め 給食職員が対応できない 場合を想定した対応策の 検討を継続。
	6				
	7				
備考					

評価基準: 6. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)
1. 全くできていない

1. 高齢者施設運営管理

(1) 職員の状況

ア. 職員の配置状況

2022年3月31日現在(22年度実績)

	特別養護老人ホーム四恩園	デイサービス四恩園	デイホームさとみ	デイホームかたる	みなみ高齢者支援センター	居宅介護支援事業所四恩園	グループホーム四恩園	複合型サービス四恩園	ホームヘルプサービスステーション四恩園	訪問看護ステーション四恩園	サービス付き高齢者向け住宅しおん	北広島地域交流ホームふれて	
正規職員	17	9	0	9	9	9	8	9	4	3	3	0	80
臨時職員	33	15	9	6	1	1	26	16	25	2	11	2	147
合 計	50	23	9	15	10	10	34	25	29	5	14	2	227

イ. 役付職員の状況

2022年3月31日現在

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
理 事 長	三 瓶 徹	施設サービス係長	長 谷 川 智 彦
常 務 理 事	中 川 浩 一	会 計 課 経 理 係 長	前 川 忍
四 恩 園 施 設 長 高 齢 者 地 域 支 援 課 長	神 部 健 史	施設サービス係長	横 尾 真 素 枝
地域サポートセンターともに施設長 管 理 課 長	向 山 篤	給 食 サービス 係 長	土 池 康 介
サービス付き高齢者向け住宅課長	平 野 佐 緒 利	給 食 サービス 係 長	長 谷 川 倫 子
訪 問 看 護 課 長	吉 永 美 香	高 齢 者 地 域 支 援 係 長	林 晃 市
通 所 介 護 課 課 長	玉 邑 亜 矢	通所介護係長(かたる)	吉 田 匡 貴
グループホーム課長	皆 木 有 子	複 合 型 サービス 係 長	秋 田 梢
居 宅 介 護 支 援 課 長	新 沼 右 文	施設サービス係主任	鈴 木 優 子
訪 問 介 護 課 長	吉 永 美 香	グループホーム係主任	恩 田 不 美 代
施設サービス課課長	清 水 孝 修	会 計 課 経 理 係 主 任	田 村 啓 之
複合型サービス課課長	奥 山 智 直		
管 理 課 係 長	大 日 向 伸 也		

ウ. 職員の異動状況

区 分	*2021. 4. 1	2021年度 (4.2～3.31)	2021年度 (4.2～3.31)	2022. 3. 31
	現 在 数	中途採用	退 職	年度末数
正規職員	81	1	2	80
臨時職員	151	17	21	147
計	232	18	23	227

エ. 国家資格等取得者

2022年3月31日現在

※(重複有り)

	管 理 課	サ ー ビ ス 課 食	サ ー ビ ス 課 設	デ イ サ ー ビ ス	さ デ イ と ホ ー ミ ム	か デ イ ホ ー ム	ス ヘ ル パ ー シ ョ ン	居 宅 介 護 支 援	高 齢 者 地 域 支 援	訪 問 看 護	複 合 型	ホ ー ム グ ル ー プ	高 齢 者 サ ー ビ ス 付 き 住 宅	計
社 会 福 祉 士	2	0	2	1	1	3	0	4	8	1	2	0	1	25
精神保健福祉士	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	5
介 護 福 祉 士	0	0	17	7	5	5	26	8	3	0	7	10	3	91
介護支援専門員	2	0	4	3	1	3	4	8	6	2	3	3	1	40
保 健 師	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	4
看 護 師	0	0	1	2	1	2	1	0	1	5	4	0	0	17
准 看 護 師	0	0	1	4	0	1	0	0	0	0	2	0	0	8
作 業 療 法 士	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
理 学 療 法 士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管 理 栄 養 士	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
栄 養 士	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
調 理 師	1	2	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	9
実務者研修	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	4
ヘルパー1・2級 初任者研修	2	0	8	4	2	1	6	5	1	0	1	10	1	41

(2) 職員研修状況
ア. 外部研修実施状況

2021年度

地区	月	日	開催地	研修会名称	参加者名
道外				なし	
道内	4	5～6	オンライン	令和2年度介護支援専門員 実務研修（後期）ZOOM研修	毛利秀景
		15～16 21～23	札幌市	サンシャイン総合学園 2021 年度認知症介護実践者研修（実践者研修） 講義・演習	秋田 梢
		26～9/24	オンライン	令和3年度訪問看護師養成講習会（第2回）Eラーニング	加藤亜矢
		27～5/14	オンライン	令和2年度介護支援専門員 実務研修（前期）ZOOM研修	中尾真紀
	5	21	オンライン	令和2年度介護支援専門員 実務研修（中期）ZOOM研修	中尾真紀
		21～6/2	オンライン	令和2年度介護支援専門員 実務研修（中期）Eラーニング①	中尾真紀
		25～6/9	オンライン	令和2年度介護支援専門員 再研修（前期）Eラーニング①	柳原祐美
		26	札幌市	サンシャイン総合学園 2021 年度認知症介護実践者研修（実践者研修） 実習評価	秋田 梢
	6	1	オンライン	新型コロナウイルスワクチン接種に関する研修会（WEB研修）	吉永美香
		1～11/30	オンライン	安全対策体制加算対応「介護施設における安全対策担当者研修」Eラーニング	清水孝修
		3	オンライン	令和2年度介護支援専門員 実務研修（中期）ZOOM研修	中尾真紀
		3～10	オンライン	令和2年度介護支援専門員 実務研修（中期）ZOOM研修	中尾真紀
		11～7/2	オンライン	令和2年度介護支援専門員 実務研修（後期）Eラーニング 実習	中尾真紀
		11～7/4	オンライン	令和3年度介護支援専門員 更新研修（前期）Eラーニング①	佐々木祐輔
		6/16	オンライン	令和3年度介護支援専門員 再研修（前期）ZOOM研修	柳原祐美
		6/16～ 6/23	オンライン	令和3年度介護支援専門員 再研修（後期）Eラーニング	柳原祐美
		6/24	オンライン	令和3年度介護支援専門員 再研修（後期）ZOOM研修	柳原祐美
		7/8～9	オンライン	令和2年度介護支援専門員 実務研修（後期）ZOOM研修	中尾真紀
	7	7/10～ 8/9	オンライン	令和3年度介護支援専門員 専門研修Ⅰ（後期）Eラーニング1	三浦和紀
		7/20	オンライン	令和3年度介護支援専門員 更新研修（前期）ZOOM研修	佐々木祐輔
		7/20～ 9/8	オンライン	令和3年度介護支援専門員 更新研修（前期）Eラーニング2	佐々木祐輔
	8	3	札幌市	令和3年度福祉法人ほくろう福祉協会認知症介護基礎研修	松永沙希子
		8/18～	オンライン	令和3年度介護支援専門員 専門研修Ⅰ ZOOM研修	三浦和紀
	8	8/18～ 10/6	オンライン	令和3年度介護支援専門員 専門研修Ⅰ Eラーニング2	三浦和紀
		8/18～ 8/21	オンライン	精神科訪問看護基本療養指導に関する研修会	加藤 綾
	9	9/15	オンライン	令和3年度介護支援専門員 更新研修（前期）ZOOM研修	佐々木祐輔
		9/16～ 10/19	オンライン	令和3年度介護支援専門員 更新研修（後期）Eラーニング3	佐々木祐輔
		9/27～ 11/10	オンライン	令和3年度北海道主任介護支援専門員更新研修 Eラーニング・個人ワーク	秋田 梢
		9/29～ 9/30	オンライン	令和3年度訪問看護師養成講習会（第2回）集中講義	加藤 綾
		10/6	札幌市	令和3年度北海道高齢者虐待防止推進研修会（在宅編）	中尾真紀
		10/9	オンライン	2021 年度社会福祉士実習指導者講習会 講義	清水孝修
		10/10	オンライン	2021 年度社会福祉士実習指導者講習会 演習	清水孝修

	10	10/13	オンライン	令和3年度介護支援専門員 専門研修 ZOOM 研修	三浦和紀
		10/16	オンライン	令和3年度在宅・介護保険施設等で働く看護職の看護実践報告会・交流会 (ZOOM)	吉永美香
		10/25～ 10/29	オンライン	令和3年度北海道ホームヘルプサービス協議会スキルアップ研修	吉永美香
	11	11/4～ 11/5	札幌市	新任介護職員研修①	福田麻璃花
		11/10～ 12/15	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員 専門研修ⅡE ラーニング3	伊東堅志朗
		11/11～ 11/12	オンライン	令和3年度介護支援専門員 更新研修 (後期) ZOOM 研修3	佐々木祐輔
		11/13	札幌市	福祉のリアルが聞けるセミナー2021	阿部春花
		11/13～ 11/14	オンライン	令和3年度北海道主任介護支援専門員更新研修E ラーニング・集合研修	秋田 梢
		11/26	札幌市	令和3年度訪問看護師養成講習会 (第2回) 実習報告会 全体会	加藤 綾
	12	12/10	東川町 鷹栖町	高齢者 (障がい者) 就労と地域づくりの一体化事業視察研修	向山 篤 毛利秀景 佐々木祐輔
		12/13	札幌市	安全運転管理者講習会	大日向伸也
		12/18～ 12/23	北広島市	車輛系建設機械 (整地・運搬・積込・掘削) 運転技能降講習会	市川 輝
	1	1/14～ 1/15	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員 専門研修Ⅱ ZOOM 研修3	伊東堅志朗
		1/14～ 2/1	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員実務研修 (前期) E ラーニング	朝倉香織
	1	1/17～	札幌市	副安全運転管理者講習会	吉田匡貴 神原英明
		1/25～ 1/26	札幌市	新任介護職員研修②	木下真梨子
		1/27	オンライン	令和3年度老人福祉施設長セミナー	神部健史 向山 篤 清水孝修 玉邑亜矢
	2	2/8	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員実務研修 (前期) ZOOM 研修	朝倉香織
		2/8～ 2/20	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員実務研修 (中期) E ラーニング1	朝倉香織
		2/21	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員実務研修 (中期) ZOOM 研修	朝倉香織
		2/21～ 2/27	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員実務研修 (中期) E ラーニング2	朝倉香織
		2/28～ 3/21	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員実務研修 (後期) E ラーニング実習	朝倉香織
		3/22	オンライン	「働きやすい介護の職場認証制度」制度説明会	神部健史
		3/28～ 3/29	オンライン	令和3年度北海道介護支援専門員実務研修 (後期) ZOOM 研修	朝倉香織

延べ62名

イ. 法人合同研修

新規採用職員合同研修

日時	場所	障害施設	高齢施設	公開講座	計
2021. 9. 3～9. 6	地域サポートセンターともに	6	3	10	19
2022. 3. 29～3. 31	地域サポートセンターともに	8	11	12	31

延べ50名

2. 事業実施状況

(1) 特 養 部

1) 施設サービス利用者状況

ア. 在籍者人数調

2022年3月31日現在

項 目	男	女	合 計
人 数	5	45	50

イ. 年齢別

2022年3月31日現在

年 齢 \ 区 分	男	女	計
50～59歳	0	0	0
60歳～64歳	0	0	0
65歳～69歳	0	0	0
70歳～74歳	0	3	3
75歳～79歳	0	5	5
80歳～84歳	1	8	9
85歳～89歳	3	8	11
90歳～94歳	1	11	12
95歳～99歳	0	9	9
100歳以上	0	1	1
計	5	45	50
平 均 年 齢	86.2	87.9	87.74

※最高101歳

ウ. 障害現症別（身体障害者手帳保持者のみ）

2022年3月31日現在

障害名 \ 区 分	男	女	計
脳血管障害（右麻痺）	0	0	0
脳血管障害（左麻痺）	0	0	0
脳血管障害（その他）	0	2	2
頸髄損傷	0	0	0
脳性麻痺	0	0	0
神経難病	0	0	0
知的障害	0	0	0
その他	0	0	0
計	0	2	2

エ. 障害等級別

2022年3月31日現在

等 級 \ 区 分	男	女	計
1 級	0	2	2
2 級	0	0	0
3 級	0	0	
4 級	0	0	0
5 級	0	0	0
6 級	0	0	0
計	0	2	2

オ. 利用経路

2022年3月31日現在

居宅より	病院より	老人保健施設より	その他	計
8	2	1	3	14

カ. 退所理由

2022年度3月31日現在

居宅へ	病院へ	老人保健施設へ	その他（含看取り）	計
1	9	0	4	14

キ. 在所期間

2022年3月31日現在

年 数 \ 区 分	男	女	計
1 年 未 満	2	11	13
2 年 未 満	0	5	5
3 年 未 満	0	11	11
4 年 未 満	2	10	12
5 年 未 満	0	2	2
5 年 以 上	0	7	7
10 年 以 上	0	1	1
計	5	45	50
平 均	1年6ヵ月	3年1ヵ月	2年4ヵ月

ク. 保険者別

2022年3月31日現在

実施機関名	男	女	計
北 広 島 市	4	42	46
札 幌 市 北 区	0	1	1
滝 川 市	0	1	1

赤 平 市	0	1	1
紋 別 市	0	1	1
計	4	46	50

ケ. 診療別施設外受診状況表

2021年度

受診先 症 状	北 広 島 市	恵 庭 市	札幌市										長 沼 町	そ の 他	合 計
			清 田 区	豊 平 区	白 石 区	厚 別 区	中 央 区	東 区	南 区	北 区	西 区				
一 般 内 科	98		3		5										106
呼 吸 器 科															
循 環 器 科	34					8		2							44
消 化 器 科	137														137
外 科					3										3
整 形 外 科	36		2			1									39
脳 神 経 外 科	27	5	14	1				3							50
神 経 内 科															
精 神 科	10												5		15
泌 尿 器 科	15										2				17
婦 人 科															
耳 鼻 科	3														3
眼 科	2														2
皮 膚 科	217														217
歯 科	3														3
そ の 他	2		9												11
計	584	5	28	1	8	9	0	5	0	0	2	0	5		647
上 記 中 の 定 期 受 診 者	273	5	19	0	8	4	0	1	0	0	0	0	0		310

※ 入退院含む

コ. 月別施設受診状況表（施設外受診）

2021年度

	入 所 者			ショート利用者			往 診（ショート）			計 （ショート）
	協力医 療機関 受 診	他病院 受 診	入 院	退 院	受 診	入 院	輪厚三 愛（看取 り）	やまと 皮膚科	他	
4 月	8	25	1	3	4	1	0	17 (2)	0	59 (2)
5 月	16	17	1	1	7	0	1	15 (1)	0	58 (1)
6 月	10	19	2	0	12	1	0	15	0	58
7 月	14	15	3	2	6	0	0	19 (2)	0	59 (2)
8 月	15	25	4	1	10	1	0	21	0	76
9 月	6	25	4	1	4	0	0	18	0	54
10 月	21	20	1	1	7	0	7	18(1)	0	68 (1)

11月	17	15	1	0	6	0	6	18	0	57
12月	18	17	3(1)	2(1)	3	0	3	15(1)	0	57(3)
1月	16	12	3(1)	2	4	0	0	13	0	50(1)
2月	21	16	2	1(1)	6	0	0	15(2)	0	61(3)
3月	18	16	2	2	1	0	0	21(2)	0	62(2)
計	180	222	23	16	69	0	1	205(11)	0	719(15)

※()数字は、受診・往診者の数中のショートステイ利用者数状況

サ. 特別養護老人ホーム四恩園身体状況

2022年3月31日現在

		障害自立度					認知症自立度					
		自立	J	A	B	C	I	II	III	IV	M	なし
介護1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
介護2	2	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0
介護3	22	0	0	1	21	0	2	11	8	1	0	0
介護4	18	0	0	1	17	0	0	4	13	1	0	0
介護5	7	0	0	0	7	0	0	0	3	4	0	0
合計	50	0	0	3	47	0	2	17	24	7	0	0
%	100	0	0	6.0	94.0	0	4	34	48	14	0	0
合計	50	50名					50名					

<参考>

障害自立度	J	何らかの障害を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	認知症自立度	I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している
	A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしでは外出しない		II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても誰かが注意していれば自立できる
	B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ		III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが時々みられ、介護を必要とする
	C	一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えに介助を要す		IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられ、常に介護を必要とする
				M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患がみられ、専門医療を必要とする

2)施設サービス行事等実施状況

ア. 行事实績一覧

特別養護老人ホーム四恩園 (ショートステイ含む)

2021年度

月	日	曜日	行事名	参加人数				計
				利用者	職員	ボランティア	家族	
5	25	火	お花見食事会	59	10	0	0	69
7	29	木	夏祭り食事会	57	10	0	0	67
9	16	木	敬老会食事会	55	11	5	0	71
12	24	金	クリスマス食事会	55	10	0	0	65
1	1	土	新年交礼会	54	9	1	0	64
計				280	50	6	0	336

※誕生日のお祝い等は個別に企画

3) ボランティア受入状況

ア. 定期ボランティア

2021年度

月 日	内 容	団 体 名
月1回	華 道 ク ラ ブ	2021 年度感染対策により活動休止
月1回	書 道 ク ラ ブ	休止中
月1回	音 楽 ク ラ ブ	2021 年度感染対策により活動休止
月1回	車椅子清掃、加湿器清掃、花壇整備	2021 年度感染対策により活動休止

イ. 月別ボランティア内容

2021年度

月	内 容	人 数	団 体 名 等
4	感染対策による活動休止	0	
5	感染対策による活動休止	0	
6	感染対策による活動休止	0	
7	感染対策による活動休止	0	
8	感染対策による活動休止	0	
9	敬老食事会	5	実習大学生による記念品
10	感染対策による活動休止	0	
11	感染対策による活動休止	0	
12	感染対策による活動休止	0	
1	新年交礼会	1	元家族会会長
2	感染対策による活動休止	0	
3	感染対策による活動休止	0	
計		6	

4) 四恩園面会者数

2021年度

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 数	8	4	0	3	1	0	73	73	76	36	0	2	276 人
1日平均(人)	0.3	0.1	0	0.1	0.1	0	2.4	2.4	2.4	1.2	0	0.1	0.8 人

5) 家族ボランティア報告

2021年度

月	日	事 業	家族等参加者数
4		加湿器清掃	感染予防中止
5		花壇整備	感染予防中止
6		花壇整備	感染予防中止
7		花壇整備	感染予防中止
8		花壇整備	感染予防中止
1～3		加湿器清掃	感染予防中止

3. 高齢者施設要介護度別利用者状況

1) 特養部四恩園

2021年度

月	人数	要 介 護 度					計	入院	外泊	一日平均 利用者数
		1	2	3	4	5				
4月	実人数	2	3	15	24	6	50			
	延利用者数	60	90	449	709	159	1,467	33	0	97.8
5月	実人数	2	3	17	23	5	50			
	延利用者数	62	93	504	674	149	1,482	27	0	95.6
6月	実人数	2	3	18	21	6	50			
	延利用者数	60	90	533	600	180	1,463	15	0	97.5
7月	実人数	2	3	19	20	6	50			
	延利用者数	62	93	580	605	186	1,526	24	0	98.5
8月	実人数	2	3	19	20	6	50			
	延利用者数	62	93	560	573	171	1,459	91	0	94.1
9月	実人数	1	2	20	22	5	50			
	延利用者数	30	60	600	636	133	1,459	33	0	97.3
10月	実人数	1	2	21	22	4	50			
	延利用者数	31	62	638	664	124	1,519	0	0	98.0
11月	実人数	1	2	22	21	4	50			
	延利用者数	30	60	660	617	120	1,487	0	0	99.1
12月	実人数	1	2	21	21	5	50			
	延利用者数	31	62	651	614	155	1,513	5	0	97.6
1月	実人数	1	2	23	19	5	50			
	延利用者数	31	62	701	589	155	1,538	11	0	99.2
2月	実人数	1	2	23	18	6	50			
	延利用者数	28	56	632	504	168	1,388	12	0	99.1
3月	実人数	1	2	24	18	6	50			
	延利用者数	31	62	692	558	186	1,529	31	0	98.6
計	実人数	17	29	242	249	64	600			
	延利用者数	518	883	7,200	7,343	1,886	17,830	282	0	97.7

2)短期入所生活介護

2021年度

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	一日平均 利用者数(人)
				1	2	3	4	5		
4月	実人数	0	0	3	7	9	1	2	22	8.4
	延利用者数	0	0	13	56	142	8	32	251	
5月	実人数	0	0	3	8	11	2	1	25	9.5
	延利用者数	0	0	8	80	142	35	31	296	
6月	実人数	0	0	5	5	7	2	1	20	7.3
	延利用者数	0	0	21	76	88	24	10	219	
7月	実人数	0	0	2	6	8	2	1	19	8.2
	延利用者数	0	0	7	89	117	39	2	254	
8月	実人数	0	0	3	4	9	2	0	18	8.2
	延利用者数	0	0	23	49	157	26	0	255	
9月	実人数	0	0	5	3	8	1	0	17	8.3
	延利用者数	0	0	27	34	179	8	0	248	
10月	実人数	0	0	5	3	9	2	1	20	8.1
	延利用者数	0	0	15	29	164	39	3	250	
11月	実人数	1	0	6	5	9	2	1	24	5.9
	延利用者数	3	0	31	42	81	15	5	177	
12月	実人数	0	0	2	4	8	1	1	16	6.6
	延利用者数	0	0	4	39	148	8	6	205	
1月	実人数	0	0	3	3	7	2	0	15	8.2
	延利用者数	0	0	36	50	151	16	0	253	
2月	実人数	0	0	2	4	8	2	2	18	8.9
	延利用者数	0	0	7	61	150	13	19	250	
3月	実人数	0	0	2	2	9	2	0	15	6.9
	延利用者数	0	0	13	19	164	18	0	214	
計	実人数	1	0	41	54	102	21	10	229	7.9
	延利用者数	3	0	205	624	1,683	249	108	2,872	

3) デイサービスセンター四恩園

2021年度

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	一日平均 利用者数(人)
				1	2	3	4	5		
4月	実人数	7	5	22	17	8	3	11	73	25.0
	延利用者数	26	32	169	183	97	24	120	651	
5月	実人数	6	4	21	18	8	3	11	71	23.7
	延利用者数	24	23	162	174	91	21	121	616	
6月	実人数	6	3	20	17	9	3	10	68	22.8
	延利用者数	20	19	167	175	85	20	106	592	
7月	実人数	5	3	22	17	9	3	3	62	24.5
	延利用者数	22	21	193	207	76	23	119	661	
8月	実人数	6	3	20	16	9	4	10	68	23.5
	延利用者数	22	20	169	170	78	36	116	611	
9月	実人数	6	4	19	15	9	6	10	69	23.6
	延利用者数	25	27	147	176	81	41	117	614	
10月	実人数	6	4	19	14	10	6	10	69	24.7
	延利用者数	22	31	150	172	105	47	114	641	
11月	実人数	6	5	20	13	9	5	10	68	23.0
	延利用者数	24	35	164	147	79	43	106	598	
12月	実人数	6	5	16	12	8	6	10	63	20.6
	延利用者数	27	32	140	121	75	45	117	557	
1月	実人数	6	3	16	13	8	6	10	62	19.2
	延利用者数	22	13	133	121	68	46	95	498	
2月	実人数	7	3	14	11	7	6	9	57	17.8
	延利用者数	23	16	108	103	55	39	82	426	
3月	実人数	7	4	15	12	7	7	9	61	19.3
	延利用者数	32	27	122	116	67	66	90	520	
計	実人数	74	46	224	175	101	58	113	791	22.3
	延利用者数	289	296	1,824	1,865	957	451	1,303	6,985	

4) デイホームさとみ

2021年度

月	人数	要 介 護 度							計	一日平均 利用者数(人)
		要支援1	要支援2	1	2	3	4	5		
4月	実人数			5	3	2	1	1	12	3.1
	延利用者数			25	40	12	1	2	80	
5月	実人数			5	2	2	0	1	10	3.2
	延利用者数			32	16	31	0	5	84	
6月	実人数			5	1	2	0	1	9	3.7
	延利用者数			35	14	42	0	4	95	
7月	実人数			5	1	2	0	1	9	3.7
	延利用者数			36	15	43	0	5	99	
8月	実人数			4	0	2	0	1	7	3.2
	延利用者数			34	0	44	0	4	82	
9月	実人数			4	0	2	0	2	8	3.3
	延利用者数			32	0	47	0	6	85	
10月	実人数			3	0	2	0	2	7	3.8
	延利用者数			30	0	46	0	22	98	
11月	実人数			3	1	2	0	2	8	4.0
	延利用者数			28	11	44	0	22	105	
12月	実人数			3	2	2	0	2	9	4.1
	延利用者数			33	17	44	0	17	111	
1月	実人数			3	2	2	0	2	9	4.0
	延利用者数			31	17	38	0	18	104	
2月	実人数			3	2	2	0	2	9	3.8
	延利用者数			25	15	35	0	15	90	
3月	実人数			2	3	2	1	1	9	3.3
	延利用者数			19	35	21	5	9	89	
計	実人数			45	17	24	2	18	106	3.9
	延利用者数			360	180	447	6	129	1,122	

5) デイホームかたる

2021年度

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	一日平均 利用者数(人)
				1	2	3	4	5		
4月	実人数	10	14	36	16	8	3	0	87	24.2
	延利用者数	34	109	282	120	47	36	0	628	
5月	実人数	9	13	35	14	7	3	0	81	22.7
	延利用者数	30	93	275	108	47	36	0	589	
6月	実人数	8	12	28	10	6	3	0	67	22.2
	延利用者数	27	83	281	96	59	32	0	578	
7月	実人数	9	12	30	13	6	3	0	73	21.1
	延利用者数	38	93	259	89	58	33	0	570	
8月	実人数	9	12	34	14	7	3	0	79	23.5
	延利用者数	34	93	293	103	60	29	0	612	
9月	実人数	10	13	34	13	6	3	0	79	22.8
	延利用者数	39	88	282	102	48	33	0	592	
10月	実人数	9	12	31	13	7	3	0	75	23.8
	延利用者数	36	89	292	104	63	34	0	618	
11月	実人数	10	13	33	14	9	3	0	82	23.4
	延利用者数	41	100	284	96	63	25	0	609	
12月	実人数	10	14	31	12	9	2	0	78	22.7
	延利用者数	41	95	287	105	72	13	0	613	
1月	実人数	9	14	32	14	10	1	0	80	21.5
	延利用者数	29	99	259	99	65	9	0	560	
2月	実人数	8	16	26	13	9	1	0	73	20.1
	延利用者数	26	96	203	98	52	8	0	483	
3月	実人数	9	15	28	12	10	2	0	76	21.4
	延利用者数	37	119	237	104	69	11	0	577	
計	実人数	110	160	378	158	94	30	0	930	22.5
	延利用者数	412	1,157	3,234	1,224	703	299	0	7,029	

6) 居宅介護支援事業所四恩園

2021年度

月	要 介 護 度							計
	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4月			130	69	35	17	18	269
5月			129	69	32	19	17	266
6月			130	72	38	21	17	278
7月			131	70	32	24	16	273
8月			132	70	38	24	18	282
9月			132	63	37	24	18	274
10月			133	68	37	21	18	277
11月			133	71	36	21	20	281
12月			132	70	37	22	19	280
1月			126	70	36	23	18	273
2月			124	69	35	23	18	269
3月			129	70	40	23	18	280
計			1,562	833	436	266	220	3,317
割 合			47.1 (52.9)	25.1 (24.6)	13.1 (10.5)	8.0 (5.9)	6.7 (6.1)	100

() 内2020年度

7)グループホーム四恩園

2021年度

月	人数	要 介 護 度							計	入院	月平均 利用者(%)
		要支援1	要支援2	1	2	3	4	5			
4月	実人数			2	3	8	4	1	18	0	
	延利用者数			40	90	240	120	30	520	0	96.3
5月	実人数			1	5	8	4	1	19	0	
	延利用者数			31	125	248	108	31	543	0	97.3
6月	実人数			1	5	9	3	1	19	0	
	延利用者数			30	150	254	90	30	554	0	97.2
7月	実人数			1	5	8	3	1	18	0	
	延利用者数			31	155	248	93	31	558	0	100.0
8月	実人数			1	5	8	3	1	18	0	
	延利用者数			31	155	248	93	31	558	0	100.0
9月	実人数			1	5	8	3	1	18	0	
	延利用者数			30	150	240	90	30	540	0	100.0
10月	実人数			1	4	6	4	3	18	0	
	延利用者数			31	124	186	124	93	558	0	100.0
11月	実人数			0	3	6	7	3	19	0	
	延利用者数			0	90	180	190	74	534	0	98.8
12月	実人数			0	3	6	7	2	18	1	
	延利用者数			0	93	186	217	62	558	4	99.3
1月	実人数			0	2	6	8	2	18	0	
	延利用者数			0	62	186	248	62	558	0	100.0
2月	実人数			0	2	6	8	2	18	0	
	延利用者数			0	56	168	224	56	504	0	100.0
3月	実人数			0	2	6	8	2	18	0	
	延利用者数			0	62	186	248	62	558	0	100.0
計	実人数			8	44	85	62	20	219	0	
	延利用者数			224	1,312	2,570	1,845	592	6,543	0	99.1

8)ホームヘルプサービスステーション四恩園(介護保険制度)

2021年度

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	一日平均 利用者数 (件)
				1	2	3	4	5		
4月	実人数	24	11	37	14	8	1	1	96	19.3
	延訪問回数	115	59	235	96	43	2	30	580	
5月	実人数	24	10	40	15	7	2	1	99	14.6
	延訪問回数	78	39	201	71	33	4	28	454	
6月	実人数	22	10	39	12	8	1	1	93	18.2
	延訪問回数	101	51	236	82	52	9	16	547	
7月	実人数	24	10	36	12	7	2	2	93	19.0
	延訪問回数	109	53	216	105	46	12	47	588	
8月	実人数	22	10	34	13	8	2	3	92	17.8
	延訪問回数	100	50	186	104	48	15	50	553	
9月	実人数	22	10	34	13	8	2	3	92	18.0
	延訪問回数	97	52	186	107	50	12	37	541	
10月	実人数	20	11	36	13	7	2	1	90	16.9
	延訪問回数	85	53	200	100	42	13	31	524	
11月	実人数	19	11	35	12	7	3	1	88	16.3
	延訪問回数	82	50	198	87	42	15	16	490	
12月	実人数	17	12	33	13	7	4	1	87	16.8
	延訪問回数	73	63	193	95	41	25	30	520	
1月	実人数	16	11	33	14	6	3	1	84	16.1
	延訪問回数	70	49	193	95	37	25	31	500	
2月	実人数	15	11	33	15	5	5	1	85	17.1
	延訪問回数	61	47	181	95	32	34	28	478	
3月	実人数	16	12	33	15	5	4	1	86	18.7
	延訪問回数	74	86	201	113	36	39	30	579	
計	実人数	241	129	423	161	83	31	17	1,085	17.4
	延訪問回数	1,045	652	2,426	1,150	502	205	374	6,354	

9)ホームヘルプサービスステーション四恩園要(介護保険制度・定期巡回)

2021年度

月	人数	要 介 護 度							計	一日平均 利用者数(件)
		要支援1	要支援2	1	2	3	4	5		
4月	実人数			3	2	2	0	1	8	
	延訪問回数			86	60	60	0	30	236	7.9
5月	実人数			3	2	2	0	2	9	
	延訪問回数			92	62	37	0	53	244	7.9
6月	実人数			3	1	2	0	2	8	
	延訪問回数			88	30	57	0	60	235	7.8
7月	実人数			3	1	2	0	1	7	
	延訪問回数			89	31	53	0	31	204	6.6
8月	実人数			3	1	2	0	1	7	
	延訪問回数			93	31	35	0	31	190	6.1
9月	実人数			4	3	0	1	1	9	
	延訪問回数			78	76	0	10	30	194	6.4
10月	実人数			3	5	1	1	1	11	
	延訪問回数			63	152	7	31	31	284	9.2
11月	実人数			2	5	1	0	1	9	
	延訪問回数			60	150	30	0	30	270	9.0
12月	実人数			2	5	1	0	1	9	
	延訪問回数			62	155	31	0	31	279	9.0
1月	実人数			2	5	1	0	1	9	
	延訪問回数			62	155	31	0	31	279	9.0
2月	実人数			2	4	1	0	1	8	
	延訪問回数			56	112	28	0	28	224	8.0
3月	実人数			2	4	2	0	2	10	
	延訪問回数			62	100	40	0	34	236	7.6
計	実人数			32	38	17	2	15	104	
	延訪問回数			891	1,114	409	41	420	2,875	7.9

10)ホームヘルプサービスステーションサービス四恩園類型別(自立支援法)

2021年度

月	人数	居 宅 介 護				重 訪 問 介 護	度	一日平均 利用数 (人)
		身体介護	通院介護 (身体伴う)	家事援助	通院介護 (身体な			
4月	実人数	24	3	10	1	28	0	13.9
	延利用数	347	4	117	2	416	0	
5月	実人数	26	1	9	1	28	0	12.4
	延利用数	364	1	110	1	384	0	
6月	実人数	24	1	8	0	25	0	13.8
	延利用数	385	2	98	0	413	0	
7月	実人数	26	0	9	2	28	0	11.7
	延利用数	354	0	104	3	363	0	
8月	実人数	29	2	8	0	29	0	13.2
	延利用数	386	4	107	0	408	0	
9月	実人数	27	3	10	0	30	0	13.4
	延利用数	381	3	100	0	402	0	
10月	実人数	29	4	8	0	29	0	12.5
	延利用数	404	7	105	0	388	0	
11月	実人数	28	4	10	0	29	0	13.7
	延利用数	386	4	104	0	411	0	
12月	実人数	27	2	9	0	27	0	12.0
	延利用数	396	3	102	0	371	0	
1月	実人数	29	2	11	0	30	0	10.8
	延利用数	340	5	108	0	334	0	
2月	実人数	27	2	8	0	27	0	13.1
	延利用数	358	2	99	0	367	0	
3月	実人数	29	2	9	0	29	0	14.2
	延利用数	416	2	128	0	440	0	
計	実人数	325	26	109	4	339	0	12.9
	延利用数	4,517	37	1,282	6	4,697	0	

11) 訪問看護ステーション四恩園

2021年度

月	人数	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	医療	計	平均 利用数(件)
				1	2	3	4	5				
4月	実人数	2	6	6	9	4	1	4	32	9	41	9.6
	延利用回数	8	17	30	41	17	11	31	155	47	202	
5月	実人数	2	5	6	8	3	1	4	29	6	35	7.6
	延利用回数	5	12	21	29	9	4	26	106	31	137	
6月	実人数	1	5	8	6	4	0	4	28	6	33	6.8
	延利用回数	4	16	31	22	17	0	28	118	31	149	
7月	実人数	2	5	10	8	4	1	4	34	7	41	8.5
	延利用回数	6	14	39	32	16	7	24	138	30	168	
8月	実人数	2	4	13	9	5	1	5	39	9	48	9.8
	延利用回数	8	13	42	31	21	4	37	156	49	205	
9月	実人数	2	4	12	8	4	3	3	36	7	46	12.9
	延利用回数	9	11	45	68	18	8	30	189	39	258	
10月	実人数	2	5	14	10	4	3	4	42	8	50	10.0
	延利用回数	8	12	46	39	13	12	28	158	42	200	
11月	実人数	2	5	12	10	4	2	4	39	7	46	10.0
	延利用回数	8	13	45	41	17	9	28	161	38	199	
12月	実人数	2	5	14	12	3	3	3	42	8	50	10.4
	延利用回数	9	14	44	58	9	9	26	169	50	219	
1月	実人数	2	5	13	12	3	2	3	40	8	48	10.4
	延利用回数	4	14	41	50	8	9	25	151	46	197	
2月	実人数	1	6	13	12	3	2	3	40	9	49	11.2
	延利用回数	3	14	41	47	8	8	23	144	57	201	
3月	実人数	3	7	13	11	4	3	4	45	11	56	13.1
	延利用回数	11	17	41	83	11	11	46	220	69	289	
計	実人数	23	62	134	115	45	22	45	446	95	543	10.0
	延利用回数	83	167	466	541	164	92	352	1,865	529	2,424	

12) 複合型サービス要介護度別利用状況

2021年度

月	人数	要 介 護 度							計	一日平均 利用者数 (人)
		要支援1	要支援2	1	2	3	4	5		
4月	実人数			2	4	5	1	7	19	16.2
	延利用者数			33	118	134	30	172	487	
5月	実人数			4	4	5	1	7	21	16.3
	延利用者数			72	123	124	31	154	504	
6月	実人数			2	5	7	1	6	21	18.3
	延利用者数			43	150	172	30	154	549	
7月	実人数			2	5	6	1	6	20	17.9
	延利用者数			44	155	171	31	155	556	
8月	実人数			2	5	7	1	6	21	16.4
	延利用者数			43	127	182	31	125	508	
9月	実人数			2	4	6	1	5	18	15.6
	延利用者数			43	120	154	30	121	468	
10月	実人数			2	4	6	1	5	18	15.4
	延利用者数			41	124	170	31	111	477	
11月	実人数			2	5	6	2	5	20	15.7
	延利用者数			40	125	151	37	118	471	
12月	実人数			3	5	6	1	5	20	16.3
	延利用者数			48	155	155	22	124	504	
1月	実人数			3	5	6	1	5	20	16.2
	延利用者数			69	155	143	21	114	502	
2月	実人数			2	4	7	2	5	20	16.2
	延利用者数			34	112	166	46	95	453	
3月	実人数			1	3	7	4	5	20	16.7
	延利用者数			27	68	191	117	116	519	
計	実人数			27	53	74	17	67	238	16.4
	延利用者数			537	1532	1913	457	1559	5998	

13) サービス付き高齢者向け住宅要介護度別利用状況

2021年度

月	人数	自立	要支援1	要支援2	要 介 護 度					計	入院	ひと月平均 利用者(%)
					1	2	3	4	5			
4月	実人数	1	3	5	12	7	3	1	1	33	1	
	延利用者数	30	90	150	360	210	90	30	30	990	30	97.1
5月	実人数	1	3	5	12	7	3	1	1	33	1	
	延利用者数	30	90	150	360	210	90	30	30	990	30	97.1
6月	実人数	1	3	4	12	6	5	1	1	33	2	
	延利用者数	30	90	120	335	180	138	30	30	983	37	96.3
7月	実人数	1	3	5	12	6	5	1	1	34	2	
	延利用者数	31	93	155	341	183	124	31	31	992	62	94.1
8月	実人数	1	3	5	12	6	5	1	1	33	3	
	延利用者数	31	93	155	353	163	140	31	31	997	66	94.5
9月	実人数	1	2	6	12	5	5	2	1	33	3	
	延利用者数	30	60	168	357	150	127	45	30	967	30	94.8
10月	実人数	1	2	6	13	5	4	2	1	34	1	
	延利用者数	31	62	186	403	155	124	31	31	1,023	31	97.1
11月	実人数	1	2	6	13	5	4	2	1	33	1	
	延利用者数	30	60	180	395	150	124	33	30	1,002	28	98.2
12月	実人数	1	2	5	12	8	3	2	1	33	0	
	延利用者数	31	62	152	369	202	93	62	31	1,002	3	92.1
1月	実人数	1	2	5	12	8	3	2	1	33	0	
	延利用者数	31	62	138	341	217	62	62	31	944	0	89.6
2月	実人数	1	3	5	14	5	4	0	1	34	2	
	延利用者数	31	93	165	403	155	124	0	31	1,002	52	95.1
3月	実人数	1	2	6	12	7	6	2	1	35	4	
	延利用者数	31	62	171	341	202	141	62	31	1,040	76	92.6
計	実人数	12	30	63	148	75	50	17	12	401	20	
	延利用者数	367	917	1,890	4,358	2,177	1,377	447	367	11,932	445	94.9

北広島市みなみ高齢者支援センター 2021年度相談実施報告 ①

種 別	相談状況												相談者内訳																											
	相談件数			利用方法別相談状況(件)						年齢区分			性 別			要介護認定状況																								
件数	実人数	新規人数	訪問	来所	電話	事業	文書	その他	時間外対応	前期高齢者	後期高齢者	その他	不明	男性	女性	不明	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非該当	その他	本人	家族	知人	民生委員	医療機関	福祉サービス	保健・医療サービス	介護用品機器業者	居宅介護支援事業所	行政	高齢者支援センター	福祉機関	社会福祉協議会	その他	
4	669	342	31	169	35	442	0	22	1	7	74	592	3	0	203	466	0	267	170	28	2	8	0	0	3	191	364	119	5	4	29	43	6	12	45	21	3	3	1	6
5	589	340	24	107	14	447	2	12	7	3	63	523	3	0	188	401	0	291	135	17	5	1	0	2	0	138	362	79	4	0	18	57	5	8	39	7	1	1	3	4
6	628	352	28	130	16	455	2	16	9	5	91	533	4	0	201	427	0	270	181	19	1	0	0	2	0	155	362	86	0	11	32	58	8	7	41	11	0	4	0	2
7	669	371	34	163	22	466	1	13	4	14	84	572	13	0	242	427	0	255	176	38	7	1	1	1	0	190	390	118	4	4	23	44	20	6	40	15	0	2	1	1
8	744	378	28	157	25	532	1	14	15	15	78	650	16	0	284	460	0	291	194	45	17	9	2	1	2	183	378	151	3	8	39	137	19	12	47	14	1	6	2	3
9	743	380	21	155	30	532	0	16	10	10	67	668	9	0	283	461	0	317	172	50	13	12	1	5	0	174	391	144	1	15	31	60	10	7	56	12	1	6	5	4
10	645	352	13	169	21	422	2	17	14	9	57	580	8	0	213	432	0	267	174	23	15	6	0	7	0	153	384	109	3	8	23	50	2	10	38	10	2	3	0	2
11	705	349	27	167	25	487	1	20	5	8	69	626	10	0	235	470	0	313	167	42	7	6	0	2	0	168	386	137	3	1	28	57	6	17	45	12	1	4	3	4
12	677	344	19	181	34	443	0	8	11	6	74	601	2	0	233	444	0	316	182	21	5	1	0	0	0	152	393	125	3	0	31	44	5	10	21	9	1	5	0	2
1	731	351	21	138	25	550	2	11	5	11	75	646	10	0	255	476	0	284	210	45	7	4	0	1	1	179	409	131	4	1	30	61	7	10	46	11	8	5	3	2
2	660	335	24	121	21	507	0	9	2	11	55	597	8	0	217	443	0	274	176	29	11	2	0	1	0	167	403	101	6	2	22	56	5	11	31	10	4	5	3	1
3	726	339	25	192	26	490	2	9	7	12	61	645	20	0	249	477	0	303	175	31	13	2	1	0	0	201	431	113	7	7	27	61	8	11	25	20	1	5	3	2
計	8186	4233	295	1849	294	5773	13	167	90	111	848	7233	106	0	2803	5384	0	3448	2112	388	103	52	5	22	6	2051	4653	1413	43	61	333	728	101	121	474	152	23	49	24	33

相談内容内訳																																																							
種別	介護保険(総合相談)										介護保険(予防)						ケアマネジャー支援					介護予防事業		保険福祉サービス				住まい					家族支援				健康関係						権利関係				その他								
	申請・手続き	ケアマネジャー	在宅サービス	地域密着サービス	住宅改修・福祉用具	特定施設	施設入所	その他	新規アセスメント	更新アセスメント	担当者会議	モニタリング	評価	その他	相談	同伴訪問	担当者会議	情報提供	その他	介護予防事業		公的福祉サービス				民間サービス				障がい者サービス				その他		介護方法	介護・生活相談		健康相談	その他	成年後見	日常生活自立支援事業	消費者被害	虐待	その他	生計	年金・保険	人間関係	楽しみ・生きがい	ボランティア	その他				
																				介護予防事業	公的福祉サービス	民間サービス	保健サービス	障がい者サービス	その他	自宅	サービス付高齢者向け住宅	モサ以外サービス利用希望者向け住宅	公営住宅	住み替え	その他	介護相談	就業相談	入院	退院		通院	認知症														精神疾患	その他		
4	48	28	99	0	51	0	5	10	11	6	37	231	4	36	39	9	9	6	1	0	11	2	0	0	0	0	6	3	0	2	4	1	11	3	3	14	32	22	8	0	14	10	13	7	0	2	7	1	0	1	3	0	2	1	10
5	61	8	69	0	58	1	2	23	10	5	22	248	3	43	39	6	22	2	3	0	3	1	2	2	0	2	7	3	0	1	4	0	1	1	0	5	15	11	19	0	13	7	20	8	2	0	3	0	4	0	0	4	5		
6	75	12	59	0	55	0	5	22	6	4	43	242	11	43	33	6	6	2	2	0	10	1	2	5	0	3	0	0	0	4	2	9	2	10	31	10	15	1	12	9	14	2	1	2	1	1	2	0	4	0	2	12			
7	98	21	92	0	54	4	5	25	9	1	40	240	4	41	30	8	1	2	3	7	7	3	2	2	0	9	1	0	3	6	1	3	2	6	18	19	8	15	1	24	7	14	2	0	3	0	0	2	1	2	0	17			
8	70	32	87	0	46	1	26	37	14	2	29	248	0	40	36	6	4	1	3	12	10	2	4	0	0	1	13	0	0	2	10	1	10	7	2	28	34	19	17	2	38	4	17	0	0	1	0	7	1	5	0	1	0	14	
9	81	38	82	0	41	1	16	22	8	2	24	242	5	67	66	5	6	1	2	0	10	4	1	2	3	1	10	5	0	5	5	1	19	0	1	6	28	23	18	0	26	6	15	2	0	0	1	0	15	2	4	2	0	0	15
10	47	29	64	1	56	4	6	25	9	4	36	231	5	37	45	3	4	1	0	0	7	5	0	1	0	1	11	5	0	7	0	1	4	2	3	7	23	10	23	0	10	4	11	0	0	1	2	7	0	2	0	0	15		
11	40	13	77	0	70	0	2	15	7	1	28	235	9	92	39	6	8	6	2	21	8	2	0	0	0	4	2	0	16	1	2	3	0	2	12	29	19	14	5	21	21	4	0	0	0	1	5	0	2	1	0	0	12		
12	60	9	63	0	43	1	1	28	16	2	30	255	3	73	13	4	3	4	3	43	7	1	0	3	0	3	1	0	2	3	3	4	2	6	7	31	8	22	0	7	5	8	0	2	0	1	0	3	0	0	1	20			
1	63	41	105	3	38	2	20	35	7	0	22	255	9	75	35	4	5	1	2	0	10	4	1	2	6	0	2	1	0	10	4	0	3	6	4	5	32	9	16	0	14	4	8	1	0	0	2	0	0	0	17				
2	60	38	88	0	38	0	12	31	10	2	13	238	9	70	33	4	3	0	0	0	13	5	5	3	0	1	2	1	0	13	8	0	9	1	12	17	12	19	0	8	5	10	1	0	0	3	0	0	3	0	22				
3	80	23	75	1	42	0	8	35	16	0	60	201	17	91	18	6	12	1	0	0	16	2	7	9	0	0	2	1	0	5	4	3	2	0	4	21	20	17	31	0	15	8	12	3	1	0	0	1	1	0	7				
計	783	292	900	5	592	14	108	308	123	29	360	2676	79	708	428	67	83	27	21	63	112	32	24	29	9	6	72	23	0	68	53	15	78	26	34	145	311	168	217	9	202	90	146	26	6	7	15	6	33	5	6	11	166		

4-1 2021年度ふれて・ともにコンディション体操、スマホ相談

コンディション体操	
4月	75
5月	80
6月	80
7月	80
8月	80
9月	80
10月	80
11月	80
12月	74
1月	68
2月	68
3月	60

スマホ相談	
4月	20
5月	0
6月	5
7月	3
8月	1
9月	0
10月	2
11月	6
12月	0
1月	0
2月	5
3月	3

4-2 2021年度ふれて・ともにミニ講座一覧表

開催日	タイトル	参加人数
4月8日	通えて、泊まれて、来てくれて心強い！～複合型サービス四恩園オンライン見学ツアー！	6
4月22日	春を見つけるウォーキング～正しい姿勢で筋力アップ！～	7
5月13日	認知症の方へ 心穏やかに暮らしてもらうために～グループホーム四恩園オンライン見学ツアー！	8
5月27日	その電話を取る前に…～悪質な詐欺から身を守ろう～	5
6月10日	管理栄養士が伝える食中毒予防～真夏の食品管理について～	5
6月24日	もう夏バテなのかしら？～かくれ脱水を知っていますか？～	6
7月8日	とても身近な「障がい」のハナシ～北広島の暮らしについて～	5
7月22日	障がいのある方の生活を支えます～サポートセンターみなみオンライン見学ツアー！～	6
8月12日	視覚障がい者が伝えたいこと～生活の中の喜怒哀楽について～	5
8月26日	私でも申請できるの？～介護保険の申請と認定について～	6
9月9日	看護師が家に来てくれて、何をしてくれるの？～訪問看護ステーション四恩園の紹介～	5
9月30日	最新機器で体を鍛えよう～いきいきライフ×のびのびファインオンライン見学ツアー！～	6
10月14日	ヘルパーはよく聞くけど何をしてくれるの？～ホームヘルプサービスステーション四恩園の紹介～	5
10月28日	入浴と体操で心身おりフレッシュ～デイホームかたるオンライン見学ツアー！～	6
11月11日	Goodbyeウイルス！Hello元気！～冬の間に感染対策をおさらい～	15
11月25日	長生きには歯が命～口腔ケア、唾液のお話～	4
12月9日	将来に備えるためには何が必要？～遺言・相続編～	15
12月23日	将来に備えるためには何が必要？～成年後見・死後業務委託編～	4
1月13日	認知症はどんな病気？関わり方は？～認知症サポーター養成講座～	5
1月27日	介護がここまで楽になる！～最先端の福祉用具の紹介～	7
2月10日	繰り返す癖にしないように！～ぎっくり腰・腰痛の方への運動～	5
2月24日	介護のイライラを解消！認知症編～認知症の方と家族のコミュニケーション～	7
3月10日	わかっちゃいるけど痒くてムズムズ～季節性皮膚トラブルの対応～	7
3月24日	ヘルパーが伝えるお手軽クッキング～時短調理のおかず～	7

4-3 2021年度 ふれて来場者数

		年代														来場目的					何で知った				居住地																			
		乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	来場者計	喫茶	キッズ	イベント	ミニ講座	デイ	ふれて通信	ホームページ	友人	その他	栄	北進	広葉	輝美	南	白樺	若葉	青葉	高台	里見	泉	松葉	緑陽	山手	その他市内	市外		
4月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
5月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
6月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
7月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
8月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
9月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
10月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
11月	男性	0	0	2	0	0	1	0	0	1	1	0	2	1	0	0	8	4	3	0	1	0	3	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	1	2			
	女性	0	0	15	0	0	0	0	0	2	1	0	7	28	0	0	53	6	17	0	31	0	1	0	39	3	0	0	0	0	0	22	6	1	1	8	2	6	1	2	3	2		
	合計	0	0	17	0	0	1	0	0	3	2	0	9	29	0	0	61	10	20	0	32	0	4	0	42	5	0	0	0	0	0	22	6	1	3	8	3	6	1	3	4	4		
12月	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	16	21	0	0	49	40	0	0	9	0	33	0	9	7	2	1	2	0	3	5	3	0	15	2	0	2	1	3	2	1			
	女性	0	0	3	0	0	0	0	0	2	1	3	31	53	2	0	95	40	3	2	50	0	42	0	39	10	1	2	1	0	6	31	14	0	8	3	2	5	0	3	9	0		
	合計	0	0	3	0	0	0	0	0	2	1	15	47	74	2	0	144	80	3	2	59	0	75	0	48	17	3	3	3	0	9	36	17	0	23	5	2	7	1	6	11	1		
1月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
2月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
3月	男性																																											
	女性																																											
	合計																																											
合計	男性	0	0	2	0	0	1	0	0	1	1	12	18	22	0	0	57	44	3	0	10	0	36	0	12	9	2	1	2	0	3	5	3	0	17	2	1	2	1	4	3	3		
	女性	0	0	18	0	0	0	0	0	4	2	3	38	81	2	0	148	46	20	2	81	0	43	0	78	13	1	2	1	0	6	53	20	1	9	11	4	11	1	5	12	2		
	合計	0	0	20	0	0	1	0	0	5	3	15	56	103	2	0	205	90	23	2	91	0	79	0	90	22	3	3	3	0	9	58	23	1	26	13	5	13	2	9	15	5		

5. 2020年度地域サポートセンターともに地域交流スペース利用状況

＜宿泊利用＞(人)

月	団体数	人数
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12	0	0
1	0	0
2	0	0
3	0	0
合計	0	0

月	団体数	活動室1	活動室2	活動室3	活動室4・5	体育館	グラウンド	まーぶる 大人	まーぶる 子供	ともにの つどい	合計
4											0
5											0
6	1						11				11
7	1						26				26
8							0				0
9							0				0
10	1						23				23
11	3	20	0	7	0	86	0				113
12	11	22	10	27	0	339	0				398
1	1	0	0	0	0	41	0				41
2	0	0	0	0	0	0	0				0
3	0	0	0	0	0	0	0				0
合計	18	42	10	34	0	466	60	0	0	0	612

＜個人利用、一般＞

月	利用日数	体育館 活動室	グラウンド	喫茶	キッズ	面会	その他 業者等	お客様 一般	健康体操	100歳	販売 ヤクルト	パン	合計
4								お客様 一般	105				105
5								お客様 一般	88				88
6								お客様 一般	114				114
7								お客様 一般	136				136
8								お客様 一般	96				96
9								お客様 一般	127				127
10						62	136	お客様 一般	120				318
11						100	259	お客様 一般	121	0	22	0	509
12		183	0	106	30	239	252	お客様 一般	109	0	58	16	1,013
1		10	0	0	0	79	131	お客様 一般	125	0	0	0	345
2		0	0	0	0	6	130	お客様 一般	108	0	0	0	244
3		0	0	0	0	11	227	お客様 一般	144	0	0	0	382
合計	0	193	0	106	30	497	1,135	お客様 一般	1,393	0	80	16	3,477

(総人数)

団体	個人	合計
0	105	105
0	88	88
11	114	125
26	136	162
0	96	96
0	127	127
23	318	341
113	509	622
398	1,013	1,411
41	345	386
0	244	244
0	382	382
612	3,477	4,089

※ 2021年10月11日個人利用集計表開始
2021年10月11日から面会開始
2021年11月15日体育館、活動室利用開始
2021年12月1日喫茶、キッズルーム利用開始
2021/12/1個人利用開始
2021年11月15日から面会緩和
2021年12月1日から面会制限解除

6. 高齢者施設各課、委員会事業総括

様式1

2021年度 管理課 事業総括

主管 管理課

事業方針	
COVID 19 がまん延する状況下において、職員が罹患することなく、安定したサービス提供ができたことは、法人全体が一丸となり、感染対策に取り組んできた結果として評価したい。今年度においても不確実な時代の中でより生活のしづかさややりにくさを離れる地域住民の方々が安心して生活が営めるよう各事業が安定したサービス提供が継続できるための基盤となる役割を果たしているよう、各事業を全面的にバックアップしていきたい。	
重点事業項目	
1) 四恩園大規模改修に向けた準備 特養、デイサービスの大規模改修に向けて、リスクの低減に努めながらお客様が安心かつ安全にサービスを利用できるよう特養、デイとの連携を強め、役割分担を整理しながら事業遂行が可能となるようにする。	
2) 介護報酬改定に伴う、各事業所との連携 報酬改定により、お客様やご家族が混乱しないよう、制度を理解しながら説明責任を各事業所との連携のもとに実施する。	
3) 事業継続のためのリスクマネジメント COVID 19、その他の感染症や、自然災害発生時に備え、各委員会活動の広報支援や情報収集、提供を実施していく。	
4) 新しい地域交流の在り方 アフターコロナを視野に入れた新たな地域交流のスタイルを模索し、地域住民の新たな活動方法や生きがいづくりをサポートを行う。	
5) 人材確保と定着 諸規定の変更に伴う職員への説明と働き方の変更にもなう手続きと外国人介護人材の受け入れのための準備	
【上半期評価】	【最終評価】
大規模改修工事に向けた申請書類提出は予定通り行えたが、道における協議は見送られることになった。次回再申請に向けて再度設備、備品等について検討する時間が確保できたと前向きにとらえたい。介護報酬改定に伴う直接的な影響はない。LIFE登録についてもスムーズに実施できた。コロナウィルスの罹患患者が出たがクラスター化しなかったのは田畑からのリスク管理の成果と言える。三密を避ける生活の在り方のもとでオンラインによるミニ講座、スマホ教養など新たな取り組みを行っている。アフターコロナにおける交際課業の在り方は課題である。人材確保は十分とは言えないがハローワーク、職員紹介で行えている。諸規定変更に伴う働き方変更に伴う影響を見ていく必要がある。	職員や家族に新型コロナウイルスの感染者が出たものの大規模な打撃を与えことなく事業運営ができたことは職員が一丸となり感染拡大予防に努力した結果であると評価する。しかしながら、家族感染等で自宅待機する職員も多く、手薄な職員層であることを改めて認識したところである。 現場職員への後方支援を担う役割を果たすべく管理課として今後もリスク対策だけでなく福利厚生や人材確保に向けた取り組みを行っていく。また、特養、デイの大規模改修に向けた新たな準備や大曲地区建物の活用の際、外国人介護職員の受け入れに向けた準備に取り組んでいく。

2021年度 施設係 事業総括

主管 管理課 施設係

事業方針	
基本理念に基づいてお客様はもとより地域社会への貢献を担う法人職員として各事業が安全、円滑、快適に運営できるよう主にハード面における管理業務を主軸とし事業の運営に寄与するものとする。	
重点事業項目	
1) 施設内、設備機器及び備品等の保守点検、法定点検整備、メンテナンス、修繕の実施	
2) 施設ご利用のお客様及び職員の送迎、並びに各車輛の法定点検、メンテナンス、修繕の実施	
3) 敷地内、及び各地点の屋外環境整備（除雪、草刈、花壇整備等）の実施	
4) その他施設に関わる業務、行事、催し等の補助、及び用務全般	
【上半期評価】	【最終評価】
・四恩園においては断水に繋がるような配管トラブルは無かったものの給湯管漏水による天井石膏ボードの崩落事故が発生した。幸い人的被害は無く、物損のみで済んだ事は幸いであつたと振り返る。館内全域にわたり点検を実施したがどこで同じような事が起きても不思議では無い状況である為、日々の点検を励行すると共に大規模改修に期待したいところである。 ・車両管理については各車両、着実に古くなってきており経年劣化による修理が多発している状況。車両自体が消耗品である為計画的な修理、更新が必要であり快適送迎委員会において各車両のコンディションを吟味しつつ議論している。	・今期の振り返りとして記録的が大雪に見舞われ各地点除雪作業が大変だったのはもちろんの事送迎車両のスタックや敷地内植木の折損、四恩園中庭東屋の崩壊等雪害によるダメージが大きかった。一方でおれでキッズスペースの屋上からの漏水による天井の欠損もあり対応に苦慮したが結果的には自主作業にて内外の修繕を終えることができたので経費的に支出を抑えることができた良かったものと振り返る。ふれて屋上については今後継続して雨漏りする前に未雨綢繆部分の塗装修繕を行う予定である。 1年を通した最終評価としては施設係1名の退職もあり手薄感はないが後任の活躍に期待すると共に人手不足はどこも一掃ないで限られた人員で協力しあい工夫しながら業務にあたりたい。

2021年度 給食サービス課 事業総括

主管 給食サービス課

事業方針	
1. お客様満足に向けて各拠点（四恩園・ともに・かたる）のニーズを図り、各拠点ごとの特色を活かし、 ①生活食（身体基礎・健康促進・予防）、②治療食（回復・維持）、③行事食（心と体の栄養・楽しみ・喜び・感謝）の三つを柱としてお客様本位の提供に努める。	
2. 安全・安心の信頼を損ねることの無いよう清掃・衛生管理・健康管理の強化に努める。	
3. 地域の行事への参加、つながりに努める。	
4. 栄養相談、食事の感心を高め体調不良軽減につながるよう努める。	
5. お客様から観える仕事、提供の仕方の工夫に努める。	
6. 人材確保、機器導入、マニュアルの作成など業務の効率化を図る。	
重点事業項目	
1) 各拠点の特色を活かした食事、行事に取り組む。	
2) 清掃・衛生管理、健康管理、機器・設備管理の周知、徹底。	
3) 地域の祭、拠点の行事などに参加し、地域の方々とながら給食サービス課を知ってもらう。	
4) お客様の体調管理、行事食などお客様の方々の気分の高揚につながるような食事を提供していく。	
5) 給食サービス課で他部署のお客様、職員を食事を通して盛り上げて行く。	
6) 病気・怪我など長期欠勤により人員不足となった場合の対策。機器の導入、職員のスキルアップ、作業の効率化など意見を交換していく。	
【上半期評価】	【最終評価】
上半期は職員の配置転換と退職者、採用者で少し慌しかった。 コロナ禍で出来ない行事もあったが、行われた行事で提供した食事は概ね好評だった。今年は要望により全部置に杏仁豆腐を提供、それも好評だった。 一時、人員不足によりともにから四恩園へ職員に来てもらうことがあったが、現場はスムーズに動けた。 下半期は、出来なかった清掃、衛生管理の徹底、業務の効率化などをやっていきたい。	一年を通して職員の配置転換、人員不足で慌ただしかった。 行事が減っていることがお客様だけではなく、職員にも影響が出ている。 上半期評価に挙げた清掃、衛生管理、業務の効率化などは少し手掛けたことが出来た。

2021年度 特別養護老人ホーム、短期入所四恩園 事業総括

主管 施設サービス課

事業方針	
四恩園施設サービス入所機能、短期入所機能を地域における生活拠点の継続においてお客様の満足高め、四恩園に関わる全ての「人」の幸福を願い、安全な生活環境の下、我々施設サービス課は基本理念を念頭に新たな時代を築きます。	
重点事業項目	
1) 施設サービス機能の要望に応えるべく多職種連携、調整を図ります。 ・施設サービス課の施設入所機能、短期入所の利用希望、要望を施設サービス課長以下各チームによる積極的支援を展開し四恩園施設ベッドを提供していきいます。 ・利用に際しお客様ならびにご家族様の身体状況を確認の後、医務課、栄養課、担当ケアマネ等多職種連携に努めご利用ニーズに応えます。	
2) 施設サービス機能を存分に発揮すべく人材確保を実現します。 ・四恩園で働く職員の活躍促進、業務内容・勤務時間等働き方の検討改善、新たな職員雇用及び現従事者の働きやすく働き甲斐のある職場作りを目指す。 ・我々の願う「お客様の幸せが実現できる場所」となるよう従業者のスキル向上に取り組み、感染症対策を徹底し安全なケア提供への研鑽を重ね、未来につながる施設居住空間の実現に向け改修準備を進めていきます。 ・施設における相談援助機能、ケアの魅力、認知症及び個別ケア支援を地域や専門機関関係者及び福祉職を目指す者に伝え共にお客様に喜ばれる福祉専門職を目指す仲間を増やします。	
3) 感染症予防における時代の中でも多様なニーズに応えるサービス提供を実現します。 ・感染症予防の中、新たな形態での職員研修等の学びがケア実践に反映される仕組みを作ります。 ・外部機関との連携も強化し法人における感染症対策、提携医療機関・歯科医院による定期健診、肺炎予防、毎日の食事を楽しめるよう口腔ケア管理指導に努めます。 ・最新福祉機器の導入と活用を進め、お客様・職員双方にとって安心される時間の提供、更に終末期のケアにも寄り添い多様なニーズに応えます。	
【上半期評価】	【最終評価】
感染症予防に資しながら多職種連携及び利用者家族との関係を深めながら四恩園でのお客様の日常生活、回診及び定期臨時受診による健康管理、園における看取り対応等実施、四恩園施設ベッドを入所・短期入所利用頂くべく調整を図り安定稼働を目指し新規受入相談を継続的に実施に至れた。長期勤務職員の身体的負担や感染対策における突然休職も課内職員連携において調整、インターン学生の就労受入も実施。引き続き各セクション職員確保は課題とするも現職の研修受講・資格取得・視外プログラム参加、随時面談の実施継続、感染対策を継続し日々の課内課題に向き合い、各職員が充実を感じる労働環境を整備し優れた支援を提供、お客様にも職員にも選ばれる事業所となれるよう下半期に向かいたい。	事業所内のお客様、職員共に新型コロナウイルス感染症に至らず、また大きな事故なく今年度を終えられた事は事業所所属職員の日常的な感染予防への取り組み、事業所内においても消毒・換気等感染予防に取り組めた結果として評価。今後も感染予防もしくは感染に至った場合も想定した事業所運営に取り組む必要あり。入所・短期入所の四恩園ベッド稼働について日常の介護医家相談連携における入院者減、家族・関係機関との入退所相談の結果前年を上回る実績となる。職員の資格取得、資格挑戦、インターンシップ学生の職員不足は継続課題。感染対策期間のお客様とご家族のオンライン面会、職員会議や研修の機会にZOOM使用、職員負担軽減の福祉機器の導入、タブレット使用での記録整備など新たな取り組み実施にも至る。次年度は事業計画の遂行に職員一人一人が自ら考え、振り返り、事業運営に係わりの意識を持って取り組みたい。

2021年度 北広島デザインサービスセンター四恩園 事業総括

主管 通所介護課

事業方針	
北広島デザインサービスセンター四恩園は、お客様お一人おひとりが“自然に心と身体が動く”ケアを提供することで心身機能の安定と笑顔を引き出し、お客様はもちろん、介護するご家族や地域をも元気にできる事業所になることを目指しています。 昨年度は新型コロナウイルス感染症への対応・対策に重点を置きながらも、心と身体を動かすための季節行事(秋祭、敬老祭、もちまつり)やレクリエーション(スポレク)を実施し、お客様・ご家族から高評価をいただきました。今年度は感染症への対応・対策とお客様の心と身体が動くプログラムの立案と提供を継続するとともに、ご家族や地域にとっても貢献できる事業所になるため、感染症への対応・対策の中で導入したICTの活用方法を検討していきます。 今年度の介護報酬改定の改定事項として、リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の取組の連携・強化および介護サービスの質の評価と科学的介護の取組が挙げられています。この改定事項への対応をこれまでで事業所が重点を置いてきた「お客様が“自然にかつ最大限に自身の力を発揮し続けることができる”ことがお客様“あたりまえの生活”の継続につながる」という考え方を見える化する機会、職員一人一人の資質向上の機会にすべく、全職員で取り組んでいきます。	
重点事業項目	
1) お客様お一人おひとりが“自然に心と身体が動く”環境作りとプログラムの継続・更新 ・心身機能が軽度・重度に関わらず様々なお客様と一緒に楽しむことができるプログラムを継続するとともに、機能訓練・科学的介護の視点による個別・小集団プログラムを検討・実施します。 ・体調変化を早期に発見・対応すること、感染症対策を日々更新することで、お客様が安心して利用できる環境を作ります。 2) 介護するご家族や地域を元気にするための手段の検討 ・感染症対策を機に導入したICTを広く地域に活用できるための方法を検討します 3) 職員の知識と技術の向上 ・全職員が機能訓練と科学的介護について考え、実施することができるための内部・外部研修を行います。	
【上半期評価】	【最終評価】
介護報酬改定を機に、厚労省への情報提供が必要な加算に関する評価を介護職員で分担して行うこととした。定期的なケアを振り返り、見直す機会とできはじめています。 感染症対策を機に導入したケアパレットを活用したレクリエーション、行事、交流等も少しずつ行うことができている。敬老祭ではご家族からのメッセージ動画を流し、好評であった。 下半期は「見える化」に焦点をあてた取り組みを実施していきたい。	上半期に導入したことを維持するのが精いっぱいになってしまい、それ以上の発展に至ることができなかった。職員一人一人が意見を言いやすい場面を作ることではできたものの、言いづらくなってしまった。責任の所在がわからなくなることなども多かったため、次年度の課題としていきたい。

2021年度 デイホームさとみ 事業総括

主管 通所介護課

事業方針	
○感染拡大の予防につとめ、予防対策の再確認。 ○介護報酬改定に向けた取り組み。 ○地域との連携 ○施設の整備、補修	
重点事業項目	
1) 新型コロナウイルスも見極めた事業内容で受け入れる。 お迎え時の体調確認 送迎から施設内外の環境を感染対策で消毒、整頓を実施 安心して利用していただく 感染対策研修の実施 2) やさしさをもって笑顔で挨拶。 一日の仕事のスタートから元氣にお客様をお迎えする。 チームに大切な「報告・連絡・相談」の実践 若手職員に力をつけてもらう 職員の健康管理と体調の確認 3) 新システムの導入で介護報酬に対応する。 介護の質の向上を図る 居宅ケアマネジャーや給付管理職員と連携 4) 新しい時代に沿った地域とのつながり。(法人の感染対策に沿う) 運営推進会議の実施 さとみお家の間の受け入れ 地域の資源活用との取り組み 5) 施設の設備点検、補修 老朽した設備や備品の更新、整備 送迎車両の整備	
【上半期評価】	【最終評価】
コロナ対策で、お客様・職員も感染予防で体調確認が毎日の業務になる。入所が重なり登録者7名、利用中のお客様の利用日数が増え延べ利用横ばい。新規相談2～3名下期登録目標9～10名引き続き感染予防に努める。	年間の登録者数も、在宅終了者を超える新規増はなく8～9名で推移する。コロナ陽性者も職員、お客様も見られず感染予防の継続が事業の中心になる。プログラムも密を避けて実施。例年の季節行事も取りやめる。さとみお家の間の関係も戻る。次年度は以前の事業ができる状況になればさとみの特色も事業に反映できる。

2021年度 デイホームかたる 事業総括

主管 通所介護課

事業方針	
デイホームかたるは、在宅支援の観点でお客様の自立支援と在宅生活の継続を援助します。在宅の生活環境や身体状況に配慮した柔軟なサービス、お客様個々の要望に基づいて、意欲が高まるアクティビティの充実を図り、活力のある生活を送ることができるよう努めます。 地域の社会資源を活用し、地域交流ホームふれてやボランティア、各相談機関と連携をとりながらICTを活用した地域への情報発信などに取り組み、オンラインディサービスの実現に向けて試行錯誤しながら進め、地域に役立てるサービスを目指します。 報連相の徹底、業務の効率化、職員の資質向上、地域のマンパワーの活用など、積極的に力をいれて働きやすい職場を目指します。	
重点事業項目	
1) アセスメントを徹底し、お客様個々の生活力を維持・向上すべく「意欲が高まる活動」を基本としたプログラムを検討、実施します。 2) 日常の感染予防対策を徹底し、お客様や職員の健康管理に努めます。 3) お客様と地域、事業所と地域がつながり、支え合える関係を構築します。ICTを活用したオンライン体験を軸に、地域に役立つ「オンラインデイ」の実現に向けた取り組みを模索していきます。 4) 業務内容の整理と改善、職員のスキルアップ、チームワークを高めて、働きやすい職場を目指します。	
【上半期評価】	【最終評価】
・活動プログラムを変更、進化させ、脳トレの個別化を進め、レク内容を増やして実施。変更による混乱はあったが、月日を経て順応できている。 ・感染対策も継続。緊急事態宣言に合わせて注意喚起チラシを配布している。 ・体操の配信以外にも、ランチ会、個別相談、イベントなど実施。できるところから進めている。周知チラシに関しては、まだ完成していない。下半期完成を目指す。 ・ケアパレットを活用し、記録入力や、レク、服薬での活用、写真やデータの管理などに活用し、業務改善に活かしている。	・今年度も外出系行事は中止し、室内での活動に重点を置いて実施。レク内容を増やしたことで、マンネリ化せずに1年間通して実施できた。12月のふれて再開に合わせて、レクレッシュも再開。地域との交流事業も実施できている。 ・陽性者は出ないで1年間経過。その時の状況に合わせて、対策に関しても変更し、意識的な取り組みもなく実施出来ている。次年度はメリハリのある感染対策を実施していく。 ・予定よりも遅くなったが、12月にオンラインデイの手直し完成。周知は感染拡大により延期中。4月以降、感染状況をしつつ、周知活動予定。オンライン体験の継続。 ・ふれてが閉鎖している期間が長く、12月オープン後の再開時、ふれて利用者との関りに消極的な姿勢があった。言葉使いや挨拶、挨拶など基本に返り、「優しい、頼りになる」職員像を職員間で共有していきたい。

2021年度 北広島市みなみ高齢者支援センター 事業総括

主管 高齢者地域支援課

事業方針	
・2021年度は、北広島団地地区を担当圏域とする地域包括支援センターとして、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていただける地域包括ケアシステム構築を目指し、「個を地域で支える援助」と「個を支える地域を作る援助」を両輪で実践します。近年は我が事・丸ごと地域共生社会実現本部の設置などから、支え手や受け手という考え方の徹底・年齢による縦割りの区切りの崩壊などが浸透しつつあり、高齢者の活躍が今後ますます期待されることです。自助・互助・共助・公助で言う「自助」「互助」機能を強化できるようコーディネーター機能が発揮する他、地域住民・自治会・行政・病院・大学・社会福祉協議会・民生委員や地区福祉委員・民間企業など関係機関とのネットワーク連携を構築し、住みよいまちづくりを目指します。 ・近年は自然災害や新型コロナウイルスなど疫病の流行等、予め予測できないような現象が続いています。広域的に生活へ影響を及ぼす災害等が発生した際も、情報収集・過去の教訓等を生かし、臨機応変に対応すること、たくましく支え合える地域づくりを目指します。	
重点事業項目	
1) コロナ禍において地域包括支援センターが実施している各事業の円滑な実施と個別支援強化 2) コロナ禍におけるフレイル予防や新しいつながり作りとして、介護予防事業や生活支援コーディネーター及び第2層協議会活動の新たなチャレンジ	
【上半期評価】	【最終評価】
・新型コロナウイルスの流行は、地域包括支援センターの業務にも大きな影響を及ぼしており、感染対策を行いつつながらもリスクを負いながら新規相談対応を実施している。個別支援を中心に相談対応を実施。区分変更申請・住宅改修の相談がコンスタントに寄せられており、担当圏域全体高齢化の進展とフレイルの進行が感じられ、今後支援を要する対象者はますます増大すると予測。地域に求められる相談支援機関となるべく、チームアプローチで力を合わせて、1ケース1ケース丁寧に対応できるよう心掛けていく。 緊急事態宣言の有無で公民館等の使用が制限される為、地域活動は停滞中。コロナ禍で出来る事へのチャレンジとして、オンラインを活用した取り組みの拡大を検討中。下半期に向けて取り組みを開始し、広く地域住民が活動へ参加できる機会拡大を目指す。	・新型コロナウイルスの流行と改善によって、地域情勢も大きく変化するため、1年間の中で変化の激しい1年であったと振り返る。今年度テーマの一つにあげた個別支援においては、多種多様な相談が寄せられたが、チームアプローチ・多職種連携で対応する事が出来、役割を果たす事が出来ていたのではない。もう一つのテーマであるフレイル予防に資する取り組みの活性化については、具体的アクションまで至らず、掲げた目標としては未達成となつてしまった。担当圏域全体が、高齢化進展とコロナ禍による不活発な生活が重なり、相談対応している現場から見て脆弱な高齢者は増大しつつあると感じている。引き続きどのような取り組みが実施出来るのかを考え、実際に取り組みを実践していきたい。

2021年度 地域交流ホームふれて 事業総括

主管 地域交流ホームふれて

事業方針	
「人と人のつながり（ふれて きたる）から生きることの喜びを知ろう！！」 人が生きることの究極の目的は、一人ひとりの人格が尊重され尊厳が保持されることとあります。ふれては、子供・高齢者・障がい児者など、地域住民一人ひとりがつながることによって、お互いを尊重し尊厳をもって安心して生活のできる豊かな地域社会となるようその実現を目指します。	
重点事業項目	
1) 共生の理念のもと、地域の方が数多く集い、積極的に交流できる場にします。 （2021年度目標：毎月の来場者数平均800人を目指します。） 2) ふれて市民スタッフを増やし組織化します。 （2021年度目標：市民スタッフ数を70人にします。） 3) 地域住民・社会資源・関係機関と連携し、地域力を高め、地域を考える場にします。 （2021年度目標：ICTを活用したつながりがりづくりを構築します。） 4) 情報の発信と相談対応により、不安を解決できる場にします。（新たにICTを活用） 5) 北広島団地地区の資源・象徴として、建物管理や環境整備を行います。 6) 新型コロナウイルスの流行に伴い、来場者へ感染拡大防止のケアを行います。	
【上半期評価】	【最終評価】
▶ 共生の理念による交流 新型コロナウイルス感染拡大の状況から2020年2月からの休館が継続しています。自前開館の長期化により、交流機会の減少やフレイルが引き起こされ心配されています。新たにオンラインで始めた体操とミニ講座の仲間がどんどん増えていきます。今後もオンラインを使ったつながりがりづくりを進めていきます。 ▶ 市民スタッフの組織化 館内の活動は難しく、花壇の手入れ等屋外での活動を少人数で行いました。 ▶ ちむてととの活動は、職員のみでベンチの設置を行いました。ベンチ利用者の声を白根高等養護学校の生徒へ届けました。今後の関係づくりが引き続き進んでいきます。 ▶ 情報発信と相談対応 毎月1回発行しているふれて通信とブログを活用し、フレイル予防や感染症対策、またスマホ・タブレット活用の啓発をしています。上半期の相談件数は26件でした。相談をきっかけに、オンライン体操やミニ講座へつながっていき、今後もスマホ・タブレットの保有人数を増やしていきたい、インターネットを活用したつながりがりづくりの構築を進めていきます。 ▶ 建物管理と環境整備 ふれて及びサンプセンターの環境整備については、ふれて市民スタッフ、四恩園各事業所の協力・連携により計画通り実施できました。	▶ 共生の理念による交流 新型コロナウイルスの感染が一時的に落ち着いた11月15日～12月4日まで、新たな感染対策の体制を整え再開しました。再びの感染拡大の状況により再度休館しました。久々の開館に地域の方からは「ふれてが開くのを待ってたよ。」「みんなの顔が見れた嬉しいよ」「やっぱふれてがいいね」等たくさんの方の声を聞くことができました。開館時もオンライン体操及びミニ講座は対面と同時進行で進めることにより、インターネットを活用したつながりがりの輪を継続していきまし。 ▶ ちむてととの活動は、今年度も雪かき交流まつりの開催も難しかったのですが、例年以上の大雪だったため、開催の問い合わせの要望も多くあり、コロナ禍での住民主体の活動へのコーディネートに課題が残りまし。 ▶ 情報発信と相談対応 毎月1回発行しているふれて通信とブログを活用し、フレイル予防や感染症対策、またスマホ・タブレット活用の啓発をしています。下半期の相談件数は18件でした。（まん延防止期間や感染状況などにより1月～3月は受付を中止してまいりました。）相談をきっかけに、オンライン体操やミニ講座へつながっていき、今後もスマホ・タブレットの保有人数を増やしていきたい、インターネットを活用したつながりがりづくりの構築を進めていきます。 ▶ 建物管理と環境整備 ふれて及びサンプセンターの環境整備については、ふれて市民スタッフ、四恩園各事業所の協力・連携により計画通り実施できました。ワックス掛けの実施ができなかったため次年度に計画します。

2021年度 北広島居宅介護支援事業所四恩園 事業総括

主管 居宅介護支援課

事業方針	
コロナウィルスの流行で、私たちは対話ができず人とのつながりを感じられないう状況に陥った。「会えない、近づけない。マスクをしているので表情も読めない」。感染から身を守る行動により、介護サービスをご利用の高齢者やご家族の中には、身体的機能が低下する、抑うつ的な精神状態になる、介護のストレスが増すなどの生活の変化をもたらした。あらためて、人として言葉を交わし、人として相手に敬意を払うこと、対話や関わりから自分が一人の人間として承認されていると感じることが生きているために必要であると学んだ。 このような状況だからこそ「ふれて、ともに、かたる」実践、地域で暮らす一人一人を「孤立させない」実践をより具体化する必要があると考える。わたしたちの日常生活は、だれの世話にもならず、だれにも頼らず自分一人です立するのではなく、大切な人とのつながり、頼り頼られながら自立するものだと考える。コロナ下で対話やつながりが希薄になりがちなか状況で、そのような関係づくりを大切に、私たちの目の前にいる人を「一人にしない」関わりを実践する。	
重点項目	
1) 目の前の人を一人にしないケアマネジメントの実践 2) 安定経営と業務改善の取り組み 3) ひとりひとりが様々な課題を抱えながら暮らすことのできる地域の基盤づくり 4) 目の前の人を一人にしないソーシャルワーク・育成	
【上半期評価】	【最終評価】
・コロナ禍により、定期的なモニタリング等は電話など訪問によらない方法で代替する機会が多かった。 ・新規は上半期で49件（昨年：52件、一昨年45件） ・オンラインによる、研修、打ち合わせ、カンファレンスを活用した。メルिट、デメリットを確認できた。 ・ササニネット居宅部会はオンラインで毎月開催。市内の社会資源の状況が見えるようになった。 ・ミニ講座はオンライン開催を定期的に実施。情報発信を絶やさず行った。 ・介護しているまたは相談の窓口となるご家族が息子さんで、現役世代が就労していない、経済的に困窮しているケースが目立った。今後の支援について課題とした。	・新規受け入れは1222件で昨年の97件を大きく上回った。他事業所の閉鎖や退職による影響があった。 ・研修は居宅部会を中心にオンライン研修が定着した（研修会4回、事例検討2回） ・個別の支援では、家族間の葛藤、現役世代で就労していないご家族がいるケースが目立ち、家族療法やジェノグラムの活用などについて研修を行い、介入の視点等を学んだ。 ・独居高齢者の安否確認を要する状況が多かったため、実践を通して安否確認時の事前の約束事や連絡について整理した。 ・次年度へ向けて ・うつ病やアルコール依存症など「孤立感」が背景にある状況に置かれている方、支援を必要としながら発信することができない状況の支援を重点的に進めたい。 ・市内のケアマネジャー不足が顕在化している。人材の発掘、やりがいのある仕事について検討したい。
・コロナ禍のトラブアルや意見の相違等に対する支援を学ぶため、家族療法とジェノグラムについて学ぶ内部研修を10月開催予定。 ・コロナ禍のトラブアルの活用を課題としている。	

2021年度 北広島グループホーム四恩園 事業総括

主管 グループホーム課

事業方針	
グループホームでは、家庭的な雰囲気の中、なごみの関係性を継続し安心して過ごして頂けることを大切に支援していく。お客様それぞれの人生を最期まで全うできるようケアの質の向上をめざしていく。専門職との連携を生かし口腔ケア、生活機能、栄養補助など多角的な視点をもってアプローチしていく。その人らしさを追求し続け、細やかな気づきをチーム力として、安定したケアの実践を行っていく。 また、感染対策予防に努め、研修の実施やガイドラインを通して統一した感染対策の意識を高める。	
重点項目	
1) 認知症ケアにおける根拠のあるケアの実践。 ・業務の簡略化を図り、ケアパッドや動画を活用した記録や研修を実施していく。 ・アセスメントの視点を広げ専門職としての知識、技術を深め、評価することでケアの展開を行う。 ・個別シートを活用し要因分析の視点やコミュニケーション力の向上を図る。 ・資格取得にむけて目標を持つことで知識をつけ、職員同士が相互に関わり合いチーム力を深めていく。 ・看取りへの対応について、ニーズの共有などガイドラインに沿った対応や関係性の充実。 2) 感染症蔓延防止の取り組み ・感染症について、基本的知識、手順等の確認実施。 ・職員一人ひとりが、健康管理に努め、働きやすい環境で予防に努めることができる。 ・感染対策を行わずながらご家族と関わりを大切にしている。 ・感染症に配慮しながらグループホーム会議、運営推進会議等の実施。	
【上半期評価】	【最終評価】
1. ケアパッド導入により、お客様のそばで記録作業ができるメリットは大きく、バーバーレスでの業務に職員も慣れてきている。もう少し簡略化できることもあるため、今後も進めていきたい。アセスメントの視点については、専門性を広げるまでには至っていない。シートの活用も含め、要因に対する視点を広げていく必要がある。資格取得については、各自目標をもって取り組んでいる。基本的知識や技術を広げ取り組むことへの意欲がチーム力を活性化させている場面も感じられる。看取りへの対応については、医療的な視点と、介護職員としての役割など、ガイドラインに沿った関わりについて知識を得る必要があり、個別の関わりが看取りケアにつながっていることを学んでいく必要がある。下半期にて研修や意見交換できる場を設けていきたい。 2. 職員一人ひとりが感染対策について、意識をもち取り組んでいる。今後も感染対策を実施しながら、会議や運営推進会議、ご家族等の関わりを継続していきたい。	1. 記録について整理できている。研修についても動画を活用して個々に振り返ることで学びとなっている。今後は、認知症のBPSDについて等具体的な要因分析ができるよう力を付けていきたい。次年度に向けて研修内容を見直し、個人ワークを実施してからのグループワークと、個人の力を深めていくよう検討を行う。 資格取得については、各自今年度取り組みを行っている。年度末にて結果報告予定。 看取りについては、ご家族、主治医、訪問看護との連携で1名お看取りしている。今後も継続的に専門職としての知識を高め、それぞれの死生観をふまえ個別ケアについてチームで取り組んでいきたい。 2. 感染対策については、ガイドラインを見直し、ガウン・ネックの振り返し、換気、消毒の重要性、マスクやフェイスマスクの活用など、予防に努めている。今後は感染対策に配慮しながら、ご家族や運営推進会議など継続していきたい。

2021年度 北広島複合型サービス四恩園 事業総括

主管 複合型サービス課

事業方針	
1. 「住み慣れたこのまちで暮らし続けたい」そうしたお客様やご家族の思いを支え、その人らしい「生き方」「暮らし方」を実現していく。地域に開かれた家庭的な事業所を目指します。生活の主人公はお客様です。「～したいの実現」「持っている力の活用」「生活の継続性」を大切に、なごみの介護・看護職員が通い・泊り・訪問・訪問看護のサービスを提供し24時間・365日、切れ目のない支援を行います。 2. 介護と医療の連携のもと地域で暮らし続ける事ができるよう、認知症の方や医療ニーズのある方の在宅生活継続を支援します。訪問診療医療機関との連携により、看取りの希望にも対応していきます。新型コロナウイルスなど感染予防対策に注力し、お客様とご家族、地域の日常生活を守っていきます。	
重点事業項目	
1) お客様本位の自立支援介護、個別性の高いサービス提供に努めます。 ① 個々のお客様の生活の意向を踏まえ、その人固有の価値観に基づいた生活を継続できるよう、なごみの関係を活かした個別対応の自立支援介護に努め、生活リハビリ・看護サービスを提供します。 ② お客様・ご家族の意向を確認し、いつでもつながる安心を提供するため、随時の相談援助や介護相談、随機応変なサービス提供体制を維持し他機関とも連携していきます。 2) お客様のより良い生活、健康管理のため、主治医やかかりつけ薬局、サ高住しおん、グループホーム四恩園、訪問リハビリ、レントナル事業所との連携を強化します。(看取り対応も含む) ① 食事を楽しみ健康を維持できるよう、口腔機能の維持、栄養状態の改善に努めます。 ② 主治医との連携を取るため、看護サービスの提供、訪問診療の立ち合いや受診同行、主治医とのメール等の情報共有により、お客様が適切な医療サービスが利用できるよう支援します。 ③ ご本人がより安全に自分の能力を活かして生活できるよう、訪問リハビリや居宅療養管理、福祉用具等活用します。 ④ 日常の感染予防対策を徹底し、お客様や職員の健康管理に努めます。 3) サービスの質の向上、ICT活用など業務の効率化を図り安定した事業運営に努めます。 ① ケアパレットの活用によりタイムリーな情報共有や業務の効率化に取り組みます。 ② 研修やストレスマネジメントにより、職員の技術や知識、倫理の向上をはかります。 ③ リスクマネジメント(シートの活用、車両管理、コンプライアンス)に努めます。 4) 地域との繋がりが、法人としての地域貢献に努めます。 運営推進会議、ボランティアや市民スタッフ、家族との繋がりを維持していきけるよう努めます。地域の一員として楽しみある生活を送れるよう支援していきます。	
【上半期評価】	【最終評価】
1. 按拠性について課題はあるが、お客様本位のサービス提供を目標の一つとして丁寧な対応に努めた。特に新規ケースについてはご本人様・ご家族様のご意向を十分に把握しサービス提供を心掛けている。 2. 職員の同居家族が罹患、学級閉鎖による自宅待機があったが、対策を強化し感染予防の事が出来た。 3. ヒヤリハット・事故報告から、気づき・学びを得て、次のケアに活かす事が出来た。業務の効率化については改善の余地あり。今後の課題でもある。 4. 試行錯誤しながら、ご家族との繋がりを意識して頂けるよう取り組みを行なった。地域活動に開かれた中で、お客様にも非日常を感じて頂ける行事・レク等を実施する事が出来た。	1. 按拠性について課題はあるが、お客様本位のサービス提供を目標の一つとして丁寧な対応に努めた。特に新規ケースについてはご本人様・ご家族様のご意向を十分に把握しサービス提供を心掛けている。 2. 職員の同居家族が罹患、学級閉鎖による自宅待機があったが、対策を強化し感染予防の事が出来た。 3. ヒヤリハット・事故報告から、気づき・学びを得て、次のケアに活かす事が出来た。業務の効率化については改善の余地あり。今後の課題でもある。 4. 試行錯誤しながら、ご家族との繋がりを意識して頂けるよう取り組みを行なった。地域活動に開かれた中で、お客様にも非日常を感じて頂ける行事・レク等を実施する事が出来た。

2021年度 北広島訪問看護ステーション四恩園 事業総括

主管 訪問看護課

事業方針	
地域で療養される方とご家族が安心して生活を営み慣れた場所ですることができるよう、医療・福祉・保健の連携ができるように関わります。ホームナースとして体調や健康についての関わりができる在宅支援を地域に伝えています。高齢施設の介護の場で医療面のフォローに関わり、お客様が安心して介護職も不安なくケアに継続できるように、法人内の資源として関わります。在宅医療ケアの向上を図るために、個々の知識・技術の習得を行います。	
重点項目	
1) 医療機関や関係機関と連携を強化し、お客様や家族のQOLを尊重した訪問看護サービスを提供する。 2) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の医療面をサポートし、ヘルパーと連携した在宅サービスを実践する。 3) グループホームやサービス付き高齢者住宅などの医療面のフォローをする。 4) 看護職員の質の向上を図る。	
【上半期評価】	【最終評価】
新規看護師1名採用、複合型サービスへの協力体制強化した。勤務体制を一部変更のため職員固定したお客様訪問がなくなり、継続した看護の質が変化した。そのため情報の共有が必須となったが、ICTを使いこなせていくやばり口頭送りが主となっていた。集会所訪問時間を短縮し口頭送りが主となっていた。集会所訪問時間が短縮されたため、ミーティング方法の検討が今後の課題と思われる。外部研修はほぼオンラインとなり、従来よりも参加しやすく、新しい知識を得る環境になってきているため、個人研修に生かしている。新規獲得のため病院相談員へ働きかけを続けていく。定期報告書のみではなく随時FAX等で先生へ報告する方式を取り入れ、病院に事業所を知ってもらおうと動いた。	訪問看護師2名採用し徐々に稼働が増加した。複合型サービスに看護師1名、常勤看護師1〜1.5名を補助体制とした。訪問実働3名は維持、サ高生やGH、ヘルパー-STとの医療連携強化がされ拠点内のサポートができた。 新規ケアの依頼は徐々に増加しているが、市内クリニックからの依頼は少なく、医療連携についてはまだ強化が必要だった。定期報告のみでなく、随時報告を行い、医療機関からの信頼を得るよう活動に継続していく。個人研修についてはオンラインを活用し幅広い研修が可能となった。 定例会議やケース検討が、確実に実施できていたにもかかわらず、改善点を話し合い実行できるようにしていく。

2021年度 北広島ホームヘルプサービス四恩園 事業計画

主管 訪問介護課

事業方針	
お客様一人ひとりの「その人らしい生き方」を継続するために、その方の持てる力を見つめ、生活の中でサポートできる介護を、基本理念に基づき実践します。訪問サービスを安心して受けていただけるように感染予防策を徹底します。定期巡回随時対応型訪問介護看護を地域や連携多職種の方に知っていただくために情報発信していきます。ホームヘルパーの魅力伝え、新人ヘルパーの獲得と育成を行い、訪問件数の増加に努めます。	
重点事業項目	
1) 「その人らしい生活とはなにか」をチームで統一したケアで実践する。 2) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の実践と地域へ周知する。 3) ヘルパーの質の向上に努める。 4) 業務の効率化をはかる。	
【上半期評価】	【最終評価】
コロナの影響は5月のみであり、6月以降は不定期入院キャンセルが増えたが終了件数が新規を上回っていた。新規相談は昨年と比較し減少傾向。定期巡回利用者の看取りが続き、新規獲得のため居宅や病院へアプローチしていた。集会所のワークが困難でWEB視聴が主となっていた。新しい形の研修スタイルができ、多方面の研修等に生かしていきたい。新規ヘルパー1名採用（ハローワーク経由）新人研修を通して、業務や役割を再確認している。	コロナ蔓延防止期間長期化の影響し、新規利用が減少し、入所等で終了ケースが増加、100件程度減少した。定期巡回は短期利用も多かったが、月10件で推移。看取りや入所終了ケースが多かった。お客様のコロナ感染などケース会議や研修などのコロナ禍の研修会形式を変更した。ICTを活用した情報共有が浸透し、お客様の情報収集がしやすくなった。 ヘルパー個人研修の取り組みが徐々に浸透し、発表方法の工夫が見られていた。発表の内容に事例を組み込むようにしているためより伝わりやすくなった。次年度にむけて、事例をまとめて発表できるように進めていく。

2021年度 サービス付き高齢者向け住宅しおん 事業総括

主管 サービス付き高齢者向け住宅課

事業方針	
お客様の人生の大切な思い出や人との関りを尊重し、その思いに寄り添い、今までと変わらない人生を過ごせるよう支援します。 人生の最終章をその人らしく暮らせること、心身ともに健康的で豊かな生活が継続できることを支援します。 サービス付き高齢者向け住宅しおんは、お客様が自分らしい生き方で、楽しく幸せな終の棲家になることを目指します。	
重点事業項目	
1) 日々の暮らしの中で安心・安全を実感できる住宅を目指す。 ・感染対策を徹底し、食事、服薬、運動など、日々の状況から体調管理を行う。 ・他部署他事業所との連携を強化し、専門職としての関りを行う。 ・目配り気配りに努め、心身の変化を見逃さない。 2) 人とのつながりの中から、楽しみや幸せを共感できる住宅を目指す。 ・お客様同士、職員とのコミュニケーションをたいせつにし、信頼関係を構築する。 ・ご家族と情報共有するため、必要に応じて情報交換を行う。 3) 自立支援を促し、健康寿命を延ばす。 ・感染対策を徹底し感染予防に努める。 ・健康体操を継続し、必要に応じては個別の対応を実施する。 4) 快適な住環境を目指して、建物管理や環境整備を行う。 ・住宅内の換気、消毒を徹底する。 ・定期的に住居の点検を実施する。 5) 職員の質の向上を図る。 ・充実した感染対策を遂行する。 ・基本的な介護技術の知識を習得する。	
【上半期評価】	【最終評価】
感染予防・健康管理には注力し、コロナワクチン接種もともに連携のもと順調に実施できた。相談員が配置されたことで、支援者間の連携が強化できた。ケアマネの協力のもとオプションサービスの整理・算定、シフトの見直しによるサービスの向上も行った。服薬支援においては訪問看護や薬剤師の居宅療養管理につなげ、医療職との連携ができた点も、お客様の健康管理体制強化が図れた。市民スタッフの御で収獲交流体験を提供でき非常に喜ばれた。 感染対策は油断することなく、生活の楽しみ、質の向上を目指して行きたい。	サ高住のチラシを作成し意義や価値について再認識整理することができた。上半期に引き続き、感染対策に努めることができた。お客様への個別支援も、ケアマネと連携し、お客様本位に実施することができ喜んでいただけたと思う。また、支援者間で報告・連絡・相談を行い、適切な介護サービスとの連携で住宅での生活を維持することや、次の生活の場としてグループホームや特養への移行などシームレスな支援ができた。日常的に医療職と連携できる体制が整いつつあり、お客様の健康管理に改善が見られた。12月にはウイズコロナの中でのお食事会や家族の面会を全面解禁など、お客様やご家族に喜んでもらえる、生活の質の向上が見られた。今後も感染対策、生活の楽しみ、質の向上を目指して行きたい。

2021年度 地域サポートセンターともに 事業総括

主管 地域サポートセンターともに

事業方針	
～ 新たなつながりを求めて ～ 私たちは更なる人と人とのつながりから生きることの喜びを創造し笑顔があふれる支え合いのまち（共生社会）をつくるための挑戦を続けていく。 コロナ禍においても引き続き保健・医療・福祉サービスで生き生きを感じている人の権利を擁護し喜んでいただけるサービス提供に努める。そのために新たにICTを活用した社会福祉法人の独自性、公益性、非営利性を発する。そして制度に基づくサービスに限らず地域への生活課題にも地域の人々（市民スタッフ）・行政とともに三位一体で積極的に取り組んでいく。	
重点事業項目	
北広島市において、平成22年3月につくられた北広島団地活性化計画の基本方針に3つの理念がある。一つは「北広島団地に住み続けられること」、二つ目は「将来、住民となる次世代のこと」、三つ目は「北広島団地の魅力アップ」。私たちはこれらの理念のもと、四つ目に「感染予防と対策」、五つ目に「ICTを活用したつながりづくりとフレイル予防」を加え、地域サポートセンターとともに持つ特性を有効に活用し、事業計画に示す20項目の取り組みを実践する。※7/末再開に向けた検討（オンラインビック開催に含ませる） 1) 北広島団地に住み続けられること (賑わいや交流の場づくり、地域コミュニティの再生、安心して暮らせる環境づくり) 2) 将来、住民となる次世代のこと (住み替えの支援、子育て世代の転入促進) 3) 北広島団地（さんぽ街）の魅力アップ (まちの魅力づくり、地域資源の活用、情報の発信) 4) 感染予防と対策 5) ICTを活用したつながりづくりとフレイル予防	
【上半期評価】	【最終評価】
北広島団地に住み続けられること コロナ禍においてともに館内の活用は出来なかった（7月末再開は出来なかった）が、ZOOMなどオンラインを活用した体験・ミニ講座などの交流、今年より市民スタッフによる館内開始しお客様と収容を通して交流することができた。又、フレイル予防のため、サ高住お客様はコンディショントレーニングを実施。又ZOOMによるオンライン体験（ふれて、かたるとの連携）を継続できた。 将来、住民となる次世代のこと 殆どの取り組みはコロナ禍において休止となったが、法人事業においては、事業所間連携とシームレスな体制でお客様をサポートできている。又、各事業所によるタブレットを活用した業務効率化・多職種連携を実現している。 北広島団地（さんぽ街）の魅力アップ 通信は毎月発行。ホームページを活用し住宅動画を発信。四恩園パンフレットも更新準備中。又、オンラインミニ講座を毎月2回実施できた。	北広島団地に住み続けられること 12月のみだり喫茶OPENと活動室・体育館の開放と、2月のランタンイベントにてスタッフ間交流ができた。その他はZOOMなどのオンラインにてスタッフ間交流ができた。オンライン体験、オンライン講座を定期的に開催している。又、これからの時代においてタブレットやインターネットを活用することで、生活課題の解決や人とのつながりに活用するべく、新規のタブレット保持者を増やす活動も継続している。 将来、住民となる次世代のこと 殆どの取り組みはコロナ禍において休止となったが、法人事業においては、事業所間連携とシームレスな体制でお客様をサポートできている。又、各事業所によるタブレットを活用した業務効率化・多職種連携を実現している。又、生活課題の解決や人とのつながりに活用するべく、新規のタブレット保持者を増やす活動も継続している。 北広島団地（さんぽ街）の魅力アップ 通信は毎月発行。ホームページを活用し住宅動画を発信。四恩園パンフレットも更新準備中。又、オンラインミニ講座を毎月2回実施できた。

2021年度 サービス検討委員会 事業総括

主管 法人本部

成等の充実を図る。 ➤ 感染予防と対策 法人内でコロナクラスターは未だ出ていないが、クラスターを想定した実践的な訓練ができている。新たな課題については今後整理していく。災害時の食料確保と他企業との連携も検討。市民スタッフへの感染研修実施。Slack を活用した感染者状況等の報道相の効率化を図った。 ➤ ICT を活用したつながりづくりとフレイル予防 ZOOM を活用したオンラインミニ講座、コンディショントレーニングを予定通り実施。シルバー世代の ICT 活用を増やすため、個別相談の実施し44 件の相談を受けている。	➤ 感染予防と対策 全拠点体温測定 AI を導入。各拠点において毎月3回「お弁当の日」を実施し、調理場休日を確保できた。 ➤ ICT を活用したつながりづくりとフレイル予防 ZOOM を活用したオンラインミニ講座、コンディショントレーニングを予定通り実施。シルバー世代の ICT 活用を増やすため、個別相談の実施し100名以上の相談を受けている。
--	--

重点項目	項目	事業内容	実績	
			評価	評価内容
計画	4	第82回サービス検討委員会		4/22、7/21 コロナウイルスの影響により規模縮小して開催した。時間が短縮され効率的であった。
	5			
	6			
	7	第83回サービス検討委員会		各事業の詳細についてはふれることができなかった。
	8			
	9			
	10	第84回サービス検討委員会		10/21 は開催、1/21 は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止、書面開催とした。3名の外部委員の方より意見をいただいた。
	11			
	12			
	1	第85回サービス検討委員会		
	2			
	3			
備考				

評価基準： 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)
1. 全くできていない

2021年度 感染対策・衛生委員会 事業総括

主管 法人本部 障害施設・高齢者施設合同

重点項目	月	事業内容	実績	
			評価	評価内容
計画	4	COVID-19 感染対策の周知、職員検診日程調整 研修内容の決定（年2回） 定例委員会 4/16	4	4/16 第1回定例委員会 11名研修計画作成
	5	COVID-19 感染対策の周知、拠点ごとの対応の承認 COVID-19 ワクチン接種について定例委員会 5/14	2	5/16 障がい施設介護1名、 5/26 障がい施設利用者1 名、5/18 高齢施設職員1 名、5/20 高齢施設職員1 名コロナ陽性判明、緊急会 議実施し、ゾーニング実 施、COVID-19 メンバーで隔 離対応実施、コロナワクチ ン接種平行して実施継続。
	6	COVID-19 感染対策の周知、 春季職員検診実施、振り取り定例委員会 6/18	2	感染拡大なく6/8障がい施 設ゾーニング解除、 6/18 第2回定例委員会
	7	COVID-19 感染対策の周知 定例委員会 7/16	4	7/16 第3回定例委員会 16日ゾーニング研修実施 ワクチン接種職員・利用者 終了
	8	COVID-19 感染対策の周知 定例委員会 8/20 ワクチン接種研修（ビデオ作成）	3	8/20 第4回定例委員会 ワクチン接種研修動画作 成にむけて、春季職員検診 の日程調整
	9	感染対策研修打ち合わせ（ワクチン接種） 秋季職員検診の実施 ワクチン接種研修（ビデオ作成） 定例委員会 9/17	3	9/17 第5回定例委員会 抗原検査キット使用ルー ルの作成、インフルエンザ 予防注射の見直し
	10	感染対策研修①（ICTを使用）インフルエンザ予防接種の流れ確認 定例委員会 10/15	3	10/15 第6回定例委員会 感染報告なく物品購入につい て検討、インフルエンザワク チン検品記録で検診時調整
	11	インフルエンザ予防接種時期決定 ストレスチェックについて 定例委員会 11/19	3	11/19 第7回定例委員会 感染報告なし、PPE 研修 動画作成開始
	12	感染対策研修②（ICT使用）手洗い巡回実施① 定例委員会 12/17	3	12/17 第8回定例委員会 感染報告なし、秋の検診実 施、PPE 研修動画視聴
	1	手洗い巡回実施② 定例委員会 1/21	2	蔓延防止期間中のため定 例委員会中止、コロナワク チン3回目実施（職員）
	2	手洗い巡回結果報告・今年度の反省 定例委員会 2/18	2	蔓延防止期間中のため定 例委員会中止、コロナワク チン3回目実施（お客様）

	3	次年度計画立案 定例委員会 3/18	3	PPE 研修動画完成。
備 考	・各拠点の部署における感染状況を把握し委員会で報告する。 ・感染対策等の助言を各部署へ伝達する。 ・障害施設、高齢者施設の拠点における部署ごとの感染研修の助言も行う。			
評価基準：	5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた） 3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要） 1. 全くできていない			

2021年度 防災対策委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	事業内容			実績	
	項目	事業内容	評価	評価内容	実績
計画	1	各種計画について ・消防計画 ・非常災害対策計画 ・避難確保計画 ・事業継続計画	2	法人本部において、検討後の取り組みとなり、未着手	
	2	訓練について ・防火訓練 ・地震訓練 ・連絡網訓練	4	防火訓練3拠点実施 1 拠点及び緊急連絡網、地震訓練についてはコロナの状況を踏まえ中止	
	3	設備、資機材、備蓄品について ・防災設備 ・食料、飲料水 ・備品、資機材	3	職員に周知でききょう、拠点毎に画像付きのリストを作成中	
	4	研修について ・会場研修 ・オンライン研修 ・課内研修 ・外部研修	3	オンライン・課内研修等で使用できる動画作成中	
備考					

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた）
 3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要）
 1. 全くできていない

2021年度 食事検討委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	事業内容			実績	
	項目	事業内容	評価	評価内容	実績
計画	1	委員会の主旨説明、各月定例会 委員会の取組み、研修予定作成		定期打合せは毎月チーフ会議後開催を参加可能者にて実施。上半期は各拠点の敬老祝賀会へのメニュー提供、大規模改修工事打合せへの参加、各拠点お弁当の日設定相談へ。委員会自体の障がい施設委員会との打ち合わせ等実施に至らず。	
	2	各拠点給食サービス課状況把握及び食事提供方法の検討			
	3	食事提供環境、口腔ケアの取り組み検討	3		
	4	外部給食提供の資源確認と各給食拠点への情報提供			
	5	各拠点食事提供状況及び職員状況の確認			
	6	障がい施設委員会との情報交換 各拠点への食事提供の協力			
備考			3		

評価基準： 5. 良くできている（期待した以上の成果が得られた） 4. できている（期待した成果が得られた）
 3. 十分ではない（期待した成果が得られなかった） 2. できていない（見直しが必要）
 1. 全くできていない

2021年度 研修委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	実 績		
	月	事業内容	評価
計画	1	職員(委員長)林 晃市 (委員)皆木 有子 泉 正人 三浦 和紀 ●職員の資質向上を図り、最大限のパフォーマンスを発揮する事で高品質なサービス提供を実践できるよう計画的・体系的な仕組みを構築する 1. 法人サービス向上委員会と連携し、各種研修等のバックアップ(内容・方法・目標設定等) 2. 各課事業計画や人事考課における個人目標等との連動から、個人単位、各課単位双方での目標設定と目標到達に向けた研修計画を検討 3. 障害施設研修委員会と足並みをそろえた取り組みの実施	4
	2	□各課事業計画や人事考課における個人目標等との連動から、個人単位・各課単位双方での目標設定と目標到達に向けた研修計画策定に向けた働きかけを実施 ・各役職や部署で実施したい研修の聞き取り ・人事考課面接時に目標達成のための研修計画立案を検討 ・外部研修情報提供の実施	3
	3	□障害施設研修委員会と足並みをそろえた取り組みの実施 ・障害施設研修委員会との意見交換会を複数回企画	3
備考	・高齢施設研修委員会は、緊急事態宣言等感染拡大防止の観点から5月、7月は開催を延期したものの、その他の月は開催。 年間で実施した回数を確認する。		

評価基準： 6. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
 3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)
 1. 全くできていない

2021年度 広報・個人情報保護委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	実 績		
	項目	事業内容	評価
計画	1	□ 機関紙の発行 定期的に機関紙を発行する。そのための記事・写真の収集、編集を行う。	5
	2	□ ウェブサイトの運営及び活用 随時更新及び2年ごとにトップページのリニューアルを行う。 各事業所ページの効果的な活用を検討し作成する。	3
	3	□ ネット・SNS等の不適切な活用の防止 セキュリティポリシー・ネットリテラシーなどICT機器やインターネットの使用に関するルールの確認・周知。	3
	4	□ 研修の企画、立案 アプリケーションの活用方法。 セキュリティ・ネットリテラシーに関して。(障がい施設との合同研修)	2
備考			

評価基準： 6. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
 3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)
 1. 全くできていない

2021年度 カイゴみらい委員会 事業総括

主管 法人本部

重点項目	本委員会は若手職員を中心に人材確保の方法について検討する。 小、中、高校生や福祉専門職養成機関に限らない幅広い社会福祉、介護福祉の魅力を伝えるための企画、立案、実行する。 ・社会福祉、介護福祉の仕事の啓蒙活動(若年層:小、中、高校生を含む) ・事業紹介、相談会に関すること。(オンライン開催の検討と実施) ・広報活動に関する企画立案実施・ホームページの活用(広報委員会と協働)		
委員	委員長:秋田 梢 委員:中尾 真紀 渡辺苑美 石田 あゆみ 高谷 里奈 阿部 春香		
計画	事業内容	実績	評価
	1 定例委員会 毎月第3木曜日 15:00	緊急事態宣言、まん延防止 期間以外には実施 実施できず、次年度の活動 内容は再検討。	3
	2 広報活動・啓蒙活動の企画立案	今年度2回参加できた。 次年度へ向け作成中。	1
	3 各就職相談会・就学セミナーの情報収集と参加	リハビリセンターのアン ケートに協力。就職相談 会への参考になった。	3
	4 リハビリセンターと情報交換	実施できなかった。	1
	5 専門学校・大学への就職相談	オンライン開催に向けホ ームページを作成中だが なかなか進まない。	3
	6 オンライン開催・ホームページの活用・広報委員会と協働	相談会が困難と分かりつつ、状 況に応じた相談会を形にする 事ができなかった。コロナ禍の だからこそ福祉・介護の魅力を 実感したにも関わらず、伝える 為の活動ができなかった事を 反省している。 自分達が伝えたい事と、伝える 伝え方を具現化していきたい。	
備考	対面での相談会は困難と予測される為、オンラインでの参加や、四恩園独自でオンライン就職 相談会の開催実施を検討。カイゴみらい委員会の活動紹介。		

評価基準: 5. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)
1. 全くできていない

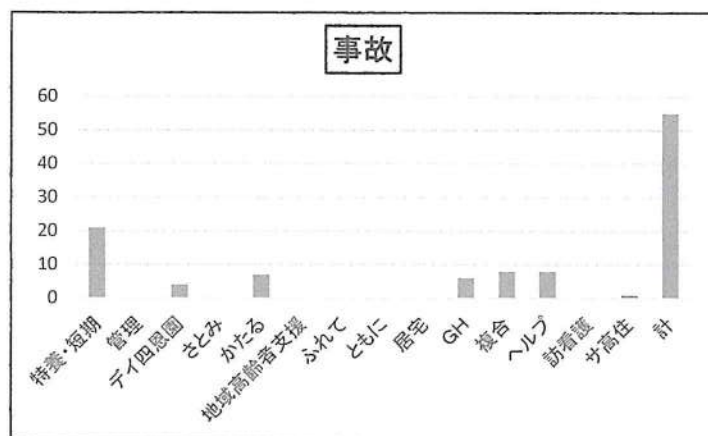
2021年度 快適送迎委員会 事業総括

主管 法人本部

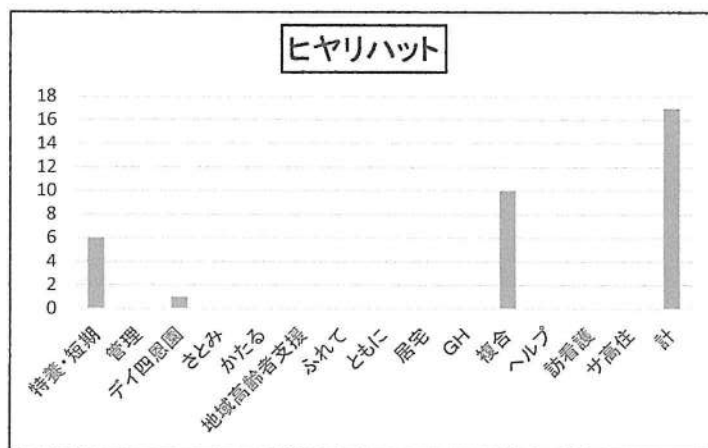
重点項目	・お客様に快適にご利用頂ける車両や環境を維持する為に、公用車の清掃や管理についてマニ ュアルを作成し、車両担当者に限らず車両を使用する職員全員に対し車両に対する意識向上 に努める。 ・安全運転・交通事故防止に関する啓蒙活動を行なうと共に、法人全体での研修を実施する。 ・送迎サービス・車両の調整等をスムーズに行なう事が出来るよう、車両情報を集約しリスト 化する。 また、車両のリースや購入等に関し、法人に対し提言を行なう。		
委員	(委員長) 奥山 智直 (委員) 神原 英明 川原 規仁 本田 卓也		
計画	事業内容	実績	評価
	4 定例委員会 顔合わせ	5/12 開催	3
	5 定例委員会 所有車両評価①	7/22 開催	
	6 定例委員会 車両購入・リース計画作成	8/30 開催	
	7 定例委員会 配布物検討		
	8 定例委員会 所有車両評価②		
	9 法人合同委員会 冬タイヤ購入確認		
	10 定例委員会 上半期振り返り	10/25 開催	
	11 定例委員会 法人全体研修(オフイスブレイン)		
	12 定例委員会 配布物検討		
備考	1 定例委員会 所有車両評価③		
	2 定例委員会 下半期振り返り 事業計画作成	3/中開催	
	3 法人合同委員会 夏タイヤ購入確認	3/未開催	

評価基準: 6. 良くできている (期待した以上の成果が得られた) 4. できている (期待した成果が得られた)
3. 十分ではない (期待した成果が得られなかった) 2. できていない (見直しが必要)
1. 全くできていない

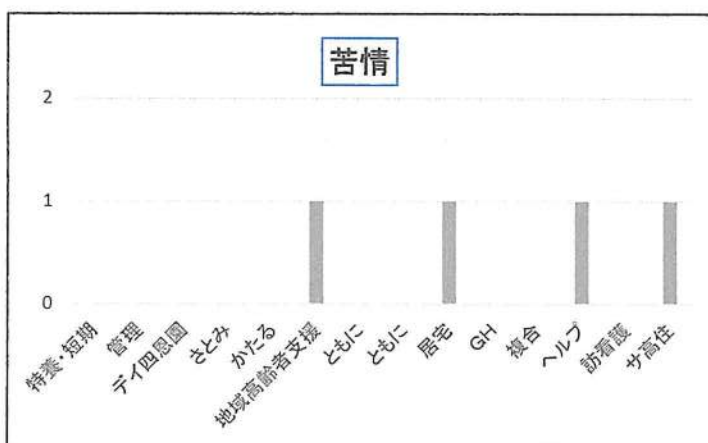
7. 2021年度高齢者施設リスクマネジメント結果（2021.4～2022.3）



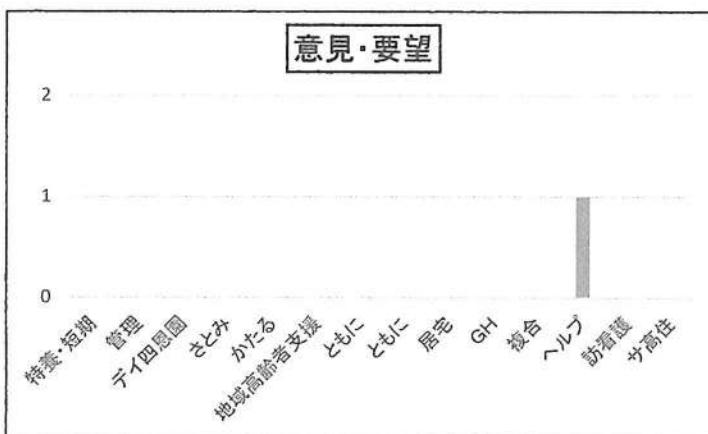
事故		
特養・短期	21	38.2%
管理	0	0.0%
デイ四恩園	4	7.2%
さとみ	0	0.0%
かたる	7	12.7%
地域高齢者支援	0	0.0%
ふれて	0	0.0%
ともに	0	0.0%
居宅	0	0.0%
GH	6	11.0%
複合	8	14.5%
ヘルプ	8	14.5%
訪看護	0	0.0%
サ高住	1	1.9%
計	55	100.0%



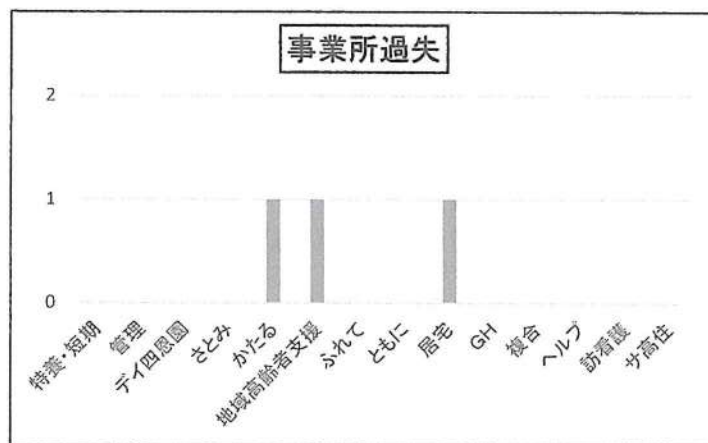
ヒヤリハット		
特養・短期	6	35.3%
管理	0	0.0%
デイ四恩園	1	5.9%
さとみ	0	0.0%
かたる	0	0.0%
地域高齢者支援	0	0.0%
ふれて	0	0.0%
ともに	0	0.0%
居宅	0	0.0%
GH	0	0.0%
複合	10	58.8%
ヘルプ	0	0.0%
訪看護	0	0.0%
サ高住	0	0.0%
計	17	100.0%



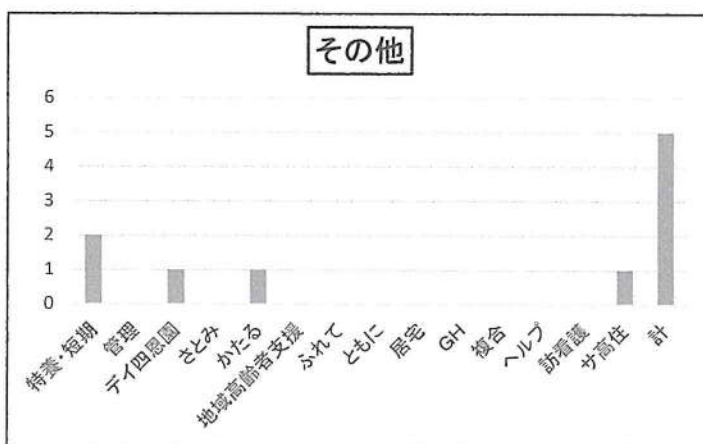
苦情		
特養・短期	0	0.0%
管理	0	0.0%
デイ四恩園	0	0.0%
さとみ	0	0.0%
かたる	0	0.0%
地域高齢者支援	1	25.0%
ともに	0	0.0%
ともに	0	0.0%
居宅	1	25.0%
GH	1	25.0%
複合	0	0.0%
ヘルプ	1	25.0%
訪看護	1	25.0%
サ高住	1	25.0%
計	4	100.0%



意見・要望		
特養・短期	0	0.0%
管理	0	0.0%
デイ四恩園	0	0.0%
さとみ	0	0.0%
かたる	0	0.0%
地域高齢者支援	0	0.0%
ともに	0	0.0%
ともに	0	0.0%
居宅	0	0.0%
GH	0	0.0%
複合	0	0.0%
ヘルプ	1	100.0%
訪看護	0	0.0%
サ高住	0	0.0%
計	1	100.0%



事業所過失		
特養・短期	0	0.0%
管理	0	0.0%
デイ四恩園	0	0.0%
さとみ	0	0.0%
かたる	1	33.3%
地域高齢者支援	1	33.3%
ふれて	0	0.0%
ともに	0	0.0%
居宅	1	33.3%
GH	0	0.0%
複合	0	0.0%
ヘルプ	0	0.0%
訪看護	0	0.0%
サ高住	0	0.0%
計	3	100.0%



その他		
特養・短期	2	40.0%
管理	0	0.0%
デイ四恩園	1	20.0%
さとみ	0	0.0%
かたる	1	20.0%
地域高齢者支援	0	0.0%
ふれて	0	0.0%
ともに	0	0.0%
居宅	0	0.0%
GH	0	0.0%
複合	0	0.0%
ヘルプ	0	0.0%
訪看護	0	0.0%
サ高住	1	20.0%
計	5	100.0%